
精神病だからって甘く見るなよ。

風

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

精神病だからって甘く見るなよ。

【Nコード】

N3013I

【作者名】

凧

【あらすじ】

統合失調症の私が見た、歪んだ社内事情と、社長の息子とモテない事務員の下らない恋愛模様。
そして私が日々思う事と支離滅裂な回顧録。

変な会社だよ。(前書き)

フィクションとして読んでね。

変な会社だよ。

「やっちまいましたなあ。」

朝一のメールを見て死の淵に落ちた。

会社の事務員咲子さんからの自慢メール。

お相手は社長の息子。

ご飯を食べてカラオケでチュウをしてそのままラブホへ。と報告してくれた。

社長の息子は奥様が居て、いわゆる不倫ってやつ。

そんな事はどうでも良いけど、私には紫色の歯茎をした男とチュウなんて有り得ない。

まして私が男なら、咲子さんには絶対手を出さない。

何故なら彼女は怖い人だから。

入社当初から男性社員に見え見えのモーションを掛けていた。

それも既婚者限定で。

そこに彼女の恋愛に関してのトラウマがあった。

変な会社だよ。(後書き)

食べ物は胃腸で消化吸収されて体外に排泄される。

感情は心で消化され経験として頭で吸収され、言葉として排泄される。

溜まったモノは出さないと身体に悪い。

彼女のトラウマ

彼女は26才まで一人の男性としか付き合っておらず、しかも6年も付き合っただけで別れたらしい。

彼氏に君の選択は賢明だったと言ってあげたい。

彼女のトラウマその2

ようするに彼女は結婚対象となる相手との交際が怖い。

それは別れた時に自分にも非がある事を認めなければならぬから。自分はモテると思い込んでいる彼女に、別れる原因が自分にもあるとは思いたくないから。

その点既婚者であれば、別れる原因は全て相手のせいに来る。

彼女は入社して来た時、男性社員のウエルカムな対応を、自分に気があつての事と認識してしまった。

因みに彼女の容姿は、一言で言うならば「デカい！」顔も身体もデカイ！その彼女が男性陣に手当たり次第の猛烈アタック！

まるで、大地を揺さぶる象のイヤイヤの様な甘え方。

それを咎める事は誰もしない。

そしてその象のイヤイヤに引つ掛かったのが、ぼんぼんぼんの社長の息子。

彼女は復讐のみの為に会社にいる。

私はと言えば

こんな風に言うと、あんたはどうなのさ？
と言われそうなので軽く私の事を…

私は既婚者。

子供も居る。

何人かの男友達と一人の女友達も居る。

五年前に今の会社に準社員として入社するも、

岩田って言う般若の様な顔をし、口からは毒を吐く恐ろしいババア
にイビラレ統合失調症を発症。

幼い頃に親戚の兄ちゃんに性的暴行を受け、治療したはずの解離性
同一障害も再び目覚め、現在16人の私と共存中。

解離性健忘や離人症とも仲良く暮らす日々。
会社では精神障害者扱いで浮いた存在。

そしてこの病気になってから人の本心が読める様になってしまった。
何を考えているかが手に取る様に判る。

それも悲しいくらいに。

それと同時に私はもの凄く無口。

それ故か会社のおばあさん達はポロツと本音を私にもらす。

人の本質が読めるのは、自分と向かい合うべく

レイキアチューメントを遠隔で受けたからかも知れない。

これは衝撃的だった。

感電したみたいに全身が痺れた。

メンタル心理カウンセラーの資格も取得した。

臨死体験もした。

三度目にお空の受け付けに並んだ時、観世音菩薩に呼び止められた。

「お前には果たさなければならぬ使命があります。何度並んでも

無駄ですよ。」と。
使命は？と問うと、消えてしまった。

私といえばその2

自分で言うのも笑っちゃうけど、私には妙に素直なところもある。

そうか：死なないんじゃないかと、死ねないんだと思い納得して生きる事にした。

幻覚と幻聴は酷く五月蠅い。

薬を飲んでも大して良くはならないし、脳みそが痺れるから飲んでもない。

空中を浮遊する岩田は恐ろしく、私を叱り続ける声は煩い。

のに何故か最近はお苦勞さんと思う。

医者是自己防衛の過剰な表れだって言ってた。

私にお苦勞さんだ。

大体私は身体を私だと認識出来ない。

私は私で身体は私の入れ物。

いつも私は身体の後方から身体を見てる。

例えば仕事をしている私が居る。

名前は凧しよう。

「ああ：凧さんお仕事してるんだ。良くはたらくなあ。」

と言った具合にいつも客観的に自分を見てる。

そして私は凧さんが大好き。

私好みに凧さんを仕上げる。

身体は磨き上げ、服も凧さんに似合う物を買って与える。

変な表現かも知れないけれど、これが私。

私以外の15人も、この事は承知している筈。

だって私の好みでない服が増えて無いから。

時々お菓子やら雑貨やらを沢山持って鍵を開けてる凧さんの中に戻る時がある。

不思議とお財布の中身は減ってない。

きっと15人の内の誰かの友達が買ってくれたんだろうと思う事にしている。

携帯も使うらしいけど、痕跡は消してくれてる。だから、知らない番号とアドレスがあっても私は消さない。

彼女達や彼等にも存在を楽しんで欲しいから。

上手くやってくれているのか、困った事は一度も無い。

むしろ得をしているのかもと思う。

彼女を嫌いな理由

私が彼女に違和感を覚える理由は多々ある。

まずは入社当初のお尻の軽そうな男の誘い方。引っ掛かったバカな男との付き合い方と見栄。捨てられた後の復讐に燃える執念深さ。

私は、彼女が尻さんを利用してると思った時、彼女への嫌悪を尻さんが訴えている事を知った。

彼女を見ると、尻さんストレス性の湿疹出る。

会社を辞めようと思つて上司に相談すると、「ゆっくり考えな。」と言つてくれた。

私はこの上司に弱い。私が唯一信頼し、私の唯一の理解者だから。

私は喋る事が下手。

人と話しをする事も苦手。

それはさて置き、私は心の中に溜まり、消化吸収され、カスとなつた思いを排出している。

要らなくなつたモノは体外に出さないよね。

彼女と社長の息子との茶番は今度吐き出させて下さい。

雑談。

行ってきました。

ボキボツキン。

一昨日の夜、オリオン座流星群を見て眠りについたその夜。

首の違和感でヤバい予測。

やはり止めておけば良かった。

星が流れる度に、ウオーと歓声をあげ、夜空を見上げ続けた事をス

コブル後悔。

私は首が弱い。

頭も身体も意志も弱いけど、首は特に弱い。

実はこの首。

だいぶ前に旦那に追突され、むち打ちを患った。しかもゴーカートでの追突。

名前を呼ばれブレーキを踏んだまま振り向くと、何故か旦那が猛スピードで突っ込んで来た。

背もたれは肩まで。

追突の拍子に見事に首が残った。

その時は何ともなく、翌朝自分の力で頭を起こせない。

おや？

と思いつつ近くの整骨院に行くともち打ちと言われ、理由を説明し大爆笑され、首にしっかりギプス。完治三か月。

だましましたし過ぎして来たその首を、とうとう壊した気がした。

精神病と神経症の為、自律神経が満足に働かず、元々肩凝りもあり、鍼治療に通っていたが良くならず、通院している精神科のそばの整骨院に変えてみた。

全身を診てもらおう。

やはり首の歪みを指摘され、むち打ちの一件を話すと、肩を震わせつつも笑わないでいてくれた。

自律神経の機能低下も言い当てられ、ちよつと信用。

横になり、横隔膜に電気で刺激を与え、温めながら首を揉んでくれていたその時

「首ちよつと動かしますね。」

のその後、コキッ

グオキボキボコ!

まるで北斗の拳のヒテブの世界。

痛みは無いが音が怖い。何故かニヤンと泣いた自分も怖い。

後は頸椎から背骨に沿って電気を当て、腰にも電気を当て、首肩背中腰を揉んでくれて、またひっくり返ってお腹を温めて終了。

今度は治ると良いなあ。

えへへ。

物事を順序立てて…

なんて私には出来ない。

だからカテゴリーも恋愛小説からエッセイに変更した。

文章にとらわれず、気ままに書いてみようと思う。

その方が楽しいからね。

彼女達の茶番

彼女と社長の息子との茶番は、彼女のご自慢話からが始まりだった。何回か食事に行ってるとか

怪しい雰囲気になりそうだとか

今夜も約束しているとか

誰が聞いても明らかに彼女が挑発しているのが判る話の内容だった。

そして次の朝、冒頭のメールが届く。

彼女が私に打ち明けた理由は、私が精神病だと知っての事。

私が口を滑らせても、あの人は精神病だからと言ってしまえば丸く収まるから。

なんかずるいけどそれが世間なんだよね。

そんな事はまあ良いかにして、彼女と社長の息子がいわゆる不倫関係になったのが四月。

それから毎日二人でお昼はコンビニデート。

私はそのメールが来た日、信頼出来る年下の上司二人に報告した。

絶対もめると思ったから。

そして彼女が捨てられたのが八月。

その間に一度、私は彼女と食事に行った。

その時に色々な事実がわかった。

二人の交際費は経費から出している事。

この時点で私ならまず交際を止める。

私は、男女関係無く、自分が大切だと思う相手には、それが男であれ、女であれ、自分のお金でもてなすと思うから。

経費でデートなんてまるつきり遊びだって言ってる様なもんだもん。でも彼女は喜んでた。

そこで私は、はた！と気付いた。
きつと彼女は男を知らない。
恋愛経験も少ないはずだと。

それとなく聞いてみると、入社前に6年付き合ってた彼氏と別れたらしい。それも初めての彼氏。

なるほどそれであんなお尻を突き出した様な尻軽な誘い方をしていたのかと納得した。

その別れ方、自然消滅を社長の息子は狙ったのだが、恋愛経験の少なく、プライドの高い彼女は許せなかった。

ここから針のムシロを敷き詰めた様な、彼女の復讐が始まる。
社長の息子との事を擬似恋愛を楽しむだとか、なかなか飽きてくれないと、ほざいていた彼女が滑稽に見えた。

だから社内不倫は口外しちゃだめなのに。

私に喋ってなかったら、あっさり自然消滅出来たかも知れないのね。

雑談その2

どうしてほとんどの女性は、自分の不機嫌を他人にぶつけるんだろう？

それで気が晴れるのかなあ…。

そんな事したら私は自己嫌悪に陥る。

今日15時から定時までの二時間、私を統合失調症へと導いてくれた岩田さんと一緒に作業する事になりそうで、朝から憂鬱だった。その事を、私が森羅万象の中で最も信頼する上司にぼやくと、「二時間こつちに来ない様にしてあげるよ。」と言ってくれて、本当にそうしてくれた。

この上司は、いつも私の信頼を裏切らない。

私に人を信じる事を教えてくれる最高の人物。

以前は淡い恋愛感情を抱いた時もあったけど、今はそんな安っぽい感情は超え、全幅の信頼をおける唯一の存在。

私の目の前に居るこの上司は、旦那よりも信頼出来る。

お家でどうなのか？は、私には関係ない。

この上司は、会社では最強の私のシエルター！

話は変わって、

私タバ車に撥ねられました。

一旦停止無視の車です。しかし右腰の辺りを撥ねられ、50cm程左に飛んで満点の着地で無傷。

車から降りてきたおっさんは酒臭いし。

今日会社で話したら、慰謝料取れたのに。といわれ消沈。

実は私の旦那、生活費をくれない。

光熱費やら住宅ローンやら税金息子の授業料関係は払ってくれるが、食費や諸々の雑費、息子の通学交通費はくれない。

私と娘の給料で、旦那を含めた家族6人、細々と食べ、トイレットペーパー等々をけちりながら生活している。

しかし悲壮感はない。

なんだかんだ言いながら実は楽しんでる。

その！その生活費に出来た慰謝料をみすみす逃してしまった。

これが私のトロさなのか？

そうなのか？

そうなんだろうなあと寂しく納得。

まあ良いか。

今日は愛犬ばちにご飯をいっばいあげる事が出来たからね。

今日も良い日だった。

としようぜ！

凧さんと私

凧さんは身長160cm

体重48キロ

バスト80cm

ウエスト58cm

ヒップ86cm

顔はたまご型左右別人

髪の毛はロング

孫は居るけど娘の婿は居ない

などの40代

私は元右翼？だから怒らない様に常に自制してる

怒ると怖い

火薬爆弾作る

火炎瓶も作れる

そして凧さんが大好き。私の入れ物が凧さんで良かったと思う。

私は凧さんと共に、沢山恋をした。

結婚してからも沢山恋をして、沢山の人に愛してもらった。

でも本当に愛した人は二人だけ。

高校生の時に婚約してた彼と、三年前に束の間時間を過ごした一回り近く年下の彼。

婚約してた彼は右翼の抗争で亡くなり、年下の彼は私の依存が過ぎ
てさよならされた。

でも、その最後の恋から色んな事を学んだ。

今では凄く感謝してる。

彼女を嫌いな理由その2

私が務める会社は小さい家庭的な会社。

でも家庭ではなく会社だと思いたい。事務所には二人の女性事務員。

一人はベテランの事務員さんで、もう一人が彼女。

そして社長と社長の息子。

営業のおじさんとにいちちゃん。

後は工場長と工場主任。

作業場は全員女性。正社員が準社員が良く知らないけど、パートでもアルバイトでもない岩田さんと飯塚さん。

パートのおばちゃん三人とアルバイトのおばあちゃん六人。

あっ！一人おじいちゃんが居たの忘れた…。私は週三日自由出勤の、全くあてにされてないだろこのパートのおばちゃん。

そのおばちゃんは何故か彼女は張り合う。

「社長の息子にお土産をもらった。

工場長にお返しをもらった。

今日は一日中事務所でお菓子食べてたのお。」

お前はアホか？と言いたい！

社長の息子は彼女と別れた後、二か月前の土産を請求された恐怖があり、面倒臭いので買って来ているだけ。

勿論私達おばちゃんへのお土産も買って来てくれる。

お返しをするのは、しないとネチネチとひたすら嫌味を言われるから。

そう！彼女は見返りを求める人。

これをしたからこれをして。

あれを頂戴と…。

最低だ。

お土産もお返しも相手の気持ち。

気持ちをねだってはダメ。

見返りを求めるなら何もするな！だ。

ねだらないでもらえた時の嬉しさとかって、忘れちゃうのかなあ？

なあなあである。

社会である筈の会社がまるでハイスクールの様。彼女だけでなく、おばちゃん達やおばあちゃん達は、自分の不機嫌をぶつける。

何故か私に飛んでくる。

何故かと言えば

何故彼女は私と張り合う？私が彼女と同年代ならまだしも、私は45才、大殺界真っ只中のおばちゃん。

訳が解らない。

多分彼女は自分が特別扱いされてる事を自慢したい。

でも他のおばちゃんやおばあちゃんにはたしなめられるから言えない。

他の人に言わず、聞いてくれる私が選ばれたのか？

彼女は良く尻さんの身体を触る。

ウエストのくびれを確かめる様に触る。

悪いけど、尻さんは私が管理してる。

腹は出てない！

お尻も垂れてない！

徹底した管理をしてるもん。

精神病のおばちゃんを甘く見るなっつーの！

彼女は、私の身体に触る事が、自分の敗北宣言だと分かってない。

だって勝ってるって自信があったら、おばちゃんの身体なんて確かめないさ！

27才の彼女はかなり焦ってる。

身体にも心にも贅肉を付け焦ってる。

私は心の贅肉って執着だと思っ。

執着は手放さないと、心がお病気になっちゃうのにな。

執着が無くなると、人生って以外と楽しい。

執着かあ…

両手に持てる限界があるように、心にも感じられる限界があると思う。

執着で一杯の心では、幸せを感じるスペースなんてないよね。

だから不満と言う贅肉まで増えちゃう。

悪い連鎖だよな。

それを断ち切るのって、自分でやるしかないんだよな。

執着なんて無駄なモノは捨てて、彼女にも自由になって欲しいんだけど。妬んだり、ひがんだり、おばちゃん達の専売特許。

勿論そうでないおばちゃん達も居る。

そう言うおばちゃんに私もなりたくないなあ。

まずは自分に正直に。

イヤな事はイヤと言う努力をしてみようと思う！

信頼

信頼って、自由なんだって昨日気付いた。

会社の午後の三時休憩の時、工場長とじゃれていたら、アルバイトのおばあちゃんに

「凧さんニコニコして嬉しそう。」
と言われた。

私はあまり笑わない。

パートのおばちゃんやアルバイトおばあちゃん達に、仕事以外で自分から話し掛けるなんて事も滅多にない。

いい歳こいて人見知りの強い可愛げの無いおばちゃんだと自分で思う。

でもね、話し掛けられた時はちゃんと話すよ。

言葉を選びながらね。

頑張って笑いもする。

でも工場長の前では頑張らなくても笑える。

開放感を感じながら、自由に居られる事に気付いた。

工場長は、私が一番最初に病気の事を相談した人。

近い身内に同じ様な病気の人が居たとかで、私の状態を理解してくれた。

まるで海の様な人。浮輪を着けて漂っていれば、何かあった時、必ず助けてくれる。

そんな大きさのある人。大波小波、時には津波も起こすけど、私が溺れる事は無い？ 筈！

それを改めて自覚してしまった。

信頼出来る人の前では、私も自由を感じる事が出来るんだ…。なんて感心してしまった。

でもこの工場長も彼女のお気に入りに入り。

八つ当たりの対象者。

みんな大変だね。

そんな彼女に、工場長が忠告してたけど、彼女に通じたのかなあ。

その内容はまた今度ね。

工場長の真意は？

ある日彼女が得意気に言つて来た。

「あのね風さん。」

「げっ！またか…。」

私はまたサゲサゲの状態になるのか？

まあ良い。聞かないと面倒臭い事になる。

そう思い

「なあに？」と

引きつって笑つてみせた。

「あのね、工場長ちゃんから聞いたんだけど、岩田さんがある事無い事私の噂話をしてるって。でも工場長ちゃんは、おれはそんな事絶対に無いって信じてるよ。って言ってくれたの。だから噂話の内容は聞かなかった。聞けば凹むの分かってるし。」

聞くのが怖いんだ。

思い当たる節があるから怖いんだ。

そう思ったし、彼女の後ろの彼女がそう教えてくれた。

前にも言つたけど、私は人の本心が読める。

そう言つて精神病だからだと言われる。

私から見れば、それだったら江原さんだって精神病になつてしまう。

何故かテレビに出てない人が言つと、精神病扱いされる。

またぼやいてしまった。この感情は置いといて…

私は彼女の話の聞いて、工場長が何故彼女にそう言ったのか？その方に興味が行つた。

私の見た、この工場長。かなりの苦勞人で、他人を信用するなんてまず有り得ない。まして相手が女ならなおさら。そして、絶対とか信じるなんて言葉は安易に使わない筈。

そして本当にそんな事は無いと信じてるなら、その場で、根拠の無い噂話はしない方が良いよ。とやんわり釘を刺し、当人には伝えな

い男儀のある人の筈。

その工場長が信じてると言う言葉を用いて彼女に伝えたと言う事は、その噂話、的を得ていたのかも知れない。

もしくは、社長の息子の悪口を、作業場で言いふらしたりして、目立って敵を作るな。と言いたかったのかも…等と混沌する脳みそで考えてみた。もしかしたら工場長のおちよくりか、その事自体が彼女の嘘なのか？等々かなり楽しかったが、可愛くない自分に気付き、何日か落ち込んだ。

ずさんだよ！個人情報の管理。

私は、信頼出来る人にしか誕生日を教ええない。

それなのに、先月の誕生日、彼女がプレゼントをくれた。愕然とした。

あんたには教えてないぜ。

訊かれてもいないし。

なぜ判ったのかは判ってる。

個人情報勝手に調べたのさ。

じつは彼女の入社は二年前。

そして今年のお正月。

私は怒りを感じた。

会社と彼女から年賀状が来た。

会社から年賀状なんて今年が初めて。

何十年もいるおばちゃん達もびっくりしてた。

彼女はおばちゃん達に年賀状の事を訊かれ、年賀状が余ったから皆に出せ。と言われた。

社長がそんな事を言う人物ではない事をみんな知ってたけど、面倒だから深く追求しなかった。

しかしそこは精神病と言われるこの私。

はつきりしないと納得出来ない。

もう一人の事務員さんに訊いてみた。

その理由は、ただなんとなく。だったけど、また判ってしまった。

それは彼女の仕業。

彼女は個人的に年賀状を送りたいが為に、会社からみんなに年賀状を送る事を企てたのだ。

そうすれば、正々堂々と個人情報を見る事が出来る。

何せ携帯に来たメールを、パソコンに何年分も保存している彼女の事だから、きつと個人情報も彼女のパソコンに保存されている。

怖くなった。

これも会社を辞めなくなった理由の一つ。

私はこう言う事は嫌い。職権濫用公私混同大嫌いだ！

宇宙の愛を地に降ろす媒体

恋は全強奪。

愛は全受容。

私はこう思ってる。

恋をすると、相手の全てが欲しくなる。

でも愛すると、相手の全てを受け入れたくなる。

マザーテレサが言ってた。

愛情の反対は憎しみじゃなくて無関心だって。

確かにそうだと思った。

本当に嫌いな人には憎しみすら感じない。

私の出身校ではお釈迦様の教えを説く。

この学校に中・高と六年間通い、どつぷりと釈迦の教えに浸かってしまった。

むやみに他人を嫌ってはいけません。

それは解るけど、やっぱり嫌いな人は嫌い。

そう思える様になってから、おバカな自分を少しずつ許せる様になった。

明日、点字点訳の通信講座の申込み書を出す！

目の見えない人達が、乗り物の中で読める様な、ちょっとした点字

の本を作りたい！

おばちゃんだけど、自分で限界を決めたくない！ 凧さんは45才だけど、私に年齢は無い。

凧さんと相談しながらやってみるさ！

でも凧さん…お薬飲まないと心臓がサボる。体温調節も出来ない。腎臓も肝臓もサボる。

最近胃腸もサボり出して胃腸を動かす薬が増えても関係ないさ！ やってみる！

偽善者だつて言われても、私がしたいからする！ 宇宙の愛を、地に降ろす媒体となりなさい。つて言われたんだもん。

いつもの幻聴かも知れないけど、自分を信じてやってみる。

凧さんは死なない！

車に撥ねられたけど無傷だった！

これって現実？

ちよつと娘と孫の内輪話をここで。

私にはノーテンキな23才の長女と少々ノータリンな22才の次女と、ボーダーライン気質な17才の息子が居る。

ここでの娘は次女。孫は一才三か月のひたすら可愛い女の子。

娘には二十歳の頃から同棲していた二歳年下の彼が居た。

母一人子一人の母子家庭。

お母さんはお父さんとの夫婦喧嘩で内臓損傷。

それが元で離婚。

そしてお母さんは身体障害者二級とか言ってた。

若い男女が一緒に暮らせば、遅かれ早かれ相当気を付けなければ赤ちゃんが出来る。

ましてこの二人、二人して定時制高校中退の根性無し。

そして出来た！

娘と彼氏は産みたい、産んで欲しいと言う。

向こうの母さんは猛反対。

息子に貸した金を返せだ、子供は作るなと言ってあったのにと。

挙句の果てに、年上女にたぶらかされとぬかした。

私達夫婦は娘達の意志を尊重した。

揉めに揉め、双方実家に戻り、家族としての新生活をする為に貯金をする事で、一件落着の筈だった。

だがしかし…

娘が実家に戻ってからと言うもの、メールの一通、電話の一本も来ない。出産予定日の十日前、娘と彼氏が別々に暮らし始めてから、

初めての話し合い。

彼氏は母親を選んだ。

自分の子供よりも母親を選んだ。

まだ19歳。離れてしまえば遊びたい気持ち先立つのもわかるけど

かなりのマザコン。

それからが大変だった。

弁護士の無料相談を渡り歩く。

皆さん答えは同じ。

「そんなマザコン相手にするな。結婚しなくて良かった。」
そんな事は解ってる。

訊きたいのは、そんな事じゃない。

どうしたら産まれて来る新しい命を守れるか？

向こうの親子に何をする義務があるかだった。

帝王切開で出産、その一ヶ月後、家庭裁判所での調停開始。

申し立て人が孫の名前。代理人が娘。

涙が止まらなかった…。

調停突入

調停第一回目。

少々足りない娘が独りでの陳述。

出会いから今現在までを説明したとか。

あちらは未成年とかで、親子で陳述。

この時点でこちらは既に不利。

だって木村のばあは相当な曲者。

息子と口裏を合わせ、娘が不利となる陳述をしたと思う。

おまけに公的機関は弱者に甘い。

木村のばあが弱者だとは思えない。

内臓損傷し、身体障害者だと言っているが、薬を飲んでいるだけで、毎日フルタイムで働き、煙草を吸い晩酌をする人間を、国は身体障害者と認定する。

そのばあ、息子が二十歳になったら家を出る。と宣言したら、テーブルに包丁を置き、これで手首を切って死んでやる。と言った。と息子が言っていたらしい。

が、今となってはそれも怪しい。

陳腐な脅しだよ。

息子も言われただけでビビらないで、本当に切ってからビビれっつーの！

そんなこんな不利な状況で、調停は開始され、次回はDNA鑑定。自分の子である事さえも拒否し始めたバカ息子。

娘の心理状態が気になった。

私は一応メンタル心理カウンセラーの資格を持つ。

孫の為に娘の心をケアしなければと思った。

精神病だからこそ解る、人の心の痛み。

心は痛むと金属音を奏でながら泣く。

娘の心から小さな金属音が聞こえた。

兎に角、安心を与え続けようと心に決めた。

調停第二回目

この時はDNA鑑定のみ。

陳述と同じく、双方が顔を合わせる事はない。

調停は、双方別室で待つ。

最初に申し立て人が呼ばれ、調停員と話す。

終われば控え室に戻り、次に相手方が呼ばれる。調停員がわざわざ部屋まで呼びに来て送る。

それを2〜3回繰り返す。

この日は会議室みたいな所で鑑定が行われ、私達も立ち会える事になった。

いかにもマニアックな鑑定員の説明。

調停員もいつもは二人だけど、この時は五人も同席していた。

長々とした説明が終わり鑑定はまず娘から。

何故かポラロイド写真を撮る。

そして綿棒三本に、口の中のホッペの内側の粘膜採取。

次はやつと一カ月を生きたばかりの孫。

ポラロイド撮影後、粘膜採取。

こする！コスル！擦る！生後一カ月目に入った赤ちゃんの腔中をひたすらマニアックに擦る！

二本目の採取で泣き、三本目の綿棒は血で真っ赤だった。

私は鑑定員に殴り掛かりそうになる気持ちを抑えた。鑑定結果は三週間程で家庭裁判所に届き、家庭裁判所から自宅に郵送されるこの事だった。

費用は折半。

向こうの申し出にもかかわらず折半！
娘は相手の子だと確信があるのに折半。

娘の心からまた金属音が聞こえてきた。

恐るべし血液

来た！

鑑定結果！

99.999%の確立で、親子である事が実証された。
全人類の親子関係を調べないと、100%と言う数字は出ないと前回説明を受けた。

これでもうあちらさん親子は逃げられない。

それにしても、しなくても良い鑑定をし、可愛い孫を泣かせ、傷をつけた事は許せなかった。

娘は良い。

アホなマザコンガキに引つ掛かったお前が悪い。自業自得。

ただ傷つくばかりでなく、この経験から色んな事を学び取って欲しいと思った。

DNA鑑定の結果書類は、興味がある人には見せたい程の、非常に細かな鑑定で、鑑定場所がアメリカと言う事で英語。

日本語の説明文もついてたけど、それが無くても親子とわかるいくつもの項目の数字の合致。

凄い！と思った。

そこにコピーされていた娘の写真、差し替えられるものならば差し替ええたかった…。

次回いよいよ最終調停。

私は今から病院で点滴。

牡蠣の奴等にやられたらしい。

土曜日の夜中、凄まじい吐き気とピーピー。旦那は東京に行って留守。

まあ居ても頼らないけど。

夜間救急に行くと、軽い食中毒との診断。

「魚貝類食べました？例えば牡蠣とか。」

そんな記憶は無かった。そんな記憶どころか、その日の夜の記憶が無かった。

とりあえず点滴を受け、症状が治まってから帰宅。

娘によれば、夜の8時過ぎに出掛け、11時頃戻り寝たよ。と…

覚えていない！

きっと私ではない誰かが尻さんの身体を借り、美味しく牡蠣を食べ、私が食中毒で苦しむ。

なんかおかしくねえ？

しかし何故また人格交代が起きたんだろう？

上手くやってくれよ15人。

頼むぜホント！

最終決戦

この日、調停員との二回の面接の後、取り決め。相手方は申し立て人を認知し、給料に見合った養育費を成人するまで支払う事。

養育費は協議の結果毎月25000円。

その他学校入学時に掛かる費用は、また調停を開き決める。安い。安い養育費だ。

このマザコンガキ、娘と孫との新生活の為に、毎月給料天引きで10万円預金していた。

それを調停員に話し、せめて5万円は出せる筈だと言うと、なんと「お母様が既に仕事を辞められていて、息子さんの扶養家族にならるので収入が減り、これ以上の支払いは無理だそうです。」ん？扶養家族？不要家族ではないのか？と心で毒を吐いた。

息子の幸せを自分のエゴでダメにした上に扶養家族になるなんて…マザコンガキよ。君は一生母親のおもちやさ。なんて思ってみた。

認知請求と同時に、木村のばあに婚約破棄の慰謝料請求もしてたけど、それも同じ理由で却下。謝罪文の請求だけ通った。

私は知ってる。

障害者年金たるものがある事を…。

申請が通れば毎月15万円くらいもらえる。

パートに出るより高収入だ。

しかし障害者と未成年に甘い日本国。

下手に逆らい僅かな養育費がチャラになつては孫に申し訳ない。調停員に食い下がる旦那を抑え、家庭裁判所を後にした。

娘は吹っ切れた様子で、心の金属音は聞こえなかった。

終わった。

孫に掛かる成人までの費用は全て調停で決める事になる。

次からは娘に任せよう。考え様によつてはこれで良かった。

マザコンガキと結婚していれば、漏れなくばあが付いて来る。

なんとかのおまけみたいに必ず付いて来る。

若い夫婦にチャチャを入れ、マザコンガキは母ちゃんの言いなり。

娘の苦勞は目に見えている。

きつとこれで良かった。これが最良なのだと思う事にした。

私も旦那のじじババと同居しているが、うちのババアもおかしい。

ある日のお昼、会社から戻ると…

会社は自宅から歩いて3分位の所にあるので、お昼は自宅に戻る。

戻るとね…

IHクッキングヒーターの上に、カセットコンロを置いてカレーを

煮てた。

意味不明だ。

このババア訳が解らん。

後日木村のばあから謝罪文が郵送されて来た。

汚い字で、まるつきり誠意を感じられない。

お被いをして、ビニール袋に入れ地中に埋め封印してある。

地球さんごめんなさい。

去年の10月から毎月養育費は振り込まれている。

最近金の亡者と化した旦那が狙っているが、孫が成人するまで死守

してみせる！

孫の出生届けを出した時、娘と孫だけの新戸籍が作られた。

その時点で父親の欄は空欄。

今では父親の欄に、認知マザコンガキと記されている。

もし、娘と同じ思いをしてる人が居たら、泣き寝入りなんてしない

でね。調停自体にはお金なんて掛からない。

申し立ての時に、数千円分の切手か印紙が必要だったけど、それ以

外は掛からない。

DNA鑑定は確か5万円くらい掛かった。

双方折半だから半額。

相手を見極めるなんて、好きになっちゃったら無理だよな。
もし失敗したら諦めないで戦ってみて。

大切な子供：

自分が死と言う試練を与えた子供の為に…。

そこへ行き着くまでに、沢山の幸せに恵まれる様に頑張ってみてね。
私ね、この事があってちょっと強くなった。

ヘナヘナのおばちゃんだったけど、ちょっと強くなったよ。

怠け者のブルース

私は怠け者だ。

今日は娘もお休みだから朝から部屋掃除をしようと夕べ計画した。

しかしその後、ぼちのお水を替えて、ぼち専用お食事テーブルに置こうとしたら落ちた。

ベッドからずるずると落ち、凄まじい音を立てこめかみを石油ファンヒーターにぶつけた。

ぼち専用テーブルはベッドの向こう。

ちよいと手を伸ばせば届くと思った。

大間違이었다。

ベッドの上にお姉さん座りをして手を伸ばしたら、そのまま布団と共にずり落ち、こめかみをぶつけお水までもぶちまけた。痛い。

こめかみも心も痛い。

イヤになってしまった。お掃除。

朝は不貞寝。

昼は駅前銀座のかつやで天南蕎麦をたぐり、今は今でぼちの頭にピンのブタさんシールを貼りながらしろくま三昧。

うん……。と唸りながら部屋を見回す。

イライラして来た。

汚い部屋は心を乱す。

センタリングの感度が鈍くなる。

顎関節症がぶり返した感じ。

笑える。

とてつもなく笑える。

自己分析

何故私は彼女を嫌いとしたのか？

自己分析。

それは私の幼稚さと、思った事を言えない性格のせいもあると思う。

それと羨ましさも。

彼女の若さや容姿への羨ましさは微塵もなく、未婚であると言う事への羨ましさだ。

未婚の人には自由と可能性がある。

それが無限か夢幻かは本人次第だけだね。

いずれにしても既婚者には無い自由と可能性はある。

彼女はそれを無駄にしてる。

勿論有効活用してる部分もあるけど、まだまだ勿体ない。

つまらない意地や執着なんか捨てて、もっと素直に毎日を楽しめば良いのに。

まるで宝の持ち腐れ状態だよ。

それが歯痒いんだと思う。

人に自分がどう見られているか？

どうすれば特別扱いしてもらえるか？

そんなつまらない事に囚われている彼女が歯痒い。

そしてそれを彼女に上手く伝えられない自分も歯痒い。

周りから見ると滑稽に見える。

きっと彼女も私も…。

でもね

一つだけ本当に嫌なのは、事務所での話を聞かされる事。

私達は作業場での色々な人間関係を我慢しながらお仕事してる。

そんな時に事務員さんは事務所や食堂でお菓子を食べてる。
まるでおうちだよな。

そう言うわがままさは嫌い。

でもそれって悪いのは、偉い人達。

黙認って言うか一緒になってお茶してる。

作業場のおばちゃん達がそれをしてたらどうなる？他のおばちゃんが
聞いたら怒ると思う。

事務所と作業場の差別を感じた。

おばちゃんはおばちゃんなりに一生懸命やってる。

馬鹿にするな！っつーの！

最高で最悪な持病

「統合失調症ですね。以前は精神分裂病と言われていた重度の精神病です。」

「はあ。」と軽く納得。抗う気力すらない。

会社から自宅に帰ると、家族全員が岩田さんのお面を付けてた。正確に言えば岩田さんの顔に見えた。

ぼちまでもが岩田さん顔。

ご飯を作つてれば伊東さんに10年早いと叱られる。

10年ご飯作らなくて良いのかよ？と今なら突っ込める幻聴。

夜中に恐怖感で目覚め、裸足で飛び出す。

痛みが欲しくて手首を切つてみる。

血が出るのを見て生きてる事を確かめる。

身体中の感覚が無くなる。

痛みに鈍くなる。

周りの人間全てが、私に死を促す。

いつか誰かに殺られると思つて病院へ行った。

そうかあ…

昔で言うキ　ガイかあ…

その時の原因は。パワハラ。

保健所に精神病の届けを出して、医療費の負担額が1割になる手続きをした。

惨めだった。

情けなかった。

お釈迦様を嫌いになった。

それから何故か猛勉強した。

哲学、宗教、自己啓発。

その時私は私を認識し、凧さんを私の入れ物と認識した。

哲学も宗教も、物凄く理解出来た。

もしかしたら誤診かも？精神病じゃないかも！

たまたま立ち寄った本屋さんで、統合失調症の本を見てみた。

奇行の欄に、哲学や宗教に没頭する。って書いてあった。

まんまだ。

そのまんま私だった。

ちっ！

と言い捨てて本屋を出た。

土砂降りだった。

私の心も土砂降りだった。

お釈迦様ごめんね。

今は大好きだよ。

宗教は密教が面白かった。

私を救ってくれたのは、道元禅師とラッドウィンプスの歌と、大好きな年下の彼だった。

幻覚や幻聴は今も消えてない。

でも現実と区別がつくようになった。

調子が良い時は、とっても綺麗な幻覚。

鳥達が囀る草原の中で作業してる。

それが調子を崩すとタルタロスに堕ちる。

みんな化け物。

身体中から膿を滴らせる化け物になる。

真っ暗な中での作業。

光が見たいと願うと機械が火を噴く。

だから調子の悪い時は、なるべく会社に行かないようにしてる。

この病気は、上手く付き合えれば楽しめる。

身体の反応や、脳の反応が最高に面白い。

たった一つ、基礎代謝が満足に出来ない事だけが悔しい。

こればかりは頑張ってもどうする事も出来ないから。

君は何故そんなに偉い？

ある日の三時休み…。

私がお邪魔している会社にはおやつ休憩が三時から15分ある。

みんなは食堂でお金を出し合いおやつを買ってお茶をするけど、あの悪口と噂話と不平不満の渦巻く場所で、休憩なんて私は出来ない。岩田さんに茶羽ゴキちゃん入りのお茶を淹れられたりもしたせいで、この時間は一人作業場に残ってポーツとしている。

その方が休憩になる。

その貴重な時間にやって来た咲子さん。

おまけに半べそ状態。

イヤな予感悪寒。

また社長の息子ともめたらしい。

尋ねもしないのに流暢に話してくれた。

こんなにスラスラと言葉が出るなんて羨ましいと思ったその内容とは…

先日、朝一で社長の息子がバリバリテンション高めで、取引先のポツプを作ってくれと頼みに来た。

彼女はやりたい仕事もあり、「ヤダね！」と答えたらしい。

自分の仕事が一段落し、坊ちゃんのポツプを作ろうと、坊ちゃんにどうしたいのかと聞きに行ったら、自分でやった。と言われ、彼女はぶちキレた。

何故？ヤダねと言われたから坊ちゃんは自分で作った。

なのに彼女はぶちキレた。

ドーパミンだだ漏れの脳みそで必死に考えてみたけど理解不能だった。

自分でヤダねって言っというて、それはねえーだろうよ。しか頭に浮かばなかった。

彼女の言い分は、納得して仕事がしたい。

なんで取引先のポップを作る事になったのか？

その説明を坊ちゃんに求めたら、面倒臭そうな顔をされた。

それでまたぶちキレたと言う。

何故事務員がそこまで説明を求めるのかも理解出来なかった。

私は思った。

お前は何様だ？共同経営者か？と。

納得して仕事をだど？

一々説明してたら能率が下がる。

ポップを仕上げた事で取引先が喜ぶならそれで万々歳じゃないのか？

納得の行く仕事って言うのは、与えられた仕事を、どれだけ忠実に

誠実に正確にこなすか！

与えられた仕事を正確にやり遂げた事に納得するんじゃないのか？

混乱した。

それで悔しくて泣いたと聞いて更に混乱した。

泣いてるところを営業のお兄ちゃんに見られ、事の次第を説明したら、

「あの人は、人の上に立つ器の人間じゃない。」って言つてたと話

してくれたけど、彼女はそのお兄ちゃんに正確に説明したのだから

か？

また何かあれば坊ちゃんは事務所のみんなの前で苛められ、恥をか

かされる。

あからさまに坊ちゃんに嫌がらせをする彼女を見て、事務所の人達

は何も疑問に思わないのだろうか？

知つても関わりたくない。

それが本心で、それで当然。と無理矢理自分を納得させた。

でもなんか情けないね。だから彼女は天狗になる。

煙たがられている事を、特別扱いされると勘違いする痛い女にな

つてしまう。

私も気をつけよう！

45の夜

しじゅうごのよる

な感じの今日この頃。

15の夜って尾崎 豊の歌であつたけど、今の私の心境は45の夜だ。

バイクは盗めないけど、暗い夜の帳の中に、誰にも縛られないと逃げ込む。

私が逃げ込むのは、心の中の暗い帳の中…。

無音の中…。

言葉って大事

言葉の重さを知ってる私は軽口を言えない。

たまに冗談を言っても真剣に取られてしまう。

普段辛抱強く私の面倒を見てくれる工場主任でさえ、私が何を言いたいのか理解出来ず、頭に？マークいっぱいのカチューシャをつける時がある。

もつと気楽に喋れたらって思うけど、言葉は刃物より人を傷つける時がある。

叩かれるより、刃物で刺されるより、ピストルで撃ち抜かれるより痛い時がある。

そう言う言葉を平気で発する事が出来るのが岩田さん。

私は何度も岩田さんの言葉に殺されかけた。

今でも岩田さんが作業している場所に行くと動悸が激しくなって、過呼吸発作寸前の状態になる。

言葉は神様が人間にくれた宝物の一つなのに。

上手に使えば戦争だって起きなかったかも…。

なぐんて思う。

これって傲慢かなあ？

そうだったらごめんね。

性感染症

孫は帝王切開で産まれた。
理由は産道感染防止の為。

娘はクラミジアに感染してた。

妊娠中に治療し、判定は陰性になったけど、念の為にと言う事で、帝王切開の方向で分娩する事になった。

娘はそれを最後までマザコンガキに告げてない。

奴がまだ自分の感染症に気付いてなかったら、クラミジア感染女子が増えてる。

これこそ腐女子だ。

保菌者はマザコンガキ！

私には二人の娘がいるけど、一つの恋が終わる度に、産婦人科で性感染症の検査を受けさせている。勿論私が同伴する。

振っても振られても、未練を残さない為と、安心して新しい恋を見つくる為に検査を受けさせる。

その時の検査では陰性だった。

そのせいで娘は切らなくても良い腹を切った。

凄く腹立たしかった。

沢山恋愛をするのは、とっても素晴らしい事だと思う。だけど今は簡単に性感染症が移る時代だって解っていて欲しい。

少年少女達も、もうちょいおっきいお兄さんお姉さん達、おじさんおばさん達、自分の身体と心を大切にして欲しい。

何故か私、35才を過ぎてから、結婚してるにも関わらず、沢山の男性と遊んだ。

映倫解禁みたいに遊んだ。

でも、年下の彼に出会った時、全ての男関係を精算した。

本当に好きな人に出会つと、女は真珠貝になる。

大切に愛を抱く真珠貝になる。

な〜んてね。

でもそう思っちゃった。

それからは旦那にも貝の口は開かない。

まあうちの旦那様、彼女が居るしね。

本当に愛しい人が出来ると、人って変わるんだって思った。

ちよつと強くなったし。

彼には振られちゃったけど、その時はいっぱい泣いたけど、今では凄く感謝してる。

それから人生がちよつと変わった。

煩惱が減った分、心が軽い。

今でも尼さんみたいな綺麗な身体だもん。

45のおばちゃんが気持ちワルいって言わないでね。

純愛はいくつになつても出来るって事。

それから性感染症には気をつけてね。

自分だけじゃなく、周りの人にも迷惑掛けちゃうし、親は嘆くよ。

それに彼氏彼女に対する不信感まで生まれて来ちゃうから。

恋愛は正々堂々とするにこした事はない。

どんな恋愛でも、良い経験になる。

壊れても、その経験を次に活かせば良いんだからさ！

私の本性

午前中は整骨院に行くのでお仕事はお休みでした。
なのになのに、工場主任からメール。

「出勤のしるしについてたけどどした？」

へっ？へっ？

ドーパミンただ漏れの脳みそでまた考えた。

確か金曜日に月曜日は午前中休むって工場主任に言ったし、工場長に遅刻届けも出した筈。

この病気、時々記憶が曖昧になる。

まして三日も前の事…

覚えていて良かった。

そのままを返信したら思い出してくれた。

良かった。良かった。

整骨院では、矯正中の首をファンヒータにぶつけた事で、一からやり直しだと叱られ、首の骨を鳴らした後の顔がおかしいと笑われ散々だった。

帰りに大して好きでもない大福。

豆大福と草大福を四個ずつも買ってしまった。

午後会社に行くと、そこはオアシスだった。

工場長は見てるだけで安心する。

私は会社では咲子さんと上手くやってる。

工場長が仲良くやってと言ったから。

会社には会社の顔や付き合いがあるもんね。

そう教えてもらった。

私がちよっとひねくれ者だった事は、誰も教えてくれないけど解ってるよ。

だって私…

私は凧さんの自我なんだもん。

自我の確立

私が私を認識したのは、二年前の風呂上がり、髪の毛を乾かしている時だった。

ああ、これが私なんだ。これが「凧」と名前の付いた私の身体なんだ。

以前から感じていた、身体との違和感は、このせいだと気付いた。

何故私が自我だと気付いたかと言うと、その少し後に読んだ、ルドルフ・シュタイナーの本に、ニーチェが誰かが同じ体験をした事が書かれていた。

ある日、硝子に映った薪を持って立つ自分の姿に自我を確立したとニーチェが誰かは確かそれが五歳くらいだった。

私は四十二歳…。

おつむの差、なのだろうと納得した。

前に私が、その人の後ろに居るその人が見える、聞えると言ったのは、この自我の事。

自我同士の会話だから痛い。

でも私は自分を理解してるから自我を出さない。
ただ聞くだけ。

生霊も自我の一つだから見えるし、聞こえる。

フロイトの心理学に、自我、超自我、エスってのがあって書いてあった。

超自我は道德心とかで、自我を見張る。

エスは原始的な欲動。

自我がこれを抑える。

この三つのバランスが保たれて、心は正常に機能するらしい。

超自我の域が広くなると心は萎縮し、エスの域が広くなると欲動に任せ暴走する。

心って凄く面白くて、凄く愛しい。

そして繊細。

だけど強くて壊れても自己再生出来る。

身体より時間は掛かるけど、必ず自己再生出来る。ゆっくりゆっくり
り凧さんと一緒に私は生きてく。

平和主義？

「天上天下唯我独尊」

と、お釈迦様は生まれて直ぐに言われました。

天上天下において、自分が唯一尊いと。

これは、自分一人ではなく、みんな一人一人が天上天下唯我独尊なのだ。私は中学一年の時から、六年間校長に説かれて来た。

皆が唯我独尊なのですから、尊い者同士が傷付け合ってはいけません。

完全なる平和主義者の誕生。

ひよんな事で右翼の道に迷い込んでも、心の中は平和主義。

そう言えば、今の会社に入るまで、人の悪口とか言った事なかったなあ。

それも悪かったのかと思う。

嫌いなモノは嫌い認め、信頼出来る人にはあの人は嫌い…とかって言っても良いと思った。

人間だもの。

何事にも好き嫌いがあって良いよね？

でも、意味の無い軋轢は無い方が幸せ。

愛情探し

どうして結婚とかすると、女の人ってあからさまにさぼるんだろう？
家事とかじゃなくてね、愛情探し。

男の人の愛情表現って十人十色、それぞれ違う。

ベタベタしながら愛を囁いても、それが嘘だったりする人も居る。

何気ない優しさや愛情を、照れくさそうにそつとどこかに置く人も
いる。

結婚する前は、見つけられていたはずのそれを、結婚と言う安心感
から見逃す。

愛情はそこかしこに置いてあるのに…。

見逃すんじゃないかって、見なくなるのかなあ？

そして怒る。

ちっとも優しくない。

少しも私を愛してくれてない。

そして悪さをしでかす。

自分のせいで負の遺産を作っても、そう言う人は旦那様のせいにし
て、自分は悠悠々自適に生きる。

尻拭いは全て旦那様に任せてね。

私は男の人の繊細さが好き。

いっぱい傷を負っても自力で立ち直る、液体金属で出来た飴細工みたいな繊細な心を持つ人が好き。

自分を掘り下げて落ち込んでも、這い上がる。

飴細工の心は、壊れても壊されても再生される。

そんな人が私は好きだなあ…。

そしてそんな人の優しさ探しをするのが大好き！

必ずどこかに置いてある宝物…。

フラッシュバック

保育園の頃、中学生の従兄弟から、性的虐待を受けた。

マットレスを山型に組んだ中で…。

叔母さんは沖縄出身で、沖縄の特産品、特にSPAMの缶詰が沢山ストックされていた。

従兄弟の口元からは、いつもSPAMの臭いがした。

今でもSPAMの臭いや、缶を見ただけでもフラッシュバックを起こし、当時に引き戻される。

従兄弟に呼び出される恐怖。

SPAMの臭い。

親への秘め事。

私は五歳で親に隠し事を作ってしまった。

五歳児なりの罪悪感。

この恐怖と罪悪感から、私ではない誰かが私の中で生まれた。

この誰かは、小学校四年の時の引越しがきつかけで消えてくれた。

従兄弟の家はその頃住んでいたアパートのすぐ前。

どれ位の期間悪戯されていたのかも、覚えてない。

その従兄弟。

まともな結婚は出来なかった。

日本の女性には相手にされず、嫁に来てくれたのは、フィリピンバ
ーで働く不法入国者。

もめにもめ、大変だったと母から聞いた。

もう一つのフラッシュバックを起こす原因。

それは岩田さんが居る作業場。物凄くバカ扱いされた。入ったばかりで何も分らない私に、こんな事も出来ないのかと散々馬鹿にし、「辞めちゃえば良いのに、まだ来てる。」「死んじやえば良いのに」と、擦れ違いざまに囁かれたりもした。

とどめは、湯飲みの底でお亡くなりになってた茶羽ゴキちゃんの赤ちゃん。前にも書いたけど、岩田さんが淹れてくれたお茶だった。人見知りの性格で、まだ誰にも馴染めていない私は、誰に相談する事も出来ずにひたすら耐えた。

とうとう心は壊れ、また誰かが戻って来た。

何故か15人も…。

そのせいで内臓は全部正常なのに、自律神経が死にたがる。心臓を動かす事を止めようとする。体温調節もしてくれない。

私は凧さんを生かす為に強心剤と漢方薬を飲ませる。なるべく楽観的で居ようと心掛ける。

ちよつと沈むと、頭の中で遮断機の音が響き、冥王星のタルタロスまで落ちてしまうから…。

どうして身体を傷付けるとお巡りさんは捕まえるのに、心を傷付けてもお巡りさんは捕まえてくれないんだろう…？

心だって痛いのに。

同じ傷なのにね。

虹の戦士

輪廻転生を信じる私は、お腹の中の赤ちゃんて、一番の知恵者だと思っ。

透明な魂を持つ絶対なる知恵者。

お腹の中に居た時の、周りの大人の話しなんて全部理解してると思っ。

だから親に懐かない子が居るんじゃないかなあ？

孫がお腹に居た時、マザコンガキの母ちゃんは、娘におろせと言っ。

八か月の孫に死の宣告をした。

透明なる知恵者は、それを聞いていたと思う。

その時旦那は一生懸命良い父親、良い祖父さんを装ったけど、家に帰ってから私と娘に罵詈雑言を浴びせた。

透明なる知恵者はその事も聞いていたはず。

私は、娘と透明なる知恵者を守る為、生まれて初めて人を言い負かした。マザコンガキの母ちゃんだ。

私の言葉は常に直球なので、まともに投げると相手はかなり怒る。

おまけに凶星だから余計に怒る。

その事も透明なる知恵者は聞いていたはず。

生まれて来た透明なる知恵者は、旦那に懐かない。

どんなに可愛がっても懐かない。

まあ…

飢え死ね！なんて怒鳴るじじいに懐かれても困るけどね。

何度かお空の受付けに並ぶと、魂の大切さや綺麗さが凄く良くわかる。

だから私は、孫に否定的な事は言わない。

まだ解らない。と言われても、何故ダメかを否定せずに説明する。

すると一才三か月の虹の戦士は理解する。

生まれてから三才までの子は虹の戦士。

虹は透明の中に在るからね。

だいたいダメな事ってのは、大人にとって都合が悪いだけで、本当は悪い事でも何でも無い。

まして全てをお空でリセットした魂に、善悪の区別がつかはずもない。

だから教える。

良い事悪い事。

嬉しさ悲しさ。

側に居て一緒に経験する。
虹の戦士を卒業するまで。

三才になると幼稚園とかに通うようになるでしょ。
そうすると、虹は七色ではなくなってしまっから。

先生や友達に感化され、虹の戦士を卒業する。

ばばあはその時ちょっと寂しいかな…。

ありがとう

昨日宝物二つ発見。

一つは、お昼にスーパーで買い物を済ませ、家に帰る途中、道路の反対側に居た工場長が、気付かない私に自転車のベルを鳴らしてくれた。

私は、私を人として認めてもらえると凄く嬉しい。

ほとんどの人は、有難い事に変人扱いしてくれる。仕方ないけど…。凄く嬉しかった。

荷物を放り出し、左手を腰に当てて、右手を大きく振りたかったけど、工場長はきっと恥ずかしいだろうと思ってニタツと笑うだけに見てみた。

そんな表現しか出来ないのか！と自分に言いたかった。

午後会社に戻って「手を振ろうと思ったけど、工場長恥ずかしいから止めた。」と言ったら、「俺も、おーい！って叫ぼうとしたけど止めた。」って言った。なんか感覚が似てる気がした。

もう一つも工場長がくれた。

帰りにフォークリフトの中から手を振ってくれた。こんな事が私にとっては宝物。

私の存在を認めてくれると涙が出るくらい嬉しい。

そして、私のつまらない支離滅裂なぼやきを読んでもくれる同志の方々も、私の最高の宝物。

付き合ってくれてありがとう。

本当にありがとうね。

命の糧の一つです。

愛

会社に旦那の弟の友達のお父さんが、囑託みたいな感じで居る。

そのおじさん、凧さんの身体に良く触る。

そして無反応な私に反応しろと苦笑いする。

凧さんに触れられた感覚は、私にも伝わってくるけど、おじさんは私の心には触れてない。

私は心に触れられた時だけ反応する。

何年前か前、沢山の男友達と、セックスを繰り返しても、ちっとも気持ち良くなかった。何故気持ち良くないのかを判りたくて肌を重ねる。

それでも答えは出ず、全くしらけた意味の無い無駄な時間を過ごしていた。

そんな時に出会ったのが年下の彼。

Mr. Kだった。

彼を知って、身体だけでは快感は得られない事を私は知った。遅い。気付くまでに40年以上も掛かったなんて…。

彼は常に私の心に触れて来た。

彼と居る時は、いつも穏やかで静かな時間が過ぎた。

彼に触れられると、身体中の力が抜け、凧さんの操縦すら不可能になった。まさしく目眩く（めくるめく）快感だった。

初めての感覚だった。

だから好きになり過ぎちゃったかな。

彼の全部が欲しくなった。

束縛や、干渉される事が大っ嫌いだって解ってたのに。

恋は盲目って本当だって事も初めて解った。

マジ、後の祭りさ！って感じ。

すっごい泣いた。

でも色んな事を学ばせてもらった。

今は凧さんの事、すっごい大事にしてる。

きっと彼も元気でいるはず。

そして彼も多くを学んだと思う。

何故なら私達は、色んな事がとっても良く似てたから…。

言葉なんて要らなかった。幸せな時間だった。

死ぬまでに巡り逢えて良かったと思う。

彼に巡り逢わなければ、今も私は自分が誰なのか、判らなかつたと思うから。

彼の話はこれでお終い。もうしない。

いい加減気持ちを整理しないと彼に悪い気がする。

でもね、離れていても、絶対結ばれなくても、たとえ嫌われてても、ずっと愛してる。

凧さんに自由は無くても、私には自由がある。

だって、心は誰にも、何ものにも縛る事なんて出来ないもん。それに心に年齢なんか無い。経験が増えるだけ。

心はいつも自由ぞ！

同志達へ

私は人付き合いが苦手。たぶん馴れ合いも苦手。いつもどこかに緊張感が無いと不安。

昔からそう。

女子特有の連れトイレの経験もない。

だからブログではなくここにいます。

投稿してる人も、読むだけの人も、何となく同志に思えて…。

勝手に同志だなんて思っでごめんなさい。

この前、恐る恐るアクセス解析つてとこを開いてみた。

びっくり！

凄くびっくり！

アクセスが1700を超えてた！

ユニークアクセスも500を超えてた！

と言う事は、何度も遊びに来てくれる人がいると言う事。

物凄く嬉しかった。

ドラえもんのジャイアンじゃないけど、心の友がいつぱい出来た様な気がした。

馴れ合いの付き合いは煩わしいのに、誰かに自分の存在を認めて欲

しいなんて、すごくわがままだって解ってる。

でもね、今はまだこうするしか出来ない。

それでも読んでくれる同志達へ…。

同志達の存在が、私の明日への活力となります。

生きる糧となります。

自分が生きてる実感を得られます。

心に溜まった全てを吐き出して整理する、この乱雑な過程に付き合
つてくれてありがとう。

本当に本当にありがとう。

私は媚びるのは嫌いです。

これも本当の気持ち。

どう思われても、しっかりちゃんと同志達に感謝の気持ちを伝え
たかった。

乱雑で、言葉も足りなかったり、多過ぎたりの文章が、きつとまだ
まだ続くと思います。

急に思い出したり閃いたり、乱文奇文も多々あると思います。

それでも良ければいつでも遊びに来て下さい。

遊びに来てね。なんて…言ったの初めてかも…。

それだけ今が幸せって事です。

ちょっと心を開くと、沢山の人から幸せをもらってる事に気付く。

みんなありがとう！

犬猿の仲？

一才三か月の孫にぼちはライバル心を燃やす。小学校の飼育小屋に捨てられて居た、ぼちを我が家に迎え入れて10年。

その間、私達のご寵愛を一身に受けていたぼち。孫が生まれ、その寵愛が孫に。初めは警戒。這うようになって威嚇。

二足歩行になってからはあからさまなる嫉妬。

まず孫が食べているお菓子は横取りする。

なんでも食べちゃう。

くれないと吠えて脅す。

最近孫も慣れて怯まない。

うまい棒を取り合う。

まさに犬猿の仲。

でもね、この一人と一匹。

言葉無き暗黙の約束事がある。

ぼちは絶対に孫を噛まない。

脅して歯を当てても、絶対に強く噛まない。

孫がお昼寝の時は部屋の入り口に寝て番犬。

孫は何か食べ物を貰うと先ずぼちにお裾分け。

孫はお母さんがバイトで朝から夜まで留守。

ぼちは毎日散歩に連れて行ってくれた長女が、先月から沼津で同棲中。

共に寂しい。

私も頑張ってみてるけど、両方同じ様に世話をするのは至難の技。

あっ！そうだ！

前回、今はここまでしか出来ない。って言ったけど、自分で限界決めたらそこで終わっちゃうね。

自分なりに頑張ってみる！

点字点訳の教材も届いたし！

ちよつと霞む目で頑張る！

孫とぼちは毎日頑張って生きてるからね。

ホント「命！」の塊って感じで生きてる。

私も頑張らないと！

と思う…。

ひねくれ者

彼の全部が好き！

ゾツとする私はひねくれ者。

全部が好きって裏返せば全部が嫌いって事になる。

好きなどがあれば必ず嫌いなどともあるって事。

私は本当に好きになると、どこが好きなのかわからない。

判らないから解りたくて努力する。

だからいつも新鮮。

会う度に色んな発見。

会う度に惚れ直す。

毎日一目惚れの感覚。

だから飽きない。

って人…。

もう現われないだろうなあ…。

でもさ、心の一番奥の一番大切な場所には居るんだよね。

開けると切なくなるからあえて開けないけど。

いくつになっても女で在りたい。

心までおばさんにはなりたくない。

凧さんの世話も怠りたくない。

いつも綺麗にしてあげないと。

凧さんすぐ死にたがるからね。

私はまだまだやりたい事がある。

行きたいところも見たいモノのいっぱいある。

私はひねくれ者だけど、そんな私でも良いかもと思う今日この頃。

責任

人は皆、一分一秒前の責任を取りながら生きている。

何かの本でそう読んだ。

確かにそうだ。

最近特にそう思う。

旦那を選んで結婚した責任。

子供を産んだ責任。

娘の出産を受け入れた責任。

そう思うと切りがない程の責任。

でも逃げるのはイヤだなあ。

どんなちっちゃな責任も、手を抜かず取り続けてやるつもりで思う。

生きてる限りね…。

自惚れ

娘との仕事の兼ね合いで、珍しく月曜日に出勤した。

そしていつもは私には回って来ない朝礼での社長の息子のお話し。

それにしても、社長の息子の役職って何なんだろう？

まあ良いか…。

仕事がちよつと忙しくなるので、残業とかがあります。とかのお知らせに次いで、「新型インフルエンザが流行っているので、ちよつと変だなと思ったら、早め検査を受けて下さい。」と締め括って朝礼終了。

その後。その後！

咲子さんが満面の笑みで近付いて来た。

キョツ！きよわい。

笑っちゃう。笑っちゃう。と言う。

内心嫌々ながらも理由を聞くと。

朝礼で言った新型インフルエンザの件が、咲子さんが会社のブログに書いた事と全く同じだったらしい。

「ヤツは私の手の平の上で転がしてる。全部私の言いなりだ。」と不敵に笑い、手の平を上に向け、クルクル回す仕草をしてたけど、なぜそれだけの事でそう思うのが、私には理解不能。

新型インフルエンザの件は、他にどう言えば良いのさ？

ああ言って普通じゃねえのか？

解らない。

私には解らない。

解らないと言えば、私は彼女から何かを聞かされると、何処かのス
イツチが入る。

その感情がどう言う感情なのかが良く解らない。

嫉妬ではない事だけは確かだ。

黒い霧の中に放り出された様なイヤゝな気分後に、得も言われぬ
憤りが来る。

火薬爆弾作りてえ！と
思ってしまう。

「咲子さんの話しはもう聞きたくないよ工場長。」と言いたかった
けど忙しくて言えなかった。

何とかしてよ工場長！

午後は整骨院があったので、忙しいのに早退してしまった。

久々に後ろ髪引かれた。

凧さんが元気な時に、定時まで仕事が出来ないのは凄いストレスに
なる。

整骨院も精神科も上手く調整して、仕事に励んで生活費を稼がない
とね。

それにしても、あそこまでの自惚れ屋さん。

頭が下がるよ。

早く新しい恋でも見つけてくれ！
頼む！

お願いしますよ！

やな感じ

なんとなく人間不信が忍び寄って来てる気がする。
みんなの一言一言が痛い。
急に來るこの感情。

咲子さんから何か聞くと必ずこうなる。

頭の中で鳴る遮断機の音。

文章を組めない。

呼ばれてる…？

行かなくちゃ？

こんな時は人肌が恋しくなる…。

アドレスを教えても、捨てられたりしてるんだろっなあ。

馬鹿みたいだ私…。

決戦前夜

双極性障害。

簡単に言つと躁鬱病。

それは前々から告げられていた、私の症状の一つだった。

今日最近の感情の変化を主治医に話してみた。

そうしたら、躁鬱混合状態にあるって。

躁鬱病つて、躁と鬱が交互に来るんだけど、今の状態は躁と鬱が仲良く一緒に居る状態。

症状はと言えば、錯乱したり激しい破壊衝動に襲われ、非常に危険な精神状態。だってさ。

確かにその通りかも！

原因が解明されると私は自分を抑える事が出来る。

自分に負けるのはイヤだ。

他人には負けたって全然構わない。

だってさ、得意不得意身体能力がみんな違う。

勝ち負けがあつて当然の事で争うのは、私にとっては意味が無い。

でも自分は違う。

得意不得意も身体能力も同じ。

抱えているものも同じ。

たとえ16分割されてても、主人格は私！

破壊衝動なんて自分で抑えてみせる。

私はこんな勝負が大好き。
ゾクゾクする程好き。

前回は負けて人格交代しちゃったから、今回はそうならないうちにケリをつける。

今年のまだ寒かった頃、咲子さんの妄想に錯乱した事があった。

「この会社の若い妻帯者の人達の夫婦仲が上手く行っていないのは、みんな私が関わっていて、私に気持ちがあるから奥さんと上手く行っていない。」と、ほざきやがった。

私は、絶対にそんな事はない事を知っていただけに頭に来た。

そこで社長の息子に言った。

咲子さんがこんな事言ってるけど、悪いけど聞きたくない。って。

そこまでは良かったけど尾ひれが付いた。

私がブログで見つけた、取引先の社長に、咲子さんの妄想による会社の危機を密告するようなメールを送りつけたと…。

パソコンのアドレスも、私のものだった。

全然覚えていない。

まるっきり記憶の痕跡も、メールの痕跡もなかった。

私の中の誰かがやったのなら、辻褃が合う。

私は社長の息子に呼び出され、社長の息子なりの事の解明を説明された。だけど、ちんぷんかんぷんだった。

「この人はきつと正義感から会社を守る為にこうしたんだろう。」とか…

くどくどと説明していた。

遠回しに「もうしないでくれ。」と言うのがありありと判った。

私でなく、私の中のやった奴に言ってくれ。

でもその時は訳が判らず、ただ私ではないと否定するだけだった。

今なら判る。

私がやったらしい。と言える。

ごめんなさいと謝れる。

でもそれから私のパソコンには、毎日中傷メールが届く。

私のパソコンのアドレスを知っているのは、社長の息子と咲子さんと工場長。

社長の息子ではない。工場長は多分私のアドレスなんて登録してないと思う。

それにね、咲子さんにしか話してないエピソードが含まれてたりする。

悲しい。凄く悲しい。

そうならない為に、私の中の誰かが私の気持ちを代弁する前に、今回は私が直接社長の息子に訊く。

あなたは本当に咲子さんの言いなりなのか？
手の平の上で転がされてるのか？
と聞いてみる。

明日ね…。

失速

定時で帰って孫守りしながらご飯の支度して、22:30に孫守りから開放されてお風呂に入ったら、もうこんな時間。

今週は旦那が三交代の早番で、朝の5時起き。でも今は多分躁が強いので、寝なくても平気。と言うより眠くない。

話しは変わって

聞けなかった。

社長の息子に…。

買い付けに行っていたのか、姿を見掛けなかった。

朝、工場長に社長の息子に訊いても良いか？と尋ねたら、笑って「俺に言われても…」と困っていた。

工場主任は「やめな。」と言った。

誰かに止めると言われて止める私ではない。

私を止められるのはMr.Kだけだから。

社長の息子が居ないのは、神様がくれた考える時間かも！と閃き考えた。

訊いたらおバカの仲間に入ってしまったしもうそんな気がして今回は止めた。

それと…

社長の息子があまりにも憐れで。

尻の軽い女だろうと思ひ、乗り捨てオツケー！の筈がとんだ外れクジ。

その後も、別れ方に誠意がないと責められなじられ…

その上私に訊かれたら…

止めた。

でもそんな痴話は本当に聞きたくない。

のに…

今日も聞かされた。

「あのね、あのね、ちょっと前から凄くプリンが食べたかったのね。それで外から坊ちゃんが会社に電話してして来たから、プリンが食べたいから買って来てって言ったの。そしたら凄く勢いで『なんで！？』って訊かれたの。へっ？私何かした？って感じてみんなに何かした？って訊いちゃった。」

私はまたかと思ひ、その話を軽く流してしまった。

頭の中では…

「当たり前だ！ここは会社！なんで事務員にプリン買わなきゃなんねえ？お前何様だ？」とか色々グルグルした。

社長の息子天晴れ！と思った。

今思えばそこで「言いなりじゃないじゃん」と言えば良かったと悔やんだ。

その後の彼女の自己フォローが凄かった。

「工場長ちゃんが相変わらず私に気があるみたいで困っちゃう」と

来た。困っちゃうのは山本リンダだっつーの！
相変わらずって何さ？

工場長はそんな馬鹿じゃない！

「みんな私に気があるみたい。」妄想だ〜！
だいたい既婚者は飢えてる。

男は狩りをする生き物。新しい獲物を仕留めるのが本能。

既婚者はその狩りが存分に出来ない。

未婚者はとことんまで出来る。

既婚者はがつつき、未婚者は相手を充分に吟味する。

既婚者に言い寄られたら、軽い女に見られていると思って奮起した
方が良い。

独身の男性を惹き付ける努力をした方が良いと私は思う。

だけど、お互い惹かれ合ったのなら、それも運命かも知れない。

でも、そう言う恋は別れが在る。

これって本当に好きになっちゃうと結構辛い。

会う度恋に落ちる程好きになっちゃうと本当に辛いよ。
な〜んてね…。

本当は寝るの怖いんだよね。

目覚める保証なんてないからさ。

どっちもどっち

自分はモテると自分で言う女に限って自惚れが強く、大きな勘違いをしている。

話を聞くと、モテているのではなく、遊ばれてるに過ぎない。

煽てられ、良い様に弄ばれている。

そしてそれは身体だけではなく、心も…。

仕事を円滑に進める為にご機嫌を取る。

それを勘違い女は優しさと捉える。自分は特別だと。

まず自画自賛する女に、良い女や可愛い女はいない。いや待てよ。良い女や可愛い女ならば自画自賛しても許せる！

勘違い女は勿論咲子さんだけど、勘違いさせる方も悪いと思うんだけど。

だから二人しか男を知らない咲子さんに、エッチが下手と言われてしまう。

下手ってあなた、社長の息子の他に一人しら知らないじゃん。そいつとんだだけの男よ！？と私の頭の中で言葉が炸裂した。

言葉に出来ない。

超自我が邪魔する。

それは咲子さんの為ではなく、私の為。

私は他人の悪口や批判、否定をその人にぶつけると、物凄い自己嫌

悪に陥る。

そうすると、大手を振って鬱様がやってくる。

胸を張り、オードリーの春日のようにニタつきながらやってくる。

だから黙る。そして溜まる。そんでもってここで毒を吐く。

ごめんなさい。

こんな愚痴を読んでくれてありがとう。

お気に入り登録1を発見した時の喜びをありがとう。

申し訳ありませんが、私の毒吐きはまだまだ続きます。

それにしても男って、足を広げてくれる女なら、誰でも良いのかなあ？狩りが出来ればどんな女でも良いのかなあ？

話は飛びますが、実家の父親が入院しました。

重たい内容もあるかと思いますが、精神の安定を維持する為にも、自分の気持ちを整理する為にも、これからも書いて行こうと思っ
ます。

もし宜しければお付き合い下さい。

まじム力つく！

私をアゴで使うな大地を揺さぶる象娘！

またシカトしてやる…。

昨日定時の一時間くらい前に、急ぎの仕事が入った。

正確に言えば社長の息子がその日出荷なのに忘れていた。

事務員二人も動員された。咲子さんはどっかりと座る。

その時私の名前を呼んでアゴで指図したが、私は何の事が解らず、軽くシカトした。

そのすぐ後に社長が来たら何事も無かった様に作業をしている。

かなりム力ついた！

申し訳ないが、作業場の事は私の方が熟知しているつもり。

それもこれも象娘を野放しにしているお前等のせいだ！

ふんだ！フンだ！糞だ！

私もう象娘とは仲良くなんてしないからね！

裏腹

私が咲子さんを嫌いなのは、私と二人きりの時と、誰かが居る時の態度が違うから。

誰かが居ると、仲良さげに話し掛けてくる。

特に男の人達が居る時は、とっても仲良さげにしてくれる。

でもね、他に誰も居ないとお疲れ様を言っても返事は無し。

私にだけ自慢話や痴話を聞かせる。

折角気を許しているのに、精神病だからひねくれて考えてる。

そう思う人も居ると思う。だけど私達は友達でも家族でもない。

自分のご機嫌次第、会社で不機嫌さを示すのも止めて欲しい。

彼女は自分を良く見せる為に私と仲良くしている。

それが判った時、私は彼女の裏切りと腹黒さを感じた。

彼女からの話は、私独りでは抱え切れない。

誰かに聞いてもらわないと、気が狂いそうになる。

せめて会社と私生活とのけじめはつけて欲しいと思う。

会社では、私の言う事は精神病患者の戯言。
彼女の言う事が正当とされるんだろうなあ…。

私の話しなんて誰も聞いてくれない。

いつもサラリと流される。

あゝあ。

最悪の愚痴りだ。

非寛大

寛大でない。

そう言ってしまうばそうだ。

私は寛大ではない。

だから咲子さんを受け入れられない。

このままじゃ

私が私でなくなる。

頑張ろう。

頑張ろうと思う程に追い込まれて行く。

天使

娘は時々ネグレクト（育児放棄）状態になり、孫の世話を怠る。

そして孫の相手はいつも何かの次。

メールの返信出してから。洗濯物干してから。トイレ行ってから。

洗濯物は私にだって干せる。

でも母乳は出ない。

最近孫は奥歯も生え、お乳も要らなくなってきた。

完全に離乳したらこの母子どうなるんだろう？

孫が「まんま」の次に発した言葉は「ばあば」。

愛情は、これで良いだろうじゃダメなんだね。

求めるだけ与えてあげないとダメなんだよ。

子供の一番のご馳走は親の際限の無い愛情なんだって、孫を見てて気付いた。

みんな自分が子育て中は必死。

私もそうだった。

だから私は今、孫に惜しみない愛情を注ぐ。

頭から溢れてても注ぎ続ける。ゲップ状態でも！

やっぱりおばあちゃんて必要かも。なぐんでね。

でも母親よりは冷静な判断が出来るし、一応の経験が知恵にもなってる。

私は自分の子育てを反省しつつ、娘と一緒にこの孫を守って行きたい。

娘への煩い忠告は苦手だから、体現する。

真夜中でも身体に鞭打って抱っこヒモで孫を抱え、夜道を歩いて寝貸し付ける。等々…。

息子の方がそれを見てじゅん…としている。

この息子、将来娘にならないだろうかとちと心配。

どっちにしても子供は宝！

大宇宙の宝物！

私は孫に毎日言ってる

「俐里ちゃんは宇宙の誇りだよ！」って…。

ハート型の顔をした可愛い天使。

我が家に舞い降りた天使を私は守る！

精神病でも守ってみせるんだから！

もうすぐ1才4カ月になる孫は、体重12kgのめっちゃんこ怪獣…。

一昨日は納豆の中に身を投じ、ネバネバ怪獣だった。

なぜ納豆に身を投じるのか孫よ…？

そんなに好きなのか？

えっ！？えっ！？

私は日々続けられる、孫の愛情確認に応えながら、生きてる喜びを
実感する。

火遊びの代償

私は咲子さんに物凄い裏切り方をされた気がする。

でも思い出せない。

多分物凄過ぎる為、私が深層心理の中に押し込めたんだと思う。

覚えていてはいけないから。

何度も嘘をつかれたけど、それは何とも思わなかった。

それ以上の裏切り…。

何なんだろう？

ドーパミンだだ漏れの脳みそで考える。

わかんねえや！

大体折角忘れた事を思い出す必要もないし。

思い出すのも怖いしね。

会社の既婚者男性社員は彼女を野放し状態だけど、唯一独身の工場主任は違う。

体育会系のこの主任、以前は彼女と食事に行ったり、遊びに行ったりした時に、彼女の言動、考え方等にダメ出しをしてた。

それが面白くないらしく、最近ではそんな話しも聞かなくなった。

彼女、工場主任の事だけは、私に気があるとは言わない。

もしかしたら良い仲なのか？

それとも全く手応えがないからなのか？

ドーパミン全開で考える。

彼女が工場主任を誘って遊んでいたのは、まだ仲良しだった頃から社長の息子への駆け引き。

少し仲が悪くなってからは当て付け。

それを知りつつも工場主任は遊びに付き合っていた。

最近はこちら敬遠している。

この前、ベテラン事務員さんがお休みだった。

箱に貼るシールがギリギリの枚数しかなく、それを作ってくれるのが事務員さん二人。

でもその日は咲子さん一人。

その時の工場主任の言葉がツボにハマった。

「今日は失敗は許されないよ！」

私は頑張っても、時々手順や日にちが曖昧になり失敗する。その度工場主任に助けを乞っているのだが、工場主任は彼女に頼むのはイヤらしい。

彼女は機嫌が悪いとあからさまにイヤな面をし、イヤミを言う。

私もたまに作業場に来た彼女に仕事を急かされるのはイヤ！

食品を扱う作業場なのに、ライオンのたてがみのような髪のもで平気で入って来るデリカシーの無さがイヤ！

ベテランの事務員さんでさえ仕事を急かすような事はしない。

彼女はまるで重役気取り。

社長の息子をバカにし、偉そうな態度でふんり返る彼女に対して、事務所に出入りする社員達は、何かおかしいと思わないのかなあ？

今、書きながらライオンのたてがみを付けた象さんを想像し、笑いを堪え肩が震えた。

明らかに従業員の態度を逸脱している。

作業場でも社長の息子の事を馬鹿坊ちゃんと呼んでバカにしてる。

二人に何かあったと勘繰っているおばさん達もいると思う。

そろそろ誰が彼女に忠告すべき時期なのかも知れない。

私はしないよ。

私が言っても彼女は聞かない。

前に一度言った事がある。「おばさん達にあんまり社長の息子の悪口言つと、変に思われるよ。」って。

その時彼女は、それを望んでいるようでもあり、おばさん達をバカにする発言もした。

「あんなおばさま達に判る訳ない。」と。

この時私は、あなたの心は私よりおばさんだね。と、顔で喋った。

いつまであのままにしておくつもりなんだろう？

火遊びは程々にしないとね。

それにしても、あの会社は会社じゃない。

もう少し、経営者と従業員の区別があっても良いはず。

せめて、お菓子だけでもみんなと同じ時間にだけ食べてもらいたい。のべつ幕無しに食べていてはただのうんち製造機にしか過ぎない。

人間は我慢が出来るから神様と同じ形で地球に住まわせてもらってる。

私生活まで全て我慢しろとは言わない。

みんな仕事をしに来ている。おまけに作業場の人間関係は厳しい。それを我慢して働いてる。

おばさん達が働かなければ利益は無くなる。

事務員さんも必要。

持ちつ持たれつなんだから、休憩時間以外のお菓子くらい我慢して欲しいし。

おばちゃん達が可哀想。

だから私は何を聞いてもおばちゃん達には言えない。

故に溜まるのさ！

ラコシ君

我が家にはラコシと言う黒猫がいる。

ラコシとはクトウルー神話に因んで付けた名前らしい。

この黒猫、旦那の弟の猫なのだが、弟は東京でゲームのプログラマーをしているため、普段の世話はじじいばがしている。

それなのに何故か私の側に良く来る。

もう13才になるであろうこのラコシ、生まれ付いての尿道結石猫3回くらい死にかけた。

にも関わらず、今も元気。

私は毎日ラコシの耳に触れ、体温を計りレイキを当てる。

私は意外にもレイキヒーラーの認定も持つ。

最近ではラコシさん、体調が悪いと訴えに来る。

年の功か、ラコシさん、孫が泣くとどこからともなくやって来て、孫の前に身体を横たえる。

すると動物好きの孫は泣きやみ、ラコシを触りまくる。

耐える。耐えるラコシ。

頃合いを見て逃す。

ありがとうラコシ！

でもね、壁にもたれて後ろ足を投げ出して座るのはやめておくれ。

幻覚癖のある私には、貴方が人に見えてしまうからね。

ラコシの名前を由来をじじいが弟に訊いた事があった。弟は「クト

ウルー様の仲間の名前だ。」といい加減に答えていた。

それを聞いたじじい、「食ってる様ってなんだ？」

じじいの感性に絶句した。

お気に入り

これは物凄い活力と自制に繋がる。

ありがとう！

目に見えぬ心の友。

数少ない愛すべき同志達よ。

本当にありがとう！

お気に入り登録数。

恐る恐るたまに見ると、心踊り、熱くなり、鼓動が高鳴る。

強心剤よりも抜群に即効性がある。

幸せ貯金が増える。

金銭的には厳しくても、心は裕福。

私の至福かも知れない。

ありがとう。ありがとう！

環境力オリスト

環境力オリストの在宅検定をした。

私はまたまた意外にもアロマセラピーアドバイザーの資格も持っている。会員となっている日本アロマ環境協会から、環境力オリスト検定の公式テキストが送られてきた。

初年度は検定料免除。

来年の三月末までだけど、覚えてるところに受けてしまおうと思っ
て、テキストを見ながらやった。
びっくり！

地球上に大気、酸素を供給したのが植物だったなんて！
なんか感動だった。

じゅんてした。

ゾーラちゃんを抱き締めた。

ゾーラちゃんは私が育てているサンセベリアの名前。
すすくと育ち、今では私の背より高い。

直径40cmの鉢いっぱい葉っぱに癒される。

大気は植物の贈り物。

やるじゃんカオリスト！

環境力オリストとは、植物やその香りに親しみ、自然と環境を大切に
する人です。って。

「私たち環境力オリストは
植物をその香りを知り親しみます。
植物を慈しみ緑ゆたかな自然を大切にします。
人と地球環境に優しい行動をします。」
これが環境力オリスト憲章。

やるじゃん日本アロマ環境協会！

それにこの力オリストのテキストにも感動！
物凄く写真が綺麗！

私の好きなものが沢山！

地球、空、水、草原、花、森林、大木、海、等々。

様々な恩恵を受けて住まわせてもらってる地球。
感謝しないと。

今まで見過ごして来た草花達に愛しさを感じる。

明日からは先ず、起きて最初の一呼吸に感謝しよう。

今日よりもいっぱいのおりがとつを大自然に伝えよう。

宇宙の無償の愛を有難く、遠慮する事なく受けよう。

きつと色々な事が変わって見えるはず。

きつと毎日が鮮明になる。

もっと起きてる時間を増やして、命在る事を味わおう。

限りある命を大切にしよう。

と思う。

因みにまたまたまた意外にも私、ハーブコーディネーターの資格も持っている。

「生活の木」と言うハーブやアロマの専門店でハーブティーを単品で購入し、自分でブレンドする。

これが不味い！

震えるほど不味い！

だけど身体にはスコブル良いはずの調合。

いつも一人で飲む。

いっぱい淹れて寂しく一人で飲む。

最近「あれ」を美味しいと思う自分が怖い。

でもそのお陰か風邪はまだ引いてない。

お水の傍に行きたい。

川とか流れる水の傍。

流したい感情がいっぱいある。

水はそれを浄化してくれるから。

女

大気を生み出したのが植物だって知って感動したのは私だけ？
なんか訊いた人はみんな知ってた。

学校で習ったって…。

私には覚えが全くない。

携帯ニュースの小見出し「イエメン誘拐」を「イケメン誘拐」の間
違えだと思ってたし。

まあ良い。

女はこれくらいが良い。

女と言えば…

私は最期まで女で在りたい。

じじいかばあか判らないようなばあにはなりたくない。

いくつになっても、一目で女と見分けのつくおばあちゃんになりた
い。

勿論今も面倒臭いからと言って、凧さんの髪の毛を短く切る事もし
ない。

おばさんズロースも履かない。

えっ！？ズロースって表現がばくさいって？

…。
じゃあおぼんつ？

これもダメ？
…。

じゃあ下着！

おぼさん下着も着けない。

下着は誰に見せる物でもないから思いつきり遊ぶ。

敢えて派手な柄や綺麗な色を選ぶ。

これを書いていている今、私の膝の上で、ぼちと孫の熾烈なるチュツパ
争奪戦が繰り広げられている。

勝者はぼち。

3本目のチュツパ完食。

話しがそれでしたが…

私の下着は凄いです。

タンガとか総レースとかね。

おぼさん下着は身体が油断して筋肉が緩むし。

運転免許を持ってないし、ここは海沿いの田舎町なので、移動は徒
歩か電車バス。

これがけっこうたるみ防止の良いトレーニングになる。

兎に角、女に生まれて来たのだから、女で在る事を楽しみたいと私

はあ。あ。

21世紀

たぶん小学校三年の頃、「21世紀の自分」みたいな作文を書かされた。

「きっと私は生きて居ません。」と書いて怒られた。

本当にそう思った。

21世紀の自分なんて想像出来ない程の未来だった。全く想像出来なかった。

21世紀がやってくる前夜、すっかりおばさんになった私は、「今夜死んでしまいかも。」とマジで思った。

綺麗に掃除を済ませ、おせちの準備をして死を覚悟した。

除夜の鐘と共に21世紀はやって来た。

私に「百年宜しく。」と言いなから。

本当にそんな気がした。

「あと百年生きるのかよ？」

絶望にも似た感覚に襲われた。

今思い出すと笑える。

そんな笑えるエピソードがいっぱいある事に気付いた。

そして…

咲子さんに言われて、心が殺傷した言葉も思い出してしまった…。

工場長フエチ

咲子さんに何を言われて被爆したかは、再被爆を覚悟出来てから書きます。

今回はマイ ハピネスを。

一昨日工場長の夢を見た。

工場長の実家の天井に貼つてある、queenのブライアン・メイのポスターを、サイババのポスターと貼り替えてしまい、めちゃめちゃ怒られている夢。

嬉しかった！

私は工場長の声が大好き！

体臭も好き！

キヤ〜！変態！

私は昔から声と体臭には拘りを持っている。

そう！声フエチ体臭フエチである。

変声期が抜け切らない様な、少年と大人の間を彷徨う様な儂げな声が大好き！

まさに工場長はその声を持っていて、体臭にはノスタルジアを感じる。

一度聞き逃したら、二度と聞けない様な、緊張感と緊迫感を感じさせてくれる。

だから作業中も、密かに工場長の声に耳を澄ませ、体臭にくんくんと鼻を澄ませる？

と、言う訳で、夢の中でも工場長の声が聞けて嬉しかった。

私は常日頃から思う。

この人の声は、怒らせても聴いていたいと。

私にとっては怒鳴り声さえも、癒しの音楽となる。

体臭はね、ガラムマサラ的な香り。

工場長が居たら、白御飯だけでも良いね。

おかず要らない。

私はね…。

人間って面白いね！

ピカドン！

覚悟を決めた。

あのね、咲子さんに、「ジャンキーおばさん！」って言われたの。飲まないと心臓止まるかも知れない強心剤を飲んでる時に言われた。

朝、飲む時間が無くて会社で飲んだ時…。

咲子さんには病気の事を話してあったから、凄く悲しかった。

解ってくれてると思ってた自分が馬鹿に思えた。

私は本当のジャンキーを沢山知ってる。

吸引寸前の白い粉をクシャミで飛ばし、殺されそうになった事もある。

ジャンキーって麻薬常習者だよ。

確かに見えてるモノや聞こえてるモノは同じかも知れないけど、私は昔からクスリは嫌いだった。

やってる奴等も嫌いだった。

ジャンキーって言葉は、私にとっては放射能爆弾と同じ。

それが頭の上で炸裂し、ピカドン！と、私は全身で被爆した。

この事を思い出し、これを吐き出せたと云う事は、きっと私の中で終わっただらうと思う。

同志達のお陰で無事奇跡の生還。

ありがとう！

その証拠に、今日咲子さんと仕事をしたけど、以前の様な嫌悪感を感じなかったし、少し距離を置いた話し方をすれば良いと言っ事も判った。

それと、彼女は寂しい人だと言っ事も…。

私は、私に話し掛けて来る人を、無視する事が出来ない。

くれるモノを断る事も出来ない。

優柔不断と言われても仕方ないけど出来ない。

一昨日咲子さんに、手作りクッキーと、DVDのコピーをもらった。

怖かった。

時期が時期だけに、クリスマスプレゼントの催促に感じた。

素直じゃない考え方だけど、あながち間違いでもないと思う。

でも、何にしようかなあ…と考えるのは好き。

あっ！もう一つあった！咲子さんから落された爆弾。

「工場長ちゃんが、風さんの事、ウザいおばちゃんだって言ってるから、あんまり近寄らないであげて下さ〜い。」って

これは、今も時々言われるし、パソコンへの中傷にも良く出て来る言葉。

最初に訊いた時、工場長は「そんな事は言わない。」と言ってくれたし、それからは訊いてないけど、なんか今日からはどうでも良い気がして来た。

下らない事に付き合って、心乱すのはやめ、面白がってみよ〜と思っ
う。

こう思えたのも、同志達のお陰。

感謝。感謝。

私に読書は居ない。

私の乱文を読んでくれる人は、みんな同志。

通りすがりに読んでくれる人も同志。

立ち寄ってくれた痕跡を見ては、幸せを感じる。肩を叩かれて励まされた気がする。

その中で、大親友は今三人。

同志達のお陰で再被爆は免れました。

それどころか、咲子さんへの思いを昇華する事が出来ました。

声無き応援をありがとう！

私の心には、同志達の叱咤激励がちゃんと届いています。

まだまだ書くもんね！

見え方

咲子さんへの毒を消化し、昇華した私は、人間関係ギスギスの会社に居ても今日は心地良かった。

昨日密かに私は自分に誓った。

咲子さんの車に花火爆弾を仕掛ける事は絶対にしないと。

が、しかし！

今日その誓いを破ってしまいそうな事を咲子さんから聞いてしまった。

彼女は工場長がニヤニヤ笑っていると、「気持ち悪い！」と言ってやっていると聞いたのだ。

少々非常にカチンと来た。

元右翼の私にとって、工場長は日の丸にも同じ。

その日の丸を侮辱された気がした。

私が安心して働ける環境を作ってくれてるのも工場長だし。

ちょっと凄く許せなかった。だけど、今は不思議とその感情も消えてる。

怒りの手放し方を覚えたのかも知れないね。

話しは全然変わるんだけど…

見えてるモノってみんな同じなのかなあ？

幻覚とかじゃなくて、普通に見えてるモノ。

形とか色ってみんなも同じ色や形に見えてるのかなあ？

見えてる色に個人差は無いの？

例えば濃淡とか、形あるモノなら歪みとか…。

同じ絵を観ても着目点はみんな違うはずだし。

私ね、孫の目に、何が見えてるのか知りたい。

どんな風に、どんな色や形で見え、何を目で追っているのか知りたい。

空は遠く青く澄み、海は青や鉛色に色を変えつつ広く…。

ちゃんと見えているのか知りたい。

地球からの贈り物が、ちゃんと今、見えているのか知りたい。

私の目には、空は毎日色を変え、雲は形を変え、同じ日は二度無い事を悟してくれてる。

孫も気付くだらうか？

自然を愛し、変化を恐れず拒まず、懐の深い人間になって欲しい。

でも心の目は自由。

赤は赤でなくても良いと私は思う。

人が黒と言っても、自分が白と思うなら、それを貫くのも、同調するのも自由。

無色だって良いじゃん。

でもね、目に見える色は、色とりどりに輝いて見えて欲しいと思う。

形も、歪み無く見えて欲しい。

そして心は、色とは違って、絶対に歪んで欲しくはないと思う。

絶対なんて言葉は嫌いだけどそう思う。

心は真っ直ぐ真っ直ぐ、空まで常に真っ直ぐ突き抜けていて欲しいと思う。

誰か助けて〜！

咲子さんがくれたKinKi KidsのDVDを、眠った孫を膝の上に置いて観てる。

まるで拷問のようだ。

私は確かに、堂本剛がやってた、エンドリケリ・エンドリケリだっけ？その歌は好きだと言った。

でも本当は、堂本剛の歌声が好きなだけ。

KinKi Kidsにも堂本剛にも興味は無い。

それに今は、RADWIMPSの野田洋次郎の声の方が好き。

詞の内容にも「生きる！」って言う、強いメッセージや愛を感じる。

工場長の声の次に好き。

なのに…

なのにね

DVDを4枚も貰ってしまった。

彼女は会社でここ数日、感想を求めてやって来る。

不敵に笑いながら…。

だから観てる。

はっきり言ってる辛い…。

面白くない。

二人でチャンバラしてるよ…。

これは各コンサート会場のMCとか、舞台裏を収録したDVDだ。

ファンしか楽しめねーよ！

はあ…

断れない私が悪い。

判ってるけど辛い…。

そして膝の上には11kgの孫が寝ている。

参りました！

時給800円！

来週から週三日出勤のアルバイトパートのおばちゃん達も、仕事が忙しくなるので、来年のゴールデンウィーク明けくらいまで「毎日出勤してよし！」となった。

おばちゃん達は話し相手を求め毎日出勤して来るだろう。

私もその期間だけ、毎日出勤したかった。

でもその期間はみんな毎日18時まで一時間残業する。

それは体力的に厳しい。

娘の仕事との兼ね合いもあり、孫の守りもありなので、わがママを言って毎日15時までの勤務にしてもらった。

定時まで出来る日もあるけど、一人で定時に帰るのは心苦しい。

そこで！

初めて自分の時給が気になり、初めて時給を計算してみた。

800円！

多い！私の仕事振りに見合っていない！

私は時々記憶が曖昧になり、さっき言われた事を、ずっと前に言われた事と認識し、時間の錯覚を起こす事が良くある。

工場主任が常に先に先にとチェックを入れてくれて、やっとまともな仕事が出来、それでもたまに失敗をやらかす。

そして何故か人の失敗までかぶせられている。

そんな私が一時間800円も頂いて良いのだろうか？

心がちよつとチクツと痛んだ。

もう少し頑張ろう。

当たり前前の事だけど、せめて自分がした仕事には責任を持とう。

自分がやった自覚を持つ為に、メモを取ろうと思う。

そしたらおばちゃん達の失敗までかぶらずに済む。

でもね、きつと「その仕事をしたのは私じゃない。」って言えないんだよ。

なんか情けないけどそれが尻さんなんだよね…。

補足と嘆きと自己嫌悪と自己支援

なぜ15時に帰れるかと言うと、パートのおばさん二人が9時から15時までの勤務で、15時から15分のおやつ休憩。

それに便乗して帰るのだけど、本当は働ける日は定時まで仕事をしたい。

私は自分がいつもしてる仕事が好き。

好きだから色々我慢出来る。

でも帰る時間がまちまちだと、工場長や工場主任に迷惑を掛けてしまう。

今以上の迷惑も面倒も掛けたくない。

だから泣く泣く15時で帰る。

なぜなら今は家庭の方が苦痛だから。

娘は文句しか言わない。

する事は洗濯と仕事だけ。

孫のご飯も作らない。

私が居ない時はコンビニのおでんやお弁当で済ませてる。

ゴミの日にゴミを捨てに行く事もない。

生理の時は孫のお風呂を私に任せる。

普通のシングルマザーの方達は、どんな生活なんだろう？

娘の生活を知ってどう思うんだろう？

娘は稼いだお金の中から私に食費として2万円くれる。

残ったお金の半分を貯金し、引越しの為の準備金にするはずを、ただ給料日前なのにとくにスツカラカン。

孫の養育費から1万円借りている状態。

それで孫と二人で生活したいだと？

ふざけんな！の心境。

私が働かなければ、ご飯が食べられなくなる事を、娘は良く理解出来てない。

「自分の為に働いてるあんたと、家族にご飯食べさせる為に働いてる私は違うの！」

と、ぶち切れてやりたい…。

黒猫ラコシ大先生は、私の左側で手足を真っ直ぐ伸し、仰向けで寝ている。

足なんて人間より真っ直ぐ伸びてる。

ぼちは私の右側で、これまた手足を真っ直ぐ伸し、両手の間に顔を

挟み、うつぶせで寝ている。

ラコシもぼちも白目を剥いて寝ている。

ありがとう。

君達のアホ面が私の癒し。

明日そんなわがままな娘と、天使の様な孫と、前後左右のクラスメイトが新型インフルエンザにかかっても移らなかった、何とかは風邪引かないを体現する息子を連れて、東京まで父親のお見舞いに行く。

気が重い…。

ダメダメ！

鬱が来ちゃうからね。

前向きに前向きに。

きつと今だけの事だから。

支え。

「頼むから乱暴に生活しないでくれ。」

開口一番の父の言葉。

ずっしりと胸に響いた。

鼻に酸素チューブを入れ、色とりどりの管をつけた父からの言葉。

父も口数の少ない人。

それか、同室の人の手前言葉を控えたのかも知れない。

たぶん「自暴自棄になるな。身体を大切に、家族を大切に、毎日を丁寧に生活しろ。」

そう言いたかったのだと思う。

一昨年の年末、父が意識不明になりお見舞いに行った時、意識が無いながらも、死ぬとは全く感じなかった。

必ず復活すると思った。

そして見事復活して、去年の秋には東京から新幹線で約一時間のここに、遊びに来るまでに回復した。

今日はそれを感じなかった。

生命エネルギーが明らかに弱くなってる。

病院から出したら間違いなく逝く。

新型インフルエンザにでも感染すればイチコロだろうし、普通の風邪ですら危ないと思う。

母は7年前に亡くなり、その翌年、東京に住む姉の家族と建て売り住宅を購入し、同居していた。

そしてその翌年の翌年、姉の旦那が姉に内緒の借金をいっぱい残して自殺。

姉には二人の息子がいる。

長男は働きたくないと言う理由で、浪人してまで大学院に行ったパラサイト野郎。

次男は父親の自殺で、医者になる夢を諦め、弁護士を目指す慶應ボーイ。姉は今も旦那の借金を返し続けている。

そして寂しい事に、父は毎月15万円も援助しているにも関わらず、二人の息子は父、つまり自分のじいさんには無関心。

父はきつと寂しかったに違いない。

食事中喋って長男に「汚い。」と言われてから、一階の自分の部屋で独りで晩ご飯を食べてるって言ってたもん。

お風呂も遠慮して、近所のスポーツセンターのお風呂を使った。

それで湯冷めして肺炎を起こしたのが、事の始まり。

父まで逝ってしまったら…

帰る場所も無くなる…。

心の大きな支えを一つ失う。

涙が出ちゃうよ…。

明日お仕事行けないかも…。

母はまだ生きてる

会社に行けました。

ぼーっとしてるとお父さんの事を考えて涙が出ちゃうから、10分も早めに出た。

珍しくお土産も買ったので配った。

本当に珍しくなので、夜になって雨？

私はお土産買うのが大好き。

でも「ご馳走様」とか「ありがとう」って言われるのが恥ずかしいから、会社用にお土産を買った事がなかった。

案の定帰り際にご馳走様の津波が来たので逃げた。

実は私、7年前の母の死を、今だに受け入れられないでいる。

22歳でこっちに来た。

それからは実家に帰るのは、お盆と年末年始。

それと一日置きの母からの電話。

急に逝かれてもピンと来ない。

私は母が34歳の時の子供。

長男はヒロポン中毒の誤診で、生後10日で他界。
その後姉が産まれ、次の子は流産。

そして私は、へその緒を首に巻き付け、仮死状態で産まれ、お医者さんに逆さにされ、お尻をペンペン叩かれて蘇生した。

でも小さい頃からお葬式の出るお家を言い当てたり、地面と話しをしたり奇妙な子で、学校以外の単独での外出はさせてもらえなかった。

いつも独りで空想の世界で遊んでいた。

母は地方公務員でワクチンを作る会社に勤務してた。

定年して、姑を見送って、やっと楽になったと思ったら逝ってしまった。

それも急に…

何も言ってくれずに…

その日も母は普段と変わりなく昼食を済ませ、お昼寝をしていたらしい。

ふと父が母に目をやると、口からプクプクと泡を吹いていた。

救急車を呼び、救急車の中で心停止。

蘇生しながらの搬送。

心臓は動き出したけど、意識は戻らなかった。

私がお見舞いに駆け付けた時も、昏睡状態だった。

入院してから10日後、延命措置をするか否かを決める日に、一度も目覚める事なく、母は旅立ってしまった。

お葬式に参列して、骨を運んでも、母の死を信じられなかった。

今も信じられない。

実家は取り壊され、駐車場になっているのをこの目で見ても、ここに帰れば、それは幻になった。

私の心にはまだ実家があった。

母の死を受け入れられないまま、父が逝ってしまったら、私はどうなるんだろう？

今日、工場長が父の塩梅を気にしてくれた。

「ダメかも」と言うと、工場長の友人のお父様が亡くなられて、それまで元気で習い事のお師匠さんだったお母様が、廃人同然の様になり、目を話せない状態で、姉弟だったかなあ？二人で交代で看てるって話してくれた。

あながち他人事ではない。

父を失う恐怖に、今から脅かされている自分が情けない。

癒し

昨日思ったんだけど、工場長の声はやっぱり良い！

私の頭に合わせ、ゆっくり喋ってくれる。

たぶんきつと絶対に一番良く効くトランキライザー。

もっとゆっくり話しをしたいけど、それは許されないからね。

おばさん達がぶちぶち文句言い出すし、工場長が私に割く時間なんて無いもん。

物凄い癒しになるんだけどな…。

一昨日から幻聴と現実音の区別がつかなくなってる。

でも凧さんの身体は誰にも渡さない。

頑張るからさ。

補足と至福

母の死因は原因不明。
心臓が止まったので、死亡診断書には心不全と書かれた。

話しは全く変わるけど、昨日また理解不能な感情に囚われた。

咲子さんが岩田さんの悪口を言ったんだけど、それを酷く不快に感じた。

それもお化粧の事。

「ファンデーションを白く塗り過ぎてる。

お酒の席だと顔が白くて首が赤い。

それを会社のお兄さん方に言ったら大爆笑してた。」と

大きなお世話だと思った。

お前が人の事言える顔か？と思った。

綺麗でいたいと思い、綺麗でいる努力をしている人を、私は否定も非難もしたくない。

それどころか可愛いとさえ思える。

白過ぎようと、厚過ぎようと、そんな事は本人に任せれば良い。

そこまで干渉する必要は無いし、興味も無い。

論ずる事自体が時間の無駄だし、私は笑えない。

会社の男衆は彼女の下部か？

何となく情けなく感じた。

昨日から15時までの勤務にしてもらった。

何より嬉しいのは、夕焼けをずっと見ていられる事。

空が黄金色になって、オレンジになって、茜色になって、赤紫から青紫になって夜に変わる。

その瞬間瞬間をずっと見ていられる。

幸せ…。

孫を抱きながら、命を抱きながら見る夕焼けは、また格別の幸福感。

至福の時間。

毎日違う夕焼けと、毎日違う孫の顔を胸に刻む。

悩んでぐちゃぐちゃなのが人間だよな。

うちの会社は11月下旬から5月の初旬が特に忙しい。

その期間だけ、夜7時から10時まで強制ではない特別残業がある。

社員さんは強制なのかなあ…？

まあ良いか。

その特別残業の出勤表が食堂に貼ってあった。

自分が出勤出来る日に、本人が名前を書き込む。

咲子さんは、狙ったかのように、社長の息子が出る日に名前を書いてあった。

まだ好きなのか？

それともプレッシャーを与える為か？

どちらにしても怖い。

女は素直が一番！

好きなら好きと言えば良いのに。

ダメでも気持ちは解ってもらえる。

恋愛に見栄なんて張っちゃダメだよな。

私は時々粉碎するけどね。でもめげない！

好きな人は居た方が良い。

その方が、身なりや言動に気を配る事が出来る。

誠実さ無く始まった恋を、誠実に締め括ろうとするのは咲子さんのわがまま。

軽く終わりにされたのは、自分にも問題があったと気付いて欲しいな。

それより何より工場長が心配。

だぶん公私共に疲れている。

今日、工場長から破壊の衝動が伝わって来たから、「暴れちゃダメだよ。」と伝えた。

いつも助けてもらってるのに、何も出来ないって辛いね。

工場長は同情を嫌う。

下手な事を言うと傷付けてしまうから、チョコレートを差し入れた。

工場長にだけ差し入れると、気を使わせてしまうから、工場主任にも差し入れた。

私の分も買った。

美味しかった。

「頑張れない。」って言うてたけど、きっと工場長はまた荒波を乗り越える。

何度でも何度でも乗り越える。

今までもそうして来たように。

乗り越え方を思い出してきつと乗り越える。

どんな幸せそうに見えても、人はそれぞれに悩み事を抱えていると思う。

それを解決した時、人として成長するのも知れない。

それが経験となって知恵となるのかも。

だって私がそうだもん！

ちょっと威張ってみたりして。

信じられない本当の話し。

私は影が薄い。らしい。存在感も薄い。らしい。娘と外出した先で、良く娘に忘れられる。その言い訳が「ママが居るの忘れる。ママは時々消えて見えなくなる。」だ。

消えてない！

ただ忘れられるのは本当だし悲しい。

そう言えば…

3カ月くらい前の病院の帰り、バス停でバスを待っていたら、見知らぬじいさんに声を掛けられた。

「あんたはこの世の人か？あの世の人か？」

カッチーン！と来た。

そこで…

「あらおじいさん。私が見えるの？」
と言ってみた。

するとじいさんは怯む事なく、

「成仏しなさい。この世に未練を残してはいけない。」
と、言い放った。

私は絶句した。

丁度バスが来たので、絶句したまま乗ると、じいさんは手を合わせ般若心経を唱えてくれていた。

般若心経をBGMにバスに乗るバツの悪さ。

ちよつと精一杯奮起した。

もう少し生体反応を出そうと！

それから少し、前よりは努めて笑うようにしていた。

しかし無理した笑顔はぎこちなくて不気味。

最近、私は私で良いと思ってる。

やっぱり無理して笑う事なんて出来ない。

でも…

浮き世に描かれている幽霊に、私はたまたまいが似てるかも…

でも生きてるし！

生きてる事を自覚しながら生きてる！

話してよ工場長…。

今日の工場長は自分が壊れてしまいそうだった。

話してくれば良いのに。

工場長の愚痴を聞いても、泣き事を聞いても、情けないとか思われないし、引きもしないし、幻滅もしない。

まして工場長のスペースに、どかどか入り込む事もしない。

同情もしない。

ただただ聞くだけ。

だけど工場長は、話した事で自己嫌悪に陥るタイプなんだよね。

私じゃなんにも出来ないんだ…。

ちょっと無性に寂しくて悲しい。

似てるんだよね。

工場長と私の今の境遇。

二人共相手の両親と同居。

相手の家族から見れば、嫁や婿は他人。

工場長は婿養子じゃないけど…。

良くない事が起きると、全て家庭の中の他人のせいになれる。

そして尻拭いまで。

五年くらい前、旦那の弟がキャバ嬢に貢いで作った借金を、私が小さい頃から貯めていた貯金で肩代わりした。

300万円！

孤児院をやりたかった。

ただ漠然とした夢だったけど、お金だけはコツコツ貯めていた。

全部パー！

返済は1円も無し。

工場長もそれに似た出来事を経験してる。

頑張ろうよ工場長！

無茶すると、もれなく私がついて行くよ。

怖いよ！

負のスパイラルに終わりってあるのかなあ？

イヤイヤ…

きつとあるさ！

ブログは凶器になり得る

私がブログ嫌いなのは、写真を載せる事が出来るから。

うちの旦那は今、そのブログで知り合ったエセプロデューサーや絵描きに乘せられ、自分の持つインディーズレベルからCDを出す準備をしている。

ジャンルはノイズ。

私には雑音にしか聞こえない。

そしてそこで知り合ったエセプロデューサーが売り出していたお姉さんの絵を、138000円で買っている。

私には、ただのいたずら書きの油絵にしか見えない。

旦那は「霊的なものを感じる！」とか言って騒いでいたけど、それはエセプロデューサーに刷り込まれた先入観に他ならないと思えた。

その絵描き姉さんのブログを見ていた時に、旦那のブログを発見してしまい、見てしまった。

孫の事、孫の写真、自分のバンドの事、色々書いてあった。

それと私への中傷。

悪を中心だとか、問題事の中央にあぐらをかいて座ってるだとか云々…。

まるで反対である。

そしてそれを読んだ人達の、旦那を労う様なコメント。

乱入してやるうかと思っただけど、面倒臭いから止めた。

一番許せなかったのは、裸のお姉さんの髪の毛を、後ろから引っ張っている写真を載せ、「私と妻は、月に一回ラブホテルでこんなサディスティックなセックスを楽しんでいます。」みたいなコメントを書いていた。

その女、私じゃねえし！

全く頭に来た！

そのブログ、旦那の弟も、その友人達も、私を知っている人達が見る。

そしてその姉ちゃんを髪型だけで完全に私と思う。

本当になんて言って良いか判らないくらいの衝撃だった。

死にたい…。

そう思ったのが先月。

物分かりの良さそうな旦那を演じ、スコブル良いじいさんを演じている裏では、孫と娘に「飢え死ね！」と言い、家には一円の生活費も入れない。

そんな男がみんなから大変ですなと労われている。

フィクションとして読んでね。と、このエッセイの最初に書いたけど、私が書いているのは全部本当の事。

再度傷付きながらも、本当の事を吐き出さなければ、気持ちの整理は出来ないから。

誰かに打ち明けないと限界だった。

そしてここを見つけた。

この乱文を、読んでくれるだけで救われるのに、更に評価し、気に入ってくれる同志達。

みんなみんな本当にありがとう！

日々感謝の気持ちでいっぱいです。

絆

例えばさあ…

すっごく好きでどうしようもないくらい愛しい人がいるとするでしよ。

でも結ばれる事は不可能。

そんな時はね、心を重ねるんだよ。

身体は重ねられなくても、心は重ねられる。

どこに居ても離れて居てもね。

そうすると相手の心が共鳴して語り掛けて来るんだよ。

特に悲しい時や辛い時は金属音を奏でて教えてくれる。

それが聞こえたら、「大丈夫？」って声を掛けてあげてね。

本人は煩がるかも知れないけれど、心は救われるから。

嫌われるのを怖がってはダメ。

心は常に本当の理解者を探してるの。

私は見つけたよ。

決して身体は結ばれない人。

でもね、絆はしっかり結ばれてる。

私はそれだけで幸せ…。

だから今、我慢出来てる事がいっぱいある。

馬さん鹿さんごめんなさい

マジムカつく！

うちのぱっぱら娘。

今日は15：30から仕事。

私は15時まで仕事。

娘は14：53のバスに乗れば仕事に間に合うので、私が帰るまで、じいさんに孫を頼むように言った。
会社から自宅までは歩いて3分程度だし。

昼に家に戻ると、じいさんが出掛けたと言う。

じいじバツクレたな！と思ったけど、じいさんに責任は無い。

そして、じいさんもあさんも、自分達の息子である私の旦那が、生活費を家庭に入れてない事を知らない。

全くお気楽だ。

仕方がなく、泣く泣く工場長に頼み、私が仕事を15分早く切り上げる事で何とかなるはずだった。

家に戻るとじいさんは居て、娘はシャワーを浴びている。

「はあ？」

その後は得意の絶句状態。

「だって俐里ちゃん寝なかつたんだもん。」
と娘。

全く馬鹿！

馬と鹿に申し訳ないくらい馬鹿！

情けないにも程がある。

みんなに迷惑掛けて帰って来たのに。

もう絶対こんな事はしない。

そして娘はじいさんに車で送ってもらってる。

なんか空しくなるよね。

見返りなんて要らない。孫の笑顔だけで充分だけど、もう少し自分の立場を考えて欲しい。

甘え過ぎてるってわからないのかなあ？

育てたのは私か…

と、自分を責めて済む事じゃない。

全ては娘の意志次第なんだから。

新年会かあ…

お昼ご飯を自宅で済ませ、会社に戻るとホワイトボードに恐怖の書き込み。

「新年会 亭でやります。予定しておいて下さい。」
「なんで？なんで？なんで！？」
「バカみたいにここ何年か経費使って泊りでやってたじゃん！新年会…。」

費用は全額会社負担。

仕切りは社長の息& a m p ・裏で咲子さん。

咲子さんと泊まるのが嫌なのか？

それとも経費削減か？

ひねくれ者の私は両方だと思った。

そんな事より！

この 亭、うちから見えるくらいの近さ。

歩いて五分もかからない。

毎年私は欠席してた。

新年会…。

無理強いされるカラオケがイヤで。

私はお酒が呑めない。

それなのに強制されるカラオケ。

苦痛でしかない。

泊りならば医師の許可が要る。

運転免許も無いので遠くなら足が無いと断れた。

しかし、今回泊りでもなく断わる理由が無い…。

でもね。

私が行く訳ないっての！

反対に来るなってか？

それも一興だね。

タナトス（死への欲動）

数日前、道元禅師と同じくらい慕っている、命の恩人の一人の口から、「死にたい」と言う言葉が発せられた。

それが冗談であつても、恩人にその言葉を言わせた人間環境が許せない。

私が死のうとした時、その人は私を叱ってくれた。

その人が死を口にすると言う事は、精神的に大打撃を受けたに違いない。

私は恩人に手紙を渡した。

「タナトスは消えましたか？本当に死んじゃう時は、その前につむらやの天ぷらそばをごちそうして下さい。引き止めも後追いもしないけど、恩人が消えた後の世界をどう生きるか考えないとさ。おそば食べながら考える。考えはあるけどおそば食べながら決心する。」と…。

つむらやの天ぷらそばは2000円！

死ぬ前に食べて欲しい。

本当はごちそうしようと思ってる。

多分お通夜も葬儀にも参列しないから香典代りに。

実は…

恩人が死んだら出家しようと思ってる。

道元禅師の元へ…。

でもさ、死んじゃう勇氣があるなら身体一つで失踪すれば良いとも思う。

死ぬのはもつたいないし、保険金でも入れれば敵の思う壺。

でも毎月生きてる証明は実家の両親にしてね。

離婚は出来ても保険金はないから。

そう言っただけだ。

働けばお金は稼げる。

頑張っただけで稼げば好きな事が出来る。

毎日自由！

死ぬのも生きるのも悩むのも楽しむのも、全て本人の自由！

私なら、命ある自由を選ぶ！

だって死ねないし。

またお空の受けで跳ねられて地上に返される。

一緒に楽しもうよ！

「んごは親友としてや！」

エロースとタナトス

私も良くタナトスに襲われる。

タナトスに勝てるのはエロース（生への欲動）だけ。

エロースがタナトスを押し出すと、それは他者への暴力と言う形をとる。

そこで人は苦悩し葛藤と戦い結果、またタナトスと向き合う事になるらしい。

昔は性欲動と言われたエロース。

やっぱりセックスって大事なのかもね。

本当に愛しい人と抱き合っていると、確かに活力が湧いて来る。

セックスだけじゃなくてきつと楽しみだよね。

美味しい物を食べたりさ。

映画を観たり…。

いっぱいいっぱい楽しみは見つけられる。

ただ、時間とお金が無かったりするんだよね。

どちらかが欠けてたりで心と物質的な折り合いがつかない。

映画は独りでも良いけど、美味しい物は誰かと食べたいよね。

最近…

好きな人とご飯食べてないなあ…。

恋心を秘める事が出来れば、男女間の友情は成立すると思う。

凄く切ないけど…。

私の愛は全受容だからね。

ちょっと前までは、束縛したくて嫉妬深くて散々だったけど、今は違う。

前と全然違う。

相手は私とは別の人間だからね。

束縛や嫉妬は傲慢さの表れだと悟った。

そうしたら自分自身が楽になってしまった。

みんなそれぞれ違う人間。

愛する人には束縛や嫉妬じゃなく、信頼する事。

そう気付いた時には独りになってたなあ…。

でも不思議と寂しくない。

心にはいつも道元禅師とあの人^が居る。

だけどね、私：

無宗教なんだよね。

自己都合による不機嫌

大御所事務員のご機嫌が悪い。

この事務員さん、ご機嫌が悪いと私の存在を省く。

咲子もそれに合わせる。

バカみたいだ。

それがこの会社なの？

それで社会なの？

と、疑問に思いながら只今帰宅。

自分の中での嫌な事なのだろうに、その思いを乗せ矢を放つ。

当たった方としては、訳が解らずただ痛い。

私は、自分の中の嫌な事で、人に当たった事はない。

家族にも無い。

ぼちにはちょっとあるかも…。

ごめんねぼち。

だから、私には大御所事務員さんの気持ち理解出来ない。

そうだ！

私は嫌な事があると最近全部言う。

お家でこんな事があった。旦那にこんな事言われた。とか…

ちょっと恥ずかしい事でも、みつともない事でも言える範囲で言う。

言えない範囲は工場長を捕まえて言う。

私の場合はこれで気が晴れる。

大御所さんも、誰かに話せば良いのに。

一人で抱えてるから苛立ちとか怒りが増すんだと思う。

私は、旦那のブログの件で、生きてる事自体が恥ずかしいよ。

これだけは誰にも言えない。

工場長にしか言えない。

それは扱置き、何故私に当たるのか？

判らない。

まあ良いか。

それで気が晴れるなら。

12月に入るとなんかみんなピリピリしてる感じがする。

忙しいのかなあ？

私はいつもと一緒に。

努めてそうしないと、私の中の他人に凧さんに乗っ取られちゃうから。

身の回りに起こる全てを受け入れると、意外と楽に生きて居られる。自分の狡さやだらしなさも受け入れると、もっと楽に生きて居られる。

だって、人間だもん。
完璧じゃつまらないじゃん！

心はさ、歪んでねじれてひねくれても、いつかまた前より真っ直ぐになる。

私はそう思う！

マイナスのエネルギー

今日は出勤朝一から心が折れた。

おばさん達はおばさんの悪口を言い、それに夢中で仕事を回してくれない。

悪口と違って、物凄いマイナスのエネルギーを放つ。

言ってる人達は良いだろうけど、それを感じ、まともに受けてしま
う私はたまらない。

顔中から拒否反応を示す色んな汗が出た。

鼻水、涙、冷汗、クシャミと共にヨダレとか…。

汚くて笑えたのでマスクなんかしてしのいだ。

お昼で帰ろうかと思ったけど、15時までなので自分自身に意地を
張ってみた。

人生山あり谷ありは当たり前だけど、谷が続くと流石に躁状態でも
滅入る。

まして他人のマイナスエネルギーを感じ取ってしまうと尚更滅入る。

だけど不思議と幸福感は消えない。

愛しい人達への愛情も溢れて止まらない。

ポキポキ折れた心を修繕し、夕焼けを眺めた。

また大宇宙に癒された。

聞き屋

私は小さい時から動物に好かれる。

動物だけではなく、お年寄りや子供、身体障害者や知的障害者、そして私と同じ精神障害者の人達。

不思議に思う。

目を合わせまいと伏せていても近寄ってくる。

お年寄りは自分の身の上話を聞かせてくれる。

子供達は一緒に遊ぼうと誘ってくれる。

そして、私と手を繋ぎたがる。

身体障害者や知的障害者の方々は、伏せている私の目の色を見たがり、見ながら一生懸命意味不明な話を聞かせてくれる。

精神障害者の人達は、何も言わなくても通じるものがある。まさに以心伝心。

実はこの人達、みんな寂しい人達。

動物は、私が絶対に危害を加えない事を読み、側に来てくれる。

うちには迷犬ぼちとにゃんこ大先生ラコシが居る。

私の後について移動する。

座れば両脇にぽちとラコシ。
膝には孫。

笑える。

動物は別として、なぜ彼等は私に寂しさを訴えるのか？

それが知りたい。

私が持つて降りた使命ならば、果たしてみたい。

福祉。

今一番気になる。

点字が終わったら、手話を勉強する。

多分お金は貯まる。

そしたらね、点訳と聞き屋を始める。

自分の資格を生かしながら…。

人の話を聞く。

老若男女年齢性別を問わず、話したい事を話してもらいそれを聞く。

それもただ聞くだけじゃない。

アロマオイルを溶かした足湯に、アロマオイルでのハンドマッサージ。

そしてその人の体調に合ったハーブティーを出し、手作りの超めちやまずのクッキーなんかも出しちゃう。

足湯でリラックサして、ハンドマッサージで心の凝りもほぐしながら、ハーブティーとめちやまずクッキーで多少の緊張感を残しつつ、話してもらおう。

人ってさあ…。

誰かに聞いて欲しい事っていっぱいあるんだよね。それもなるべく関係の無い人。

差し障りの無い人に聞いて欲しいって話し。

愚痴とかだけじゃなくて、自慢話とかおのろけとかさ。

私も知り合いの自慢話には閉口するけど、クライアントの話しなら聞く自信も余裕もある。

点字と手話が出来れば視聴覚障害者の人達の話しも聞ける。なぐんて…

また夢を語ってしまった。

でもね、有言実行！

私ね、いつかそんなに遠くない未来に、聞き屋やってると思う。

それが私の天職ならば、必ず到達する！

だってさ、ヴィジョンが見えるんだもん。

場所もね…。

それから、私の父ですが、密かなるお見舞いが功を奏してか、見事に回復し、近々退院の運びとなりました。

姉は遺産が遠のきご不満の様子ですが、私は嬉しい。

父は私の命の源。

生きて居てくれるだけで嬉しい。

本当はね、父をこっちに呼びたかった。

父にも娘が団地に引っ越すから一緒に住んで欲しいと頼んだ。

父は姉が心配なのと、姉に預けた自分の財産が心配らしく断わられた。

父の好きな様にすれば良い。

だけど、寂しさだけはチョイスしないで欲しいなあ…。

寂しさって不思議だよな。

独りで居ても寂しくない時もあれば、大勢の中に居ても寂しい時がある。

人間ってさあ、単純だけど複雑で、複雑だけど単純。

本当に楽しい。

悩んで落ち込んでても、なんか楽しい。

このまま…

ずっと躁状態が強いままで居たいなあ…。

訂正と極楽

前回の投稿で言葉に誤りがありました。

熱く語った夢の中で、ハンドマッサージと書きましたが、アロマセラピーの資格は国家資格ではないので、マッサージと言う言葉を使うと、「あはき法」に引っかけってしまう。

「あはき法」とは、あんま、鍼、灸、の「あはき」だとか…。

アロマセラピーの場合はトリートメントと称する事を忘れてた。思い出せて良かった。

だから正確にはハンドトリートメント。

これね、けっこう好評です。

今のところ娘達と、たった一人の女友達にしかした事ないけど…。

このお友達、私を作るハンドクリームを一瓶300円で購入し、常用してくれている。

爪が弱く、マニキュアを塗らないと二枚爪になってしまうのに、私を作るアロマオイルと、ココナッツオイルと、ミツロウと、シアバターを混ぜたクリームを使うと、マニキュアを塗らなくても二枚爪にならないらしい。

嬉しい…。

「あはき法」の事を思い出したのはお風呂の中。

近く健康ランドみたいな温泉。

微細泡の露天風呂に浸かり、「ほっけ〜」と極楽気分の時に思い出した。

以前は免疫力が弱く、入れなかった共同浴場にも、やっと入れる様になった。

湯船に浮いてるカメ虫さんと、親分バエをそつと掬い葬る。

そこに浸かって極楽を味わう。

カメ虫さん、親分バエよごめんなさい。

お風呂に入る前に、その浴場でやってるアロマトリートメントのチラシを見て思い出せた。

訂正も出来たし、今日は良い日。

きつと明日も良い日！

シンキングボール

私の宝物の一つに、シンキングボールがある。

一見仏壇のチーン！に似てる。

始まりは、密教用具の一つだったらしいけど、今は楽器としても使われているらしい。

私が持っているのは、中の底面にブツタが何体が彫っており、外側の面には金色の梵字がぐるりと一周している。そして底には同じく金色の心眼が描かれている。

このフチを付属のミニすりこ木みたいな棒で、円を描くように擦ると、それはそれは素晴らしい倍音が出て来る。

雑念があると雑音が混じる。

この雑音が入らないように集中し擦ると、底面の何体かのブツタが浮かび上がり、一体のブツタになる。

私には道元禅師が座禅を組んでいるように見える。

倍音鳴り響く中、そう見えた時に私は問う。

そうすると道元禅師は決まってこう言う。

「あるがまま。流るるがまま。己の仏に従え。」と…。

そう聞こえて気を鎮める。

そしてお釈迦様は面白い事を言った。

「土産を持って参じた客の、その土産を受け取らなければどうなるか?」「客はその土産を持ち帰るしかない。」

これは悪口を言われた時の考え方。

悪口を言われても相手にしなければ、その悪口は相手の元へ返る。

と、言う事らしい。

なるほど!

流石は釈尊!

ともあれこのシンキングボール、一つ一つ音が違う。

チャクラの音階に合わせ、あと七つ集めようと思う!

頑張って働かないとね。

怒りと挫折

ノイズだかなんだか知らねえ〜けどマジうるせえ！

私には人の趣味をどうこう言う趣味はない。

どんな宗教だってなんだって、人に迷惑を掛けなければ良いと思う。

しかし旦那のノイズ！

部屋から轟音が漏れている。

犬は血迷い猫はおののき、息子は怒り私は脳みそを直撃され破壊寸前。

孫のみ関知せず。

きっと孫は将来大物になるに違いない。

部屋から漏れる金属同士を擦り合せた様な、奥歯の浮く音。

全身が固まる。

会社も戦場。

家庭も戦場。

どこで身体と心を休ませれば良いんだろう？

今日整骨院で言われた。「たとえ15時まででも、毎日の勤務は無理ですよ」と。

いともあっさりと言ってくれた。

自律神経がもたないらしい。

背中に16ヶ所の置き鍼。

それでも背中の緊張が取れないと、先生がぼやいてた。

今週から一日休む。

生きて行く為に。

頑張ってお金を稼いでも、身体が動かなくなつては困る。

人生本当に山あり谷ありだよ。

あなたの為に居る誰か

ふと考えた…。

誰かが私に助けを求めたら、私はそれがたとえ岩田さんでも助けに行く。

でも…

私が助けを求めた時、誰が助けしてくれるのだろうか？と…。

私の為に誰が居るんだろう？

そう思ったらなんか寂しくなった。

工場長に「寂しい時は、電話して来て良いんだよ。」と冗談混じりに言ってみた。

私は言葉に言霊を込め過ぎる。

だから重くなる。

だから冗談混じりに言ってみたけど、私の方が寂しくなってしまうた。

それよりも、私は自分が助けてと言えるかが心配。

意外と意地っ張りな性格だし。

助けてくれるような人が見当たらない。

考えれば考える程悲しくなって来た。

私だって、たまには誰かに頼りたくなる。

工場長が電話して来たら出るんだけどなあ…。

私は自分の携帯にかかって来た電話に出ない。
家族からでも出ない。

「なあに？」とメールを打つ。

たぶん工場主任からの電話には出ない。

だけど工場長からなら出る。

鬱が来そうだなあ…。

こんな憂鬱とサヨナラしたいなあ…。

散歩

ちよつとどれくらいか…タナトスの森に遊びに行つてきます。

ここは暫くお休みかな…。

無事帰れたらまたね。

ただいま！

早いお帰りとなりました。

自分勝手に逃げちゃダメだよね！

凧さんまだまだ頑張る！

ごめんね同志達！

同志達へ感謝

自殺したいと思う人って、たぶん心の欲求を表現するのが下手な人。甘えたいとか、逃げたいとか、そっち関係の欲求。

だから心がカラカラに渴いて饑餓状態になる。心の栄養失調。

大体そう言う人って、それを外に出した事で自己嫌悪に陥ってしま

う。

だからだんだん言わなくなって心に溜め込み、心が渴いてしまう。

自分の弱い部分やぶざまな姿を見せられる人って、本当は強い人なのかもね。

私ね、人のそう言う姿を見ても動じない。

だってそれが人間だもん。

夕べ、タナトスの森でそう考えた。

それと、お気に入り登録が2件も増えてた。アクセス件数も増えてた。

同志達が、タナトスの森に迎えに来てくれた感じがした。

ありがとうね。

私さあ…

そんな心が渴いている人達の話しが聞きたい。

何故死にたいのか聞きたい。

そうしたら、何故生まれて来たのか話してあげたい。

死のうした人間を、医師は必死で蘇生させようとする。「死ぬな！死ぬな！」と叫びながら。

そんな事も話してあげたい。出ない電話返上して、24時間フルオ
ーブンで応えたい。

これは、NPO自殺防止ネットワークに影響されました。

死にたい気持ちを私も良く解ってるし。

協力したいなあ。

千葉の曹洞宗長寿院に行ってみたいなあ。

この僧侶がその自殺防止ネットワークを始めた？人。

会ってみたいなあ…。

蜘蛛の糸を頂戴

私は工場長が好き。

でも工場長は迷惑がつてる。

もう頼りにしちゃいけないのかなあ…。

やっぱり早く会社辞めよう。

点字のお勉強は意外と難しい。

並べる言葉が単語に近くなってく。

これね、統合失調症の特徴らしい。

今判る。精神状態悪い事。

それでね、支離滅裂。

判ってるのに何も出来ない。

ただ凧さんに乗っ取られないように、意識を繋いでいるしかない。

周りに霧が立ち込めてる。

人の声や音が遠くに聞える。

幻覚は鮮明になり、幻聴は私を罵倒する。

受けて立とうじゃない！

これって自分で自分に課す拷問みたいだ。

話しが暗くてごめんね。

また立ち上がるから。

タナトスから這い上がるから。

待っててね。

今日、娘の用事で街まで出掛けたら、女子高生達に「森ガールおばさん」とからかわれた。

なんだよそれ？

どうせなら「森ガール」で止めてくれ！

おばさん言うな！

少し前は「にしおかすみこのおばちゃんバージョン」と後ろで笑われた。

女子高生達よ！

一言多いが楽しそうだから良し！

薬にだけは手を出さないでね。

犯罪者？

仕事に行けない。

パトカーが珍しくサイレン鳴らして走ってる。

パソコンに書き込みあり。134件の中傷メール。

一昨日の日付で、私が工場長と話しをする事自体が犯罪だと書かれていた。

そうかあ…

犯罪かあ…

なんて罪になるんだろう？

社内の事をやたら良く知ってる。

この中傷者さん誰なんだろう…？

怖い…。

会社に行くのが怖い…。

サイレンと言えば…

小学生の頃、近所で火事があり、母と見に行って放水された。

「放水します！よけて下さい！」が終わらないうちに放水された。

母と私は放水され吹っ飛びビチャビチャ…。

思い出すと懐かしい。

母が生きて居た時代。

この時代に戻りそうになるのをこらえる。

戻ればその時代に私は行き、今を違う誰かが担う。私の中の他人。

私は今を生きなくては。

辛くても、痛くても…

惨めでも、ぶざまでも…

今を生きなくては…。

今を…。

神様って…？

フォボスとデイモス。

ギリシャ神話に出て来る神様。

フォボスは敗退、デイモスは恐怖を司る。

アフロディーテと軍神アレスとの不倫の子。

アフロディーテの本当の旦那様はヘパイトス。

可哀想な男神。

このヘパイトス、身体が不自由。

それがイヤで母親のヘラは、産まれたばかりのヘパイトスをオリンポスの山頂から放り投げた。命は取り止めたけど、そのせいで更に不自由。

幼児虐待とか不倫とか、全部神様がして来た事？

こんなに墮落した世の中の根本を創っておいて。

エホバの証人さん達に、「神が不信仰者の大掃除をなさいます。神に助けてもらえる様に、貴女も私達の仲間に入りませんか？」と言われた。

もし、同志達の中に、エホバの証人さんが居たらごめんなさいね。

私は、分け隔てなく愛してくれるのが神様だと、カトリック系の保育園で習った。

仏様も、すぎる者を見捨てないと習った。

じゃあ何故エホバ神は信じる者しか救わない？

色々な矛盾が湧いてくる。

今、いつものひねくれが、更に卑屈になっててごめんね。

神様達は、初めのうちは人間と一緒に地球に住み、共に暮らして居た。

次第に人間の愚かさに愛想を尽かし、天上界へ戻って行ったらしい。

でもさ…

人間に愚かな事を教えたのって神様達じゃないの？

私達は神様が犯した罪に今も悩まされている。

神様達が不倫も争いもしなかったら…

平和な世界を築いていたら…

私達の心は常に穏やかで

地球だってもっと楽に回転していたに違いない。

完璧なる絶望はまだ。

本当に死にたい時、人は誰かにそれを告げる事が出来るのかなあ…？

たぶん「死にたい」なんて言ってる時はまだまだ余裕がある時。

何かの比喩で「死」を用いる事もある。

大した事でもないのに「もう死にてえよ」とか。

そんな奴等は、相当高い確率でまず死なない。

本当に死のうと思ったら、私は「死」について黙る。

努めて明るく振る舞い、身边を整理し、身体も常に綺麗にする。

そして遺書は書かない。

必要な事だけ書き残す。

料理のレシピや普段私がしている家事の手順等々。

それと、お葬式は出さず、火葬場で焼くだけの、火葬式にしてもらう。

私の場合、それらはもう書き残してある。

あと必要なのは、完璧なる絶望。

色々考えると、一つ二つの希望が見えて来る。

自分の夢を思い出したりもする。

夢はいくつになっても、持っていた方が良い。

生きる希望になるから。

消えた生きてる感

私には今、木村拓哉さんが、ヌーに見えてしまう。

ソファベッドをモハメッドと聞き間違えた。

視力も聴力も弱くなり、幻覚幻聴が強調される。

味覚は殆ど消えた。

痛覚も殆ど無い。

生きてる感の喪失。

痛覚を取り戻す為に、私は自傷する。

小さなキリで手首の皮膚を削る。

痛みが戻るまで削る。

一本で戻らなかつたら、二本三本と傷を増やす。

生きるって…

簡単じゃないよね。

なんで私ばかりが…
とは思ってない。

死と向き合う事は、真剣に生きてる証し。

私が存在して居ると言う証し。

前進

私は夕べの私に恐怖を感じた。

「こいつ怖い…」と。

これでは私の中の他人にいつか負け、完全に凧さんに乗っ取られる。

それだけは絶対にイヤ！

苦しみも悲しみも全部私の宝物だった。

生きて居るが故の産物は、良い事も悪い事も宝。

同志達も居てくれるし！

まだまだ目の前には何枚もの扉がある。

開けても開けてもまた扉。

でもさ。

扉の隙間から差し込む光を目指して進むよ。

無言のエールをありがとうね。

同志達にはいつもいつも、命繋げてもらってる。

もう工場長と話しをしたいと思う事も止める。

これからは、周りを客観的に見る事にしよう。

無理に馴染もうとする事も止める。

心はここで解き放てば良いよね？

また反省

ここ何日かの私：

馬鹿みたいだった

人の感情にまだ左右されちゃう。

これじゃあダメだ！

でもこれが双極性障害の躁鬱混合状態。

誰かのせいにして、自分に負けてしまふところだった。

お膝の中には可愛い孫。

両脇にはぼちとにゃんこ大先生ラコシ。

私は幸せだった。

息子は空手の練習で歯を折り、それから何故か有頂天だし…。

良く考えれば、こんなに波瀾万丈な面白い日常も珍しい。

人の感情を受け止めるのは止めて流そう。

雲のように、風のように

ふわりふわりと人生を漂ってみるのも、悪くないかもね。

星

綺麗！綺麗！綺麗！

星！星！星！

冬は18時には夜になってる。

今夜も双子座流星群が見られるかなあ？

あのね…

内緒なんだけど、UFOじゃないかって星が一つあるんだ。

だって青・黄・赤の三色の光が点滅して、ずっと同じ場所に居るんだよ。上下に移動するし…。

あれって絶対にUFOだと思う。

司令官はアシユータルかなあ？

でも寒い。

星の綺麗な夜はやっぱり寒いや…。

こんな夜は養命酒で一杯だね。

クーツ！と飲んでお布団入ってヌクヌクしようぜ！

聞き屋ヤバす！

ヤバい！

今テレビで愚痴を聞く商売が流行るんじゃないか？なんてやってる。

さんまさんが司会してる番組。

私の聞き屋…ヤバい？

でも私のはただの聞き屋じゃない！

アロマトリートメントと足湯とめっちゃまずのハーブティー付で、
—
時間三千元ぽつきり！

夢が歩いて来てる！

迎えに行つてあげないと！

やっぱり生きてるって素晴らしいよ！

あっ！

点字も覚えないとならない。

やる事いっぱいあったよ！

気負わないで、やれる時にやる事にしよう。

疲れると心身のバランスが崩れちゃうからね。

焦らずゆっくり自分のペースで、一歩一歩進めば良いよね。

全部ちよつと解放

あのね…

会社快適。

愛情の押し売りを止めたお陰でとても快適。

久し振りに商品燃えたし。

火事みたいに作業場煙で真っ白！

ちよつとうんとストレス解消。

考え方ももう少し解放しようかなあ…？

なんでこんなに自分を抑圧しちゃったんだろう？

エスを抑え過ぎるところなるんだね。

超自我が働き過ぎて自我のバランスが崩れちゃうんだ。

こつと言つ事かと、身を持って実感。

ある程度の人肌も受け入れちゃおうかな…。

な〜んてね。

私だって一応熟女！

知ってる？

果物と違って、腐る一歩手前が美味しいって。

味が深くて濃厚。

女もそう。

おばあちゃんになる前の熟女が一番美味しい！

経験豊富だし！

貧乳だけど、1000人に一人のお宝？持ってるし。

自律神経失調症って酷いと生理も来ない。

そのせいでピルを飲んでるんだけど、半年毎に検査がある。

もう何年も通ってるのに、この前産婦人科医に突然こう言われた。

「貴女は1000人に一人のモノを持っている。出産後もそれを維

持出ているのは珍しい。」と…。

どうもブツブツが多いらしい。

それも大小不揃いで長め。

「無駄使いはいけません、使わないのは宝の持ち腐れですよ。」
だと。

エロじじいめ！

あんたに言われたくないわ！

と言う事で、近所の総合病院の産婦人科に転院しました。

それは良いとして…。

待ってくれてる男友達に連絡取ってみようかなあ…。

別にエッチしなくたって男の人の傍って安心する。

旦那は男ではなく、単なる共同生活者だしね。

寂しさの捌け口じゃなくて、遊び相手をまた作ろうと思う！

でもね…

熟女って何歳までなんだろうね？

まあ良い。

なんでも決めつけるのは暫く止めよう！

言い訳

変な自慢をしてしまっただごめんなさいね。

凧さん今度は色惚けかよ？と思った？

いえいえそうではありませんよ。

実際にそうするのではなく、それくらいの気持ちで気負わずに生きようと言う事です。

本当に出来たら人生変わるんだろうなあ…。

でもね…

自分を安売りするのって絶対にイヤだし。

きつとこのままなんだろうなあ…。
と思う。

私は色々と考え方が変わりますが、血迷っている訳ではなく、その時は本当にそう思っているのです。

ただ考え方が変わるのが早く、周りは混乱し、私は何故自分が文句

を言われているかが解らない。

そんな人間も居るんです。

十人十色ですよね？

うちのバカ息子

朝から息子と喧嘩。

理由は朝ご飯に出したカレーが多かったから。

黙って残せば良いものを、私が溜め息をついたとか、意味不明の言い掛かりをつけて来た。

昔の事をほじくり出しては文句を言う。

一人では何も出来ないのに王様気取り。

全くもって裸の王様。

イライラの原因は「暇」部活もあいつが嫌いと言う理由で辞め、100円シヨップのバイトも向かないと言う理由で辞め、家でのたぐらのたくら。

出掛けるのは近所のコンビニと、週二回の空手のみ。

そんなこんなで友達はほとんどおらず、趣味も無い。

甘やかした私も悪いんだけどね。

騒ぎで旦那が起きて来て、息子逃げる様に登校。

息子は就職希望。

しかしあんなおバカ社会に出せないなあ。

自分の苛立ちの根本を見つけようと思わないんてさ。

まあ本人は自分のわがままさにも気付いていないんだろうけど。

今日は娘がお休みなので、子守りからも解放され、朝一で整骨院と精神科を済ませ、私だけの休日を楽しく過ごすつもりが…。

とんでもない一日になりそうな予感…。

サブタイトルかあ…。

解った！

私が会社に抱いていた違和感が！

みんな自我を出し過ぎてる。

いくら家庭的な会社であっても、家庭ではない！

上下関係や、縦横の関係だって必ずある。

会社は会社であって自分に起こったトラブルで、不機嫌になるのは良くないし、会社に持ち込んだんじゃないとも思う。

同僚にグチるくらいなら良いけど、あちこちに地雷を仕掛けられるのは良い迷惑。

だからおせっかいはもうしない。

地雷を撒かない人に話し掛け、あとは黙って訊かれた事に答えよう。

身の上話しもやめる。

非難されても批判されても、お気に入りを外されても、私はここで気持ちを整理する。

整骨院では、院長が私の身体に触るなり「いやん！」と言った。

院長はごつい男の人。

私は得意の絶句。

全身筋肉が固まっていたらしい。

ぎっくり腰寸前とか言われた。

やはり無休が悪いらしい。

精神科でも休めと言われた。

いつでも面会謝絶で入院させてくれるらしい。

心身共に悪いと言われると、意地を張りたくなるけど、今日はがん
こさんはやめて、街まで一人でお出掛けするんだ！

パーマメント当てて来る。

良いねえパーマメントって古臭い響き。

当ててるって表現も良いよねえ。

エアリーウェーブつてのに挑戦してみる！

サザエさんになったら、鏡見ながらドラえもんになるんだろうなあ…

ドラえもんが耳を失くした時の様に青ざめて行くんだろうなあ…。

まあ、一か八かの人生！

やらないで悔やむより、やって反省と！

待ち時間の街時間

今スタバ。

美容院の予約までにまだ時間がある。

溢れんはかりに注がれたコーヒー。

猫舌の私は四苦八苦。

人間ウォッシングと髪型観察してる。

ふむふむ…

パーマ成功したためしがないんだよね。

むくみ対処の利尿剤飲んだからトイレも心配だし…。

初めての美容院。

ドキドキ。

コーヒーふうふう。

整骨院の後は全身筋肉痛みたいになる。

軋む身体を引きずって、行って来ます美容院。

でもね…

良いね。独りって。

美容師さん無口だと良いなあ。

夜はつむらやに寄って「ふくわうち」を食べよう。

家には夜ご飯のお金置いて来た。

娘は余ったお金をぽっぽしようとなんまり。

「ふくわうち」ってね、一つのお盆に5種類のお蕎麦が乗ってるの。

楽しみっ！

コーヒー冷めたかなあ…

なんか空しい…

パーマネントは成功でした！

美容師のお姉さんもとても親切で希望通りにしてくれた。

25歳で結婚はしてるけど子供はまだだつて。

そこで訊いてみた。

咲子さんの事。

話してみた。

あんな事やこんな事。

感想は…

「一回死ねば！っ感じですよね。そう言話して聞かされると、エネルギー濁りますよね。」
「
だつた。」

確かにそう。

エネルギー限り無く濁った。

やだやだやだやだあゝ！

今日もやられた。

誰かが放置していた糊を、事務所に持って行った。

咲子さんしか居なく、糊を返したら「私によこされても困る。」だって。

どうも自分の管轄外の仕事はしないらしい。

備品の置き場所も知らないなんて…。

そんなもんなのかなあ？

私も高校卒業して、大手宅配会社の子会社で、事務員してた。

一階は営業と営業事務。二階は経理。

私は二階に居て備品担当だったけど、私だけじゃなく、みんなどこに何があるか知ってた。

昔とは違っただねきつと。

もう二度訊くまいと心に誓った。

いつも文句言いのおばさんにも、やな事言われた。

「この会社に長く居るつもりなら、シール貼りだけじゃなく、機械の操作もあと二年くらいで覚えてね。」

シール貼りだって仕事！それに工場長や工場主任の指示で貼ってる！

それにそれにあと二年も居ねえし！

息子が再来年、高校を卒業したら、その年の内に辞めるって決めるし。

だいたいそのおばさん。

自分の事を棚に上げ、他人を責める発言が多い。

いつも一言も二言も多く、みんなから敬遠されてる。

お家では犬だけが話し相手らしく、寂しいのは解るけど、言われた方は少からず傷付く。

言葉を発する時は、心も添えないとね。

半世紀以上生きてるんだし…。

キチガイの戯言

統合失調症、躁鬱病、自律神経失調症、解離性障害等々が、私が自己所有する精神病と神経症。

別に私は苦にはならず、どちらかと言うと面白がっている。

ただ一つ悲しい事…。

それも凄く大つきい事。

信じてもらえないって事。

見た目には判らない病気。

だから理解されないのは解ってる。

でも全部を、どうせキチガイの言う事だからと流されるのは悲しい。

幻覚幻聴もみんなには見えないし聞こえないけど、私には現実と見分けがつかないくらい鮮明なもの。

死ぬ気で勉強した数秘術や占星術を用いてのアドバイスも、「はいわかりましたよ。」って感じで相手にされない。

全てが信用されない寂しさ…。

全部精神病女の戯言になる。

きっと関わりたくないんだろっなあ…。

解ってるけど…

凄く悲しいんだよ。

はあ…

私はいつも後で反省する。

軽くあしらわれていると思うのは私の悪い癖。

実は精一杯の誠意だったりする。

要するにさあ…

寂しいんだよね。

きつとせ…。

なんで寂しいんだろう？

寂しいってどう言う事？

なんかわからなくなってくる。

私は何が欲しいの？

誰と居たいの？

何が必要なの？

情けない程に答えが出ない。

満たされてるのではなく、そう思い込もうとしている心が空しい。

欲しいものは一つも手にしていない。

でもね

だから生きてるのかも知れない。

本当に満たされるいつかを信じて…。

今なら笑える

何年か前の丁度今頃…

とてつもなく情けない事件が起こった。

その頃旦那は、けい室炎と言う、腸に出来たポケットにばい菌が入り、炎症を起こす病気で入院中。

事件とは、夕方になり、息子が電気の紐を引っ張った時に起きた。

紐が切れて電気も点かなかった。

そう思い、紐を付け直そうとしたら、何と！紐を付ける金具が無い！

そう！ぶっ壊れた！

電気器具ごと替えなければならない！

お金はあるが店が遠い。

私は運転免許持ってない。

取りあえず明日まで何とか凌ごう。

災害時用の懐中電灯を天井から吊し、縁日で買った、工事のおっちゃん達が持つてるクルクル光る警告灯を点け、テレビもつける。

時間と共に暗くなる懐中電灯、近くのコンビニまで三回買いに行く。

まとめて買えば良いのに、単一電池は重いしあまり使わない。
ちよつとケチな凧さんはお金よりも体力を使った。

警告灯はクルクルと五月蠅いので、すぐに御役御免となった。

次の日、旦那の許可を得て電気屋さんへ直行。

買った！

取り替えて点灯した時の喜び！

ちなみに私、電気関係の取り替え、テレビ周りの配線大好きです！

電気ってなくてはならないもの。

大切にしよう！ってその時は思った。

今は…

大切にする努力はしてる。

それにしてもまだ時々聞こえる。

「母さん…暗くなって来たね…」

と言う息子の情けない声が…。

バランス

昨日工場長が岩田さんにぶち切れたと言う話しを聞いた。

「だからお前はみんなから嫌われるんだよ!」と言ったそうなの。

うーん…

私も言われてみたい…

なんて半分本気の冗談をたまには言ったりなんかして。

そう言えば一昨日、昼休みの前に、咲子さんが私目掛けて来たけど、その日は咲子さんの言動にムカついていたので、おばさんに掴まっている間に、スルーさせて頂いた。

このネタの出どころは咲子さん。

私に伝えに来たのだろう。

昨日その話しの放送塔は誰?と言う話題になった時に、「私!だつてこんな面白い話し黙って居られないもん!」だと。

おばんギャル。

いや…28歳はギャルじゃない。

まさに本当のおばさん!

それに私、私の目の前に居ない工場長に興味は無い。

その日はお休みだった私。

私は、はっきり言って目の前の事にしか興味は無い。

工場長が休みの時に何をしているか？

みんなは何をしているか？

知ってどうするアホらしい。

でも咲子さんは違う。

私と真反対の考え方の人。

どうも気になるらしい。

特に男衆が何をしているか、把握したいらしい。

まるでストーカーだよ。

大体既婚者の休日把握してどうなるんだろつ。

虚しくなるから社長の息子への復讐心が増すんじゃないの？

私には理解出来ない。

咲子さんはきつと、自己嫌悪とかしなれと思う。

自分は絶対正しいって思ってるから。

でもそう言う人って、人の痛みが解らない。

優しさも、自分勝手な優しさしか持ってない。

気分の良い時だけ優しい。

それじゃあいつまで経っても恋愛なんて出来ないよね。

貰う事しか考えないで、与える事の出来ない人に、人を愛せる筈が無い。と私は思う。

工場長が切れたのが水曜日。

木曜日に出勤して、違う作業担当の岩田さんが手が空いたらしく、来なくても良いのに来て私の隣りに座った。

物凄い殺気を感じた。

慌ててロッカーに行き、「気持ちを落ち着けて、震えを抑える」効能の薬を飲んだ。

金曜日の朝一、その話を聞き、殺気の原因を理解した。

良い人ぶるわけじゃないけど、なんか岩田さんが可哀想に感じた。

人を不愉快にさせる話し方しか出来ないなんてさ。

半世紀以上無駄に生きてた事になる。

自分の事しか考えないで生きて来たんだろうなあ…？

やっぱり全てにおいて、バランスって大切だよな。

自分の事、他人の事。

心と身体。仕事と遊び。収入と支出。超自我とエス。

そのバランスが取れてると人生ってすつごく楽しいと思う。

だけどさ

難しいよねっ！

2009・12・21の心模様

会社休んだ。

身体が痛い。

理由は、息子の空手の親善試合に行く為、12kgの孫を抱き、バス20分電車15分またバス15分乗り継ぎ道場へと小旅行をした為。

娘はバイト、旦那はSIONと言う酔いどれミュージシャンのライブを観に東京へ。

おまけにこいつ、今日有休で休みやがった。

こいつにとって家族って何？

飾りかあ？

と叫びたくなる。

それは扱置き…

やっと着いた道場は極寒！

ハデスが仕切る冥界の様な寒さ！

開けっ広げの六畳くらいの畳みの部屋。そこにファンヒーターがつ。

その前に居座るアホ親子四人。

ちっとも部屋が暖まらない。

息子は両足の小指に血が通わなくなり、凍傷寸前。

孫を抱き、息子の足を私の足のふくらはぎと太ももに挟み暖める。

治療中の前歯が前日取れた息子は、間の抜けた情けない顔で怒り心頭。

試合にぶつけられれば良いものを、実はこの親善試合、出るのはチビッコばかり。

息子は高？。

空手を始めて二年目とは言え、体格が全然違つ。

その上前日、景気づけだからと、八百長を強いられていた。

中二を相手に仕方なく声で威嚇し、手は出さず、場外を連発し判定勝ち。

二回戦の相手は小学生。声での威嚇も出来ず、中段蹴りをくらい倒れる小芝居。

全く後味の悪い試合となった。

帰りにぼやくぼやく。

孫は途中飽きて暴れ出し、ひたすら抱っこして顔じゃんけんで遊ぶ。

故に顔も痛い…。

昼過ぎに終わり、隣りの喫茶店で食事。

息子は無駄な交通費を使わせたと、遠慮してトーストとバナニアイスしか食べない。

孫は…

小さく作ってくれたおにぎり二個と、おでんの大根と玉子を一個ずつ完食し、味噌汁まで平らげた。

またもや絶句。

帰ろうと孫を抱き上げると…

さつきより重い。

食べた分以上に重く感じる。

それが…

帰りの最初のバスで寝た。

帰りは私鉄に乗り、降りてからはタクシーで帰宅。

とんでもないくらいの、時間とお金を無駄に使った。

ただどこれも経験。

旦那は家族に関心が無い事を知り。

娘は孫に関心が無い事を知った。

出掛けたのは朝の七時過ぎ。

娘のバイトは九時から五時まで。

休憩も一時間ある。

その間、孫の様子を案じるメールも電話も無し。

そして、孫も母親を恋しがって泣く事もなし。

良く食べて良く笑う。

生活保護を当に、独立を目指す娘。

独立すれば孫がどんな扱いをされるか…？

考えるのが怖い。

私は二人の娘と一人の息子を、幼稚園に上げるまで人に預けた事はなかった。

親にも預けた事はなかった。

でも娘はシングルマザー。

私とは子育ての環境は違うけど、シングルマザーなら、余計に子供

を愛して欲しいと思う。

そんなこんなで私は全身筋肉痛。

では…そろそろ整骨院の時間です。

お尻のほっぺまで痛いつてどつと言つ事よ？

診断報告

やっぱり自律神経失調症による、筋肉の緊張だった。

呼吸筋まで張っていて、呼吸が上手く出来ない為、酸素量も足りないと言われた。

電気は良いけど、マッサージは痛い。

それで普通なのか？と言うくらいツネツネされる。

「気合いで治りますか？」
と訊いたら…

「馬鹿な事を言わないで下さい。気合いで治ったら、医者なんか要りませんよ！」
と叱責された。

ふんだ！ふんだ！ふんだ！

治らないのかあ…

自律神経はどうにもならないらしい。

情けない。

信じてもらえない上に、本人は非常に辛い症状。

ちょっとした我慢がこんなにも身体に支障を来たすなんて…

我慢し過ぎたのかなあ？

解ってくれてるのは担当の医師団だけだよ。

カウンセラーだって半信半疑だろうし。

工場長は解ってくれてると思いたいなあ。

工場主任は解ろうと努力してくれてるけど、最近彼にもストレス疹が出てる。

そろそろ時期なので訊いてみたら、やっぱり出来始めていた。

男の人って見た目よりも遥かにデリケート。

そこが好きなんだよね。

明日は元気に仕事に行こう！

重い身体を引き摺って、心は軽く仕事に行こう！

ぼち事情

うちのぼち。季節が逆様。

今、夏の毛皮にお着替え中。

ライオンのたてがみの様な顔毛が抜け、胸毛が抜け、後ろ足にあったプレスリーの衣装の様なピラピラの毛も抜け落ちた。

はっきり言って貧相。

でもそこが可愛い。

毎日お散歩に行けなくても我慢してくれてる。

もう10歳。いえいえまだ10歳。

あと10年は一緒に居たい。

まる眉の雑種犬。

10年前小学校に捨てられてた。

丁度夏休み明けは災害時引渡し訓練があり、親が小学校まで子供を迎えに行く。

そこでぼちと出会った。

二匹捨てられててぼちが残ってた。

九月なのに震えてる。

たまらず抱き上げると、ノミがうごめくのが見えた。

これまたたまらず、家に連れて帰り、お風呂に入れてノミを全部落とし、更にノミ取り粉を振り掛けた。

そのまま夕方動物病院に連れて行き、健康診断を受けた。

生後約40日、健康状態は良好だった。

片時も私の側を離れない。

それは今も同じ。

いまだにトイレの中まで付いて来る。

寝るのは私の足元。

可愛い。

兎に角可愛く愛しい。

動物虐待。

そんな言葉がある事自体が悲しい。

突き詰めれば、虐待と言う言葉自体が悲しい。

犬は、神様が人間の為に一番最初に作った動物。

本当に忠誠心がある。

ぼちにもあるけど、なにしろ臆病。

散歩時、他の犬はシカト。

吠えられてもひたすらシカト。

本当にイヤな犬の時は、私に抱っこをねだる。

ぼちはきつと最期まで私を裏切らない。

私はぼちに何をすべきか？

ぼちが何を望んでいるのか？

改めてそれを考え、残りの犬生を充実させてあげたい。

どう頑張ってもぼちが先に逝く。

待っててね。って言って送り出そうと思ってる。

でも、相当落ち込む覚悟もしてる。

ぼちが最初で最後の私の親友。

次のわん友は要らない。

こうやって自分を納得させないと、その時が心配なんだよ…。

妖精の夢を見た！

水田かなあ？

草がいつぱい這えてて、水がある田んぼの畦道みたいところで会った。

名前は「メキラ」本人がそう名乗った。

そして…

「ゴミを拾って。」

と言われた様な気がする。

自然界にある、私達人間がポイ捨てしたゴミ。

明日から一つずつでも良いから拾おうと思っ。

話しは変わるけど、今日整骨院ドタキャンした。

会社に居たかった。

やっぱり工場長の側は落ち着くし、私の中での密かなる工場主任才
カマ疑惑が浮上したし。

工場長とぶつかりそうになって、異様に嬉しそうに笑ってた。

それも含み笑いだよ。

文字にすると

「工場長とぶつかりそうになっちゃった（うふっ！）」って感じ。

心なしかほっぺもほのかに赤く染まっていたような…。

独りで笑ってしまった。

無性に面白かった。

こんな事があるからまだ会社辞められない。

はっきり言って最近楽しい。

と言うか、楽しい事を見つけて楽しもうとしてる自分が面白い。

幸い私はまだ無所属。

孤高ではなく弧低のおばちゃんだからさ。

黙っていても色んな派閥の話しを聞かせてもらえる。

だけどね、一つだけ辛い事。

作業場にあるおっきな燻蒸機に、この時期熱が入る。

そうになると、作業場の室温が上がり、空気がちよっと重くなって、

酸欠の脳貧血寸前になる。

外の空気を吸いに行くと、サボってると言われる。

それでも私は生きたいから、酸素補給に行く。

みんなは苦しくないのかなあ…。

何度も言うけど、普通に生きるって本当に難しい。

だから楽しい！

明日はクリスマスイブ。

無意義な咲子さんへのプレゼントと、有意義な工場長と工場主任へのプレゼント何にしよう…。

工場主任にはシングングボールを贈るって決めてる。

咲子さんには…そうだ！

硝子で出来たキノコのオバケを贈ろう！

硝子のエリンギみたいなキノコのカサに、小さい貝殻とか花が散りばめられてる置物。

でもどうせなら使える物？

オバケキノコでは些か心が痛む。

問題は工場長。

残る物はきつと嫌がる。

ドリンク剤でも贈ろう。

本当は1mくらいのヤモリの壁掛けを贈りたかったけど、困るだらうし…。

サイババのポスターじゃ殺されそうだからね。

無宗教だけど、プレゼントを考えてる瞬間って好き。

相手のリアクションを勝手に想像して、独りでバカ笑いしてる自分が好き。

だって楽しいよね。

今日は朝から孫の守り。

風邪っぽいのか鼻水が出てる。

娘が17時で終わるから、帰って来てからお買い物に行こうと思う。

予算の関係上家族にプレゼントは無し。

まあ良いか？ねえっ！

あっ！そうそう！

メキラって居るんだね。

調べ出したらちよつと怖くなったから止めた。

取りあえずゴミは拾ってみるね！

マジ支離滅裂

私は声フェチ匂いフェチ！

前にも書いたけど、工場長の声はたまらん好き！

もしも魔法が使えたら、ぼちの声と入れ替える。

これなら時々煩いと思う吠える声も気にならない。

むしろ吠えて下さいになる。

面倒な散歩も、工場長の声でねだられたら喜んで行くさ！

でも…

そしたら会社が面白くなる。

困った…。

困った自分の妄想にも困った。

それより…

お腹空いたなあ。

お昼食べそびれたし。

整骨院からは怒りの電話が来るし。

もう行かねえ。

夫婦喧嘩の軋轢を、患者に察される様な奴の整骨院なんかには行かねえ！

はっ！

匂い！

ぼちと工場長の匂いも入れ替えたら…

そしたら会社にも行かねえ！

やじやって持ってこ

買って来た！

アジアン雑貨のお店で。

咲子さんにはブラウンのキャミワンピ。

黒じゃ下着みたいだからと言う風おばちゃんの考えを尊重し、茶色。

工場主任にもそこでシンキングボールを買った。

工場長にはコンビニでリポビタンDとキレートレモン。

疲れたらリポビタン、イラッと来たらキレートレモンを飲んで欲しいな。

工場長のプレゼントは一番考えた。

出来ればクリプレなんて、貰いたくないと思う人だから。

さりげなく、心の負担にならず、残らない物…。

で、消え物でかつ役に立つ飲み物。ドリンク剤。

浄化とパワーアップのレイキシンボルを書こうかとも思ったけど、嫌がりそうだから止めた。

そして今、一番の悩み。

どうやって持って行こう…。

咲子さんと工場主任のはバッグに入る。

工場長のは…。

入る訳ねえくだろ！

どうする凧さん。

人目にも付くし…。

朝、会社入る前に渡したいなあ。

マジホントにどうしよ。

ここで唐突ですが、最近の私のお気に入りコスメ。

今更かも知れないけど、ヴァセリン ペトロリウム ジェリー保
湿オイル。

顔にも身体にもくちびるにも塗れる。

おまけに安い！

無着色、防腐剤無添加、無香料。

面の皮の意外と薄い凧さんには、無添加が合う。

保湿オイルだけど、オイルと言うより、タイガーバームの感触に近

い？

えっ!？

タイガーバームがわからない？

若いねえ〜。

オイルがちょっと固まってシャリシャリになった感じかなあ…。

タイガーバームでわかったら同年代？

な〜んてね。

兎に角良い。

多分長い付き合いになると思う。

どこに塗っても思ったよりもべたつかないし！

どこにっ たっ て限度があるけどね！

それよりどっちやっ て持っ てっ ？

困っ たなあ…。

あのね…

プレゼント返しって要らない。

私にとっては受け取ってくれた事がお返しだから。

それで良い。

それが一番嬉しい。

けど…

どうやって持ってく？

誰か教えて〜！

持って行きましたよ。

シンキングボールとリポビタミンD5本とキレートレモン5本とキヤミワンプィを持って会社へ。

布の袋に入れて持っていったんだけど、カチャカチャ音がして牛乳屋さんみたいだった。

滑稽で笑えた。

私だけの笑いに笑えた。

咲子さんと工場主任は喜んでくれたけど、工場長は迷惑そうだったなあ…。

まあ良いさ。

来年まで付き合ってもらおう。

再来年のクリスマスに、私は今の会社には居ない予定だから。

でも居たらごめん。

私ね、クリスマスプレゼントと、お誕生日プレゼントを贈るのは凄く好き。

でも、贈られるのは何でも苦手。

恥ずかしいしさ…。

プレゼントってさあ、難しいよね。

望まない人には、ただの押し付けになっちゃう。自己満足ってやつ？

クリスマスプレゼントは私にとってはお歳暮。

一年お世話になったありがとうの気持ち。

お誕生日プレゼントは、気になる人にしか贈らないから、生まれて来てくれてありがとうの気持ち。

なんだけど…

それでも要らない人にとっては迷惑なんだろうなあ。

でもね、バレンタインだけは贈らない。

理解出来ないから。

何故その日にチョコレートを贈って告白するの？

その日を待ってて、先を越されたりしないの？

私に言わせれば、万人が毎日バレンタインデーだと思っただけ。

好きな人にはいつでも好きと私は言う。

だって好きなんだもん！

格好付けないで、駆け引きしないで、計算しないで好きと言う。

時々玉砕しても一応達成感はあるし。

会社からは恒例のクリスマスケーキのプレゼント。

今年は抹茶のまあるいケーキだった。

思ったよりも美味。

我が家のクリスマスパーティーは明日。

ケンタのチキンとチョコレートケーキと生クリームのケーキを頼んである。

そして…

そして…

明日で旦那の会社は仕事納め。

明後日からお正月休みに入る。

地獄の日々が始まる。

去年はぼちが、ストレス性の大腸炎になった。

お腹がギュルギュル鳴り、便に血が混じる。

熱も出た。

熱冷シート貼ったけど、効果なかったなあ…。

あの媚びない犬ぼちが、布団の中に入って来て寝てた。

よっぽど辛かったんだと思う。

今年はあるな思いさせたくないけど、年末年始は子守りの日々になる。

またぼちに寂しい思いをさせてしまうのが、私は辛い。

旦那怒るんだよね。

ちょっとした事でぼちを怒る。キライ…。

今から、子守りとぼちの散歩の配分計画を立てよう！

そうしよう！そうしよう！

2009・12・25の心模様

心配…。

工場長のちびタイガー君が、新型インフルエンザの予防接種後、ずっと体調が悪いらしい。

今日はその為に早退してた。

ちびタイガー君は来年の三月で3歳。

早く良くなります様に…神様、宜しく願います。

話しは変わって…

我が家のクリスマスパーティーは散々だった。

孫が元気過ぎて、ケンタのチキンも何もかも、味わう余裕無し。

しかしまあ丈夫な子。

私の末っ子長男の風太くんは、病弱の虚弱児だったのに。

何はともあれ健康が一番！

健康なら何でも出来る！って…

「元気ですか？」の猪木さんも言ってるし。

身体の健康も大事だけど、心の健康はもっと大事かも…。
心が病気になる、基礎代謝が弱くなる。

心臓は悪くないのに、脈打つ事をサボる、乱れ打つ。

そして私も乱れ鬱。

下らない冗談を言ってしまった…。

人ってさあ…。

何の為に生まれて来るんだろう？

やっぱり使命ってあるんだろうなあ。

命って、本当に神秘だよな。

人って神様の最高傑作だよな。

その最高傑作が、命を消し合っちゃいけないよね。

消すのは悪い火と、嫉妬と執着とエゴ。

最近ね、自分の命が愛しい。

一生懸命動いてるんだよ。

時々止まったりするけどさ。

それでも頑張ってくれてる。

それに…

近頃頻繁に心臓が痛くなる。

ちょっと怖いんだよね。

だってさ、自律神経がストライキ起して心臓止まったら、私も風さんも死んじゃう。

まだ死ねないし！

お薬飲んで頑張るしかない！

心臓痛い先生に言ってみよう…。

せつかく生まれて来たからさ！

色んな自分を楽しまないかね！

自分が歩いた道に花を咲かせよう。

悲しい時は、悲しいを隠さないで黒い花とか。

辛い時も、辛いを隠さないで灰色の花とかさ。

たまに振り返ると、色とりどりの花畑になってるよ。

一歩踏み出す毎に、その時の心の花を私は咲かす。

うんと嬉しい時はさあ、実の生る木なんか植えちゃったりしてね！

そうやって生きて行くように思うー！

占い館に行った。

なんだか色々教えてくれた。

二重生命線だとか、百握りだとか、縦の線が多いとか…

でもね、説明が「非常に珍しい手相です。」ってだけ。

二重生命線が何なのか、百握りが何なのか、縦の線が多いと何なのか、肝心な事は教えてくれなかった。

2007年？2008年？から来年の二月三日まで天中殺だったさ。

でもそれは、なるほど！って感じ。

毎年12月と1月は良くないらしい。

それもなるほど！って感じ。

中国占星術によると、物凄い強運の持ち主で、感性も凄く豊かだとか。

強運の持ち主なら、なぜ宝くじでデツカク当らない？

感性が豊かなのではなく、何事につけて過敏なだけじゃないの？

敏感はとても良い事だけど、過敏は病的だよな。

敏感でいたいと思う。

鈍感な人にだけはなりたくない。

きつところ思う気持ちこそが、過敏なんだろうと思う。

そして、私の持つエネルギーを娘に分けているそうなの。

母親が私でなければ、娘は去年の一件で死んでいたと言われた。

私は私である事に感謝し、私の両親に感謝し、仮死状態で生まれた私を蘇生してくれた産婦人科医に感謝した。

いつもは憎んでいた全てに感謝した。

そして、私は自分の子供に対する愛情の深さに驚いた。

親は、こんなにも無意識に子供を愛するんだと気付いた。

そして、その注いだ愛情を、返せとは絶対に言わない。

それが親なんだと…。

それって、申し訳ないけど、母親の方が強いと思う。

自分の身体の中で育てただけあって、霊的な繋がりがあるとも思う。

文句は言ってもやっぱり可愛い。

だから孫も可愛い。

そうやって命が繋がって行くんだね。

新発見の一日だった。

2009・12・27の感慨

にゃんこ大先生ラコシの体調が良くない。

病気でもないのに食べると吐く。

うちに来てもう14年。

そろそろ修行が終わるのかしら？

でもラコシは、自分が死ぬなんて事を考えてない。

体力が落ちてる事に気付いているのかなあ？

だけど毛艶は良いし目も綺麗。

まだ大丈夫だと思っただけど…。

動物にも死に対する恐怖ってあるのかなあ？

食用になる動物は、死の直前にその恐怖を知って何かで読んだ。

その恐怖が染み込んだ肉を食べると、恐怖までも身体に取り込んでしまっつて。

お肉を食べなくても、小さい時から私は色々な恐怖を知ってる。

誰だってそうだと思うんだけどな。

それにしても幼子の自然治癒力は凄い！

孫が一昨日から体調を崩した。

しかし薬も飲まず、今日は鼻水も止まり、ぜろぜろも治まり、ほぼ復活してる。

私にとっては四人目の子供。

我が子三人に孫一人。

おまけに末息子は虚弱児だったお陰で、乳幼児の病気には物凄く詳しくなった。

症状と容態で病院への行き時を判断出来る。

対処方法も知ってるつもり。

まさにおばあちゃんの知恵袋状態。

45歳のおばあちゃん。

もう一花咲かせたかったぜい！

横道逸れたね…。

でもラコシにはその自然治癒力が乏しい。

まだまだ生きて欲しいと思うのは、私のわがままなのかなあ…。

お別れは…

辛いよね...。

会社が、咲子さんの会社化してる。

入社して二年か三年、社長の息子と寝たと言っただけで、自分も経営陣のつもりで居る。

あんたはただの事務員だよと言ってやりたい。

これ以上咲子さんの言いなりになるのなら、今度は自分の意識下で私は事を起こす。

一事務員が、同じ立場の従業員の首切りを、経営者に指図してはいけないと思う。

社長の息子が言う通りにしないから無視してるそつな。

いつかお前が無視されるぞ。と言ってみたい。

会社には会社の都合があり、社長の息子には社長の息子の考えがある。

私達従業員は、それに従うしかない。

会社のやり方に不服なら、自分が辞めるべきだと私は思う。

会社の個人情報勝手に使い、年賀状を送りつけるような人間が、何を言う！だ。

私はそれで新年早々に過呼吸発作を起した。

事の発端は岩田さん。

何をやらかしたのかは良くわからない。

ただ、畑さんと言うおばさんが言った正論をねじ曲げ、畑さんを悪者にしたらしい。

それで咲子さんは怒り、社長の息子に抗議した。

そこまでは何とか理解出来る。

でも、作業場の軋轢の根源は全て岩田さんだから、今度輪を乱す様な事したら辞めてもらう。と言えど、社長の息子に詰め寄ったらしい。

それは明らかに行き過ぎてる。

そんなのは偉い人達に任せろべき事のはず。

咲子さんはいつから重役になったのだらう…？

全く不思議な会社…。

きつと長くはないな。

人の生活とか考え方とかがつて、ちょっと覗くと楽しかったり、なるほどって感じの時があるよね。

私のこれも、日記みたいになっちゃってるけど、ブログで書けなんて言わないでね。

私はここが好き。

読んでくれるだけで、そっとしておいてくれることが大好きなんだ。

色々頭に来る事とか沢山あるけどさ、みんなそうなんだよね。

精神病じゃなくなつて、心は意外と脆く、意外と強い。

でもね、心の声を聞いてあげてね。

無理して頑張っちゃダメだよ。

知つたかなんてしなくて良い。

わからない事は、わからないって言って良い。

最近私はおバカ。

凄く楽。

でもね、本当のおバカじゃないよ。

強がりとかを止めただけ。

家事なんて全然頑張らなくなった。

適当にしてもそんなに不都合は無い感じ。

ちよつと心に余裕が出来た。

あとね、嫌がらないでやると、なんでも楽しい。

鬱が来てる時は別だけどさ。

旦那の事も色々書いたし、これからも書くけど、本当は憎んではない。

やんちゃなクソおやじだと思えば多少は許せる。

なんか今ちよつと心が安定してる。

けど、心乱れる事を思い出した。

今日は仕事納め。

仕事納めの日は、残ってる仕事を片付けて、大掃除。

お昼は会社が近くのお蕎麦屋さんから、天ぷらうどんを取り寄せてくれる。

一昨年までお蕎麦だったけど、のびちゃつと言つ理由から去年からうどんになった。

その天ぷらうどんの中に、月見うどんが一つ。

咲子さんのだった。

何故みんなと同じ物を食べない？

何故咲子さんだけ？

納得行かない。

それが通るなら、みんなが食べたい物を注文しなければ不公平だよ。

人がやれば怒るのに、自分は良しだなんて。

私やっぱり咲子さん大っ嫌い！

そしてそのわがままを通してしまふ奴等も大っ嫌い！

そばに居る男衆も誰一人も何も言えないなんて、男じゃないよね。

面倒くさいとかなんて、言い訳にはならないよ！

私ね、元右翼じゃん。

やる時はやるよ。

本当に頭に来たら、会社の事も従業員の事も、自分の事も考えない

で、全身全霊で咲子さんを潰す。

私…

会社潰せるだけの情報持つてるし…。

昨日の畑さんの事も、良く良く聞けば、咲子さんが社長の息子に何も言わなければ、畑さんは傷付かずに済んだ。

余計な事を言つて、畑さんを傷付けたのは咲子さんだった。

彼女はそれを社長の息子がはっきり言わないからだと言責任転嫁してただけ。

こんなおばんアラサーに、彼氏が出るはずがない！

アハハ…。

私も人間ちつちえな。

だけど会社の野郎共はもつとちつちえ！

私がこれを書き始めたのは、心の中を整理したかったから。

でも今は、私の存在を誰かに知って欲しいとも思ってる。

精神病と手を繋ぎながら、支離滅裂で躁鬱で、旦那に違う女との行為を、私だと偽られブログに写真を載せられ、生活費も貰えない。

そんな人間も居るって事を知って欲しかった。

工場長に「ブログとかで、なんでプライベートをさらけ出せるんだろう？むしろ隠したい事なのにね。」って言われた時があった。

その時は上手く答えられなかったけど、私よりも辛い思いをしてる人は沢山居ると思う。

そんな人達に、大変なのは自分一人じゃないって事を知って欲しいと思う。

私みたいなおバカが居る事を。

みんなどこか辛くて、痛くて大変で、迷ってもがいて無様に生きてる。

それでも良いじゃん！

だから私は全てをさらけ出す。

錯乱した時も、鬱の時もね。

「ああ…こんな馬鹿なおばちゃんが居るんだ…」
って思ってくれたら嬉しい。

これからも私は自分を偽らないよ。

いつでも毎日ここに居る…。

ここが好きだから！

私の唯一の癒し処だからさっ！

もう晦日だよ。

やり残した事は…

大掃除だけ…。

はっきり言ってやだなあ。

旦那五月蠅いしなあ…

見えてるとこだけやろう！

昨日孫にアヤビィと言う5センチくらいの土人形の首を折られた。

アジアの露店通りと言うお店で4500円もしたのに…。

その土人形ね、慣れるまでギョッ！とする。

その首が折れた時はさかな君になった。

そう！

ギョギョッ！ってね。

たまにはおぼんギヤグも良いよね？

ねっ！

ねっ！

ねえ…？

2009・12・31の回顧

終わりました大掃除！

来年の私へのプレゼントです。

掃除をしてたら何故か工場長の顔が浮かんで来た。

今頃どうしているかしら？

な〜んてセンチメンタルな気分ではない。

ただ、工場長とは、

「何故生まれて来たか？」

について話してみたかったなあ…。
って思ってたね。

でもさ、私疎ましがられてるから。

前に工場主任がそんなニュアンスの事を言ってたもん。

今年が終わる。

大殺界と天中殺が重なった最後の年が終わる。

でもね、今年もそれなりに良い一年でした。

ここも見つけたしさ。

来年もここにいます。

気が向いたら遊びに来てね。

それでは良いお年を…。

2010・1・1のウキウキ

明けましておめでとございます。

大晦日はどう過ごされましたか？

興味も無いのに訊くな！って？

なぐんてね。

ちよつとはあるよ。

私の大晦日は毎年フル回転。

紅白歌合戦を背中聴きながら、年越し蕎麦とおせちとお雑煮の準備。

ゆく年くる年を見ながら年越し蕎麦を食べ、除夜の鐘を聞きながらおせちを摘み、一杯やりながら年を越す。

今年は八人。

私達家族五人と、寄生虫の様な帰省中の旦那の弟と、その友人二人。いい加減やめて欲しい因習だよ。

夜中にお蕎麦なんて面倒臭くて仕方ない。

年越し蕎麦は晩ご飯にして、たまにはのんびり年を越したい。

おまけに孫まで起きて来て、早朝からバイトの娘は孫を私に預け高
いびき。

良い気なもんだよ。

うちのおせちは風習に囚われない自由なおせち。

重箱に好きな物を詰める。

煮物なんて食べないし、佃煮も食べない。

以前はデパートのおせちを買ってたけど、お正月早々に食べ物無
駄にしたくない。

そう思つて自由発想おせちにした。

あと、オードブルも適当に作る。

生ハムで薔薇を作ったりするのは楽しい。

会社からの年賀状はなかった。

ほっ！

咲子さんからの年賀状はあった。

げっ！

返事はするべきなんだろうなあ…。

私のスペースに無理矢理入られるのは嫌だなあ。

私は咲子さんみたいに会社が全ての寂しい人間じゃないし…。

私がムカつくのは、私しか知らない事がいっぱいあるからだと思う。

いつそぶちまけてしまおうか？

イヤイヤまだ時期じゃない。

今年は変化の年、腐れ縁を断ち切る年。

どうなるか楽しみだね。

今年もどうぞ宜しくです。

行ってきました初詣。

近くの神社？

不動明王を奉つてるとい。

水かけ不動尊。

金色の龍の口から出るお水で、手を清めてからお参りした。

お昼過ぎに行ったのに、龍の口からたお水の池は、まだ氷が溶けてなかった。

ちよつとした小道を、歩いて行くと、居ましたよ。

あぐらをかいて片目を瞑って何か持つてる不動明王が。

柄杓でお水を掛けて柄付きのタワシでゴシゴシ洗う。

寒いのお気の毒様。

濡れた不動明王を拭くタオルを今度から持って行こうと思った。

それから本堂の前の一番大つきいガラン！ガラン！のところで、家族の無病息災と、地球の平和を願う。

そして引いたおみくじは、な、な、なんと…

百番！

物凄く珍しいらしく、応対に出て来てた、神社の跡継ぎ息子がびっ

くりしてた。

そこのおみくじは、番号ごとに引き出しに入っていて、棒の入った八角の木箱を振ってから中の棒を出す。

その番号を見せると、引き出しから一枚出してくれるやり方。

確かに珍しいんだろうと思った。

だってさ、紙の色が薄黄色に変色してる。

紙の上の方には、変色に加えて茶色い小さな斑点まで出て来てる。

一応「吉」。

内容は…

難しくて理解不能。

大旨良しだけど、それに甘んじれば人の妬みを買う。らしい。

買う。？

お金が無くても人から買えるのは、恨みと妬みかあ…？

でも幸せはお金が無くても自分から買える。

と言う事は、

幸せは自分でしか買えないって事なのかもね。

じゃあ買ってやるっじゃん！

お金なんかかけないで、じゃんじゃん幸せ買ってやるっじゃん！

私ね、小さな幸せの見つけ方知ってるよ。

色んな事、喜べば良い。

美味しい物、食べるのも良いよね。

すごく幸せな気持ちになるよね。

今年はさあ、不幸とか不運も楽しんじゃえ！って感じで行こうと思う。

でもまた錯乱したらごめんなさい。

チエリーおばさんは控えようとは思ってます。

チエリー〓さくらんぼ〓錯乱坊

錯乱坊おばさんです。

なぐんてね。

のんびりやれば良いさ。

三日も今日で終わり。

明日から仕事始め。

でも行かない。

たぶん、一月の出勤お名前磁石貼ってない。

仕事納めの日に、工場主任にメールしたら、「五日からの出勤で良いよ」と言う返事が来たので、「じゃあそうするね。」と返した。

でも六日から出勤する。

明日は福袋買いに行くんだ！

旦那にも宣言して許可をもらったし。

あいつさあ…

自分は愛人が居るのに、なぜ私の行動を制限するんだろう？

でもまあ、夜勤の週と夜の11時頃帰ってくる週は、好きな事させてもらってるけどね。 ふん！

元旦の朝、「パパに家族解散する気が無いなら、うちの事は良いから、好きな事をすれば良いよ。解散するならしたで、何とか生きて行く方法は見つけてあるから。」と言ってみた。

それから奴め、ずっと家に居て、子守りをしまくっている。

危機感を感じたのか？

やい？父ちゃん？感じたのか？

と思ったけど、訊くのはやめた。

怒らせると面倒だし。

好きな様にやらせておこう。

でも、旦那にそう言ったせいか、心はやけに晴れ晴れとしている。

実は…

仲が良いと思っていた旦那と旦那の弟。

弟が旦那のわがままさにウンザリしていると言っ情報を耳にした。

情報源は旦那のバンドのメンバーで、弟の友人の大池女史。

可哀想になってしまった。

そう言えば、弟が帰って来ても、前みたいに弟の部屋で飲まない。

弟の仲間達との飲み会にも参加しない。

鈍感な旦那も気付いているとしたら、それはそれで可哀想だ。

24年も一緒に居ると、夫婦と言うより家族になってしまう。私は

ね。

あっ！今年で結婚25周年じゃん！どうでも良いか…。

困ったにいちやんでも、はぶちにされるのは何となく面白くない。

大池女史にその事を聞かされた時、「私が選んで結婚したんだから、選んだ責任を今とってる。パパはパパのままが良い。」と答えた。

それを聞いて、自分で聞いて、旦那への想いに気付いてしまった。

どうせだから、旦那にもやりたい事は全部してもらいたいと思う。

死ぬ時後悔しないで良い様に。

愛人は居て良い。

私は旦那と夫婦に戻るつもりは全く無いから。

旦那と抱き合うなんて、想像しただけで過呼吸発作が起きる。

払拭！払拭！想像払拭！

叶えて欲しいんだよね。

旦那の夢。

その為に家族が必要なら居るし、不要ならなんともなる。

子供達は、私が居れば良いと言ってくれたし。

夢叶えたいなら、何かを犠牲にしないと難しいのかもね。

私の夢は…

誰も何も犠牲にしない。

するとしたら自分自身かな…。

人生自己犠牲は付き物だと思ってるから私。

その分大っきな宝物もらう。

私と話しをする事で、誰かの心が晴れたなら。

それを偽善と罵る人が何人居ようと、それが私の宇宙一の宝物になる！

なんて、でっかい夢をまた語ってしまった。

有言実行！

頑張れ凧さん！

あいよ！！

2010・1・4の私

行ってきましたよ福袋買いに！

はるばる街中まで。

バス停の向かいに会社があるんだけど、どうも今日までお休みみたい。

良かった。早起きして行かなくて…。

会社で履くスニーカーも捨てちゃって買ってないし。

福袋はアジアン雑貨のお店の物。

1万円のを買った。

はずれじゃなかったと思う。

ワンピースが二着と、カーディガン一着と、春物のトップスが四着と、へ〜んなインチキおばさん柄のスパッツが一本。

まあまあだと思う。

福袋を買うお金は少しずつ貯めた。

色々見てくれば良いのに私はそれが出来ない。

目当ての物を買って帰りたいくなる。

そう！

余計な物まで買ってしまっから…。

それに帰り方忘れちゃう。

実は今日もバッグを買ってしまった。

でもね、反省しないよ。今使ってるのが壊れちゃったから。

と、自分を納得させて買った。

買ったなら帰り方を忘れないうちに帰らないと。

初めての事は覚えられないから。

メモがある事すら忘れちゃう。

ちょっと情けないけどまあ良いやね。

さっき家に帰り着き、ぼちの散歩をして今に至る。

あっ！

ロングスカートも入ってた。

中尾巻きの布をほごいたらスカートだった。

お仕事は明日かららしいけど、明日は娘と孫がいる部屋の掃除をする。

その部屋、半分は長女の領域だったんだけど、地獄。

地獄を放置したまま同棲生活に入ってしまった。

その掃除。

怖い！物凄く怖い！！

何が出て来るかわからない。

本当に怖いんだって！！

何が出て来たかはまた明日ね。

あのね、福袋本当は何となくスカかも…。

でも凧さん今年はめげないよ！沈んでないし！

インチキおばさんスパツ履いて掃除する！

見たい？

すごく見せたい！

だってきつと笑えるもん！

明日も、みんなが笑顔で居られますように…。

撃沈した。

言った時にすぐお風呂に入らないと言う理由で、旦那がふて腐れた。

私には好きな時にお風呂に入る自由も無いのか？

人はみんな個人。

夫婦も恋人もみんな個人。

自分の思い通りにしようとしてはいけない。

自分の考えを押し付けてはいけない。

子供だって生まれてしまえば個人だ。

私は子供にも自分の考えを押し付けた事は無い。

「こつしたら？」と言って同意しない時、一応何故しないのか理由を訊く。

それが無茶苦茶な理由でも、出来る限り尊重して来た。

それを、たかがお風呂でふて腐れるなんて…。

理解出来ない。

旦那は今夜から夜勤。

仕事に行くのが嫌で八つ当たりしているのが解る。

働かなければ好きな事は出来ない。

働いたお金で好きな事をするのは良い。

私は旦那には100円%好きな事をしてもらってる。

お風呂ぐらい好きにさせてよ！

これを書いたのが深夜三時。

寝て起きて、やっぱり旦那が哀れになる。

私といがみ合えば、奴が孤立する。

私にとって家庭内の軋轢は、ストレスでしかない。

そのストレスより、丸く収める事へのストレスの方がずっと良い。

と言う訳で、ランチのお蕎麦を食しながら、なだめましたよあれ
やこれやと…。

何とかご機嫌も復活！を通り越して上機嫌！

良かった良かったと胸を撫で下ろし、今から地獄掃除。

終わったら精神科と整骨院。

今日は忙しいかも…。

地獄掃除結果報告

地獄が孫ちゃん天国になりました。

出たゴミ、大袋に六個。

飲みかけのペットボトル30本！

吸いかけの煙草の箱が布団の下に五箱。

ヌーブラ四つ。

変な臭いの食べ残し等々。

吐くかと思った。

そうなる前にやれよって思ったでしょ？

いつ同棲相手から追い出されるか分からなかったからね。

大丈夫そうだから意を決してやってみた。

でもね、天国にした時の達成感！

癖になりそうだった。

その後の精神科では、また精神鑑定をし、上手く誤魔化したつもりがバレバレ。

整骨院では、いつぎっくり腰になってもおかしくないと脅かされた。

結局どっちも長い付き合いになりそう。

あとね、遊びに来てた大池女史に、私の咲子さんへの感情は嫉妬なのかと聞いてみた。

違うって。

たぶんスペースを害された嫌悪感だろうと言ってくれた。

確かにそう。

咲子さんは私のスペース、つまり心の壁をブルトナーザーでぶち壊して入ってくる。

それが嫌なんだと確信した。

良かった。

なんだか色々すっきりした一日だった。

頑張ろ！まだ頑張ろね！

2010・1・6 晴れ強風心模様どん底

ぐっすん。である。

やってしまった。

おばさんがぐっすん言うなと言わないで。

商品を一個、100の束を一個、反対側から切ってしまった。

その後更に、日付の2011・1の最後の1が印字出来てないのを見落とした。

それもけっこういっぱい。

一応処理はしたけど…

情けない。

色んな事を忘れてる。

やっぱり間が空くと忘れちゃうんだ。

思い知らされたよ。

機械の音や幻聴で人の声が聞き取れない。

どつやり過ごしていたのかも忘れてる。

工場主任はカッカしてた。

工場長は怒ってないって言ってくれた。

救われた気がした…。

明日お仕事行くの怖いなあ。

でも行かないときっと辞めちゃう事になる。

まだ辞めたくないし…。

休み明けからまた定時終わりに戻った。

でも出勤は毎日でも良いみたい。

工場主任が定時まで居て良い様な事を言ってくれた。

娘が平日二日お休みなので、その二日間定時まで働こう。

後の二日間は15時まで。

後の一日はお昼まで仕事をしようと思う。

あまり体調が良くない。

自分でも不整脈を感じる。

時々太鼓みたいにドコドコ鳴るし…。

まだ生きたいし！

社長の息子も体調に合わせて来てくれれば良いと言ってくれたし。

もう少し甘えさせてもらおう。

でもね、記憶が曖昧になるのは悔しい。

現実の言葉が聞き取れないのも悔しい。

どうやって這い上がるの？

助けて…。って、言える人が居ない。

前は工場長に言えたんだけど…。

甘え過ぎて壁造られちゃったからね。

夜遊びでもするか？

煙草は吸えないし、お酒も養命酒しか飲めないなんてさ…。

こんな時、どうすりゃ良いのさ！

キレちゃいけない。

私が悪い。

お風呂入って反省しよう。

それからどっしりしよっ…？

2010・1・7 真夜中の出来事

今、近所のコンビニに行く途中、職質された。

家からほんの徒歩1分のコンビニに行く途中で職質された。

黄色いモコモコパジャマにダウンを引っ掛け、星を見ながら歩いていただけなのに…。

後ろからそろそろと走る車の気配。

気にせず星に見入る。

満足し、前に進もうとしたら隣りにパトカー！

また職質かとの考えが命中。

静かにドアが開き、若いポリスマン。

ポ「今、星見られてたんですか？」

凧「はい。」（ふんだ！）

ポ「どちらかへ行くんですか？」

凧「セブン！」

ポ「お家は近くですか？」

凧「…」（黙って指差す）

ポ「ああそうですか。お気をつけて。」

凧「変なおばさんじゃないから！」

そんなやりとりがあり、パトカーは静かに走り去る。

真夜中に黄色いモコモコパジャマ。

見るからに変なおばさんである。

保健所に問い合わせられたら、まずかった。

たぶん入院。

危なかった。

危ないと言えば、お風呂で反省中に死にそうになった。

湯船につかり良い気分反省していた。

急におならがしたくなり。

…。

直径5cmくらいの大きなエアードームが下から上がって来た。

匂いフェチの私。

嗅がずには居られず、水面で割れる瞬間に、鼻を近付けクンクンした。

…つくつさ〜！

まるで肉食獣の様な匂い。

思わずのけ反りお風呂の壁に後頭部をぶつけた。

今度はその反動で湯船に顔を漬けた。

私は泳げない。

顔も洗うの怖い程。

パニックを起し溺れた。

幸いな事に生きてた。

ああ、今日の失敗なんて生きて居ればこそこの事。

今後気をつければ良いと自分に言い聞かせ、タルタロスから這い上がった。

その後に職質…。

これも生きて居ればこそこの事と！

続き

ふと考えた。

夕べの職質事件の事。

あれは本当はポリスマンではなく、北朝鮮の人さらいだったら…!?

なんて考えてみた。

考えたところで悲しくなった。

だってそうだとしたらさ、北朝鮮にも拒否られたって事じゃん私。

可哀想な風さんだこと。

でも、気分はなんとなく安定してる。

躁鬱の変化は目まぐるしく、時々付いて行けなくなりそうな時があるけど。

でも最近躁が勝つ！

今日は会社でも大丈夫だったし。

みんなはさあ、「ひいっひっひっひっ！」って大笑いしたくなる時ない？

私は良く会社である。

そんな時は、笑いをこらえてきつと鼻の穴が広がってると思う。

私はちょっとだけ変わってる。

穴も好き…。

小さい頃、鏡を見ながら鼻の穴に色んな物を詰めた事があった。

取れなくなつて病院に行つたらしい。

出て来た物が、新聞紙、ティッシュ、米、小豆、等々。

2歳くらいの時だったけど、母親の嫁入り箆笥に付いてた姿見を見ながら一心不乱に黙々と詰めてた記憶がある。

そして一昨年。

ぼちとの散歩中、ブロック塀に穴発見！

そこを覗いていた時に、初めての職質。

職質はあまり良い気分ではないなあ。

話しは変わるけど、思い出した。

人の話しをどうやって理解してたか！

親しい人なら傍に近寄って訊く。

そうでもない人や、傍に行けない時は、唇の動きと表情を読んだ。

今日会社で、工場長と横田さんが作業のやり方について話してた。

それが何を言ってるのか全然わからない。

工場長の傍にも行けなかったし。

良く良く見たら、二人共マスク。

それで気付いた。

そつだ！唇の動きと表情で理解してたんだ！と。

今日からマスクが天敵になった気がした。

でも、なるべく仲良くしようと思う。

そして、鼻の穴に詰め物をしてはいけませんよ。

血イが出ますからね。

2010・1・8 晴れ心模様失速工場長工場主任ごめんなさい

仕事を休んでしまった。

体温も血圧も安定しない。

関節が痛い。

情けない事に筋肉も痛い。

やっぱり2月3日までは、おとなしくしていよう。

夕べ長女が同棲相手を連れて来た。

年は33歳。娘より10コ上。

お母様は亡くなられ、お父様は消息不明。

家族に絶望し、結婚なんて全く考えずに居たんだった。

それが長女と出会い、考えが変わったって言ってた。

結婚を前提にお付き合いしていると。

良く喋り良く食べる。

身体は細い方なのに、驚く程食べる。

やはり長女は向こうでも地獄を作るらしく、地獄潰しが彼の仕事ら

しい。

掃除は大好きだと言っていた。

宝物の様な彼だ。

長女はキャバ嬢を辞め、今は就活中。

「寝る為に生きて居る」と迷言を吐き、日々良く寝るとの事。

彼は怒るでもなく、呆れるでもなく、それを受け入れたらしい。

羨ましい。

睡眠をとがめられない事は凄く羨ましい。

きっと上手くやって行ってくれと思う。

ホッとしちゃったのかなあ…。

脱力しちゃったよ。

経過報告

自律神経がイカれたらしい。

ったく…

私が気を抜くと自律神経サボる。

お正月休みで判ったんだけど、私は働いてないとダメ。

身体は肩凝りとかが無くなって楽になるけど、生きる為の緊張感も失くなってしまう。

自律神経も働き方を忘れてしまうし。

今日はちょっと大っきい精神科の専門病院を紹介された。

いつも行く精神科は、以前警察の精神鑑定医だったじいさんが開業してる小さな病院。

最近症状が悪くなる一方なので、私の事を持って余し気味。

提携している大病院に回される事が多い。

今朝も症状を伝える電話をしたら、連絡しておくからと、大病院を紹介された。

でもその大病院の方が、家からうんと近い。

行くと直ぐ診てくれた。

また精神鑑定。

そして点滴三時間。

他の人は一時間で入れる点滴だけど、身体に負担をかけたくないので時間を掛けると言われた。

見事に熱は引いた。

私は自分の自律神経に殺されるかも知れない。

もっと毎日を楽しもう。

つまらない事で気を病むのは止めよう。

何故生まれて来たのか考えよう。

鬱の奴が来る前に…。

自分の存在価値を見出だそう！

頑張らないとね！

頑張らないとさ！

2010・1・9 晴れ心模様困惑

マズい！

新年会の出欠今日までだった。

昨日会社に行くつもりで行けなくて、土曜日は娘が朝から仕事で働けない。

欠席に つけるの忘れた。

仕事が終わってまであんな粗野な人達と居たくない。

みんながみんな粗野じゃないけど、人の心を感じてしまう私にとっては、痛いだけの新年会になる。

自分を苛めるのはよそう。

きっと咲子さんは私を餌に男衆に媚びる。

社長の息子への当て付けに、他の男性社員にキャバ嬢まがいの酌をするだろう。

私にはその酌が癪に見えてしまう。

それに酔った工場長や工場主任を見たくない。

去年の新年会は一泊で開催された。

勿論私は欠席。

その時工場長が酔っ払い、一人のおばさんに酷くベタベタすがりついていた。と言う話しを聞かされた。

そんな姿は見たくない。

だから写真も見なかった。

工場主任も、酔った振りをして、場を盛り上げているように私には見える。

痛々しいだけで笑えない。

笑いたくもないのに、笑う事はもうしない。

それに新年会のお店…。

家から歩いて5分の店。

食べ尽くしている。

自治会の役員をしていた時の慰労会もその店。

どうせならさあ、新年会に費やす時間を、点字のお勉強に使いたい。

これってわがままかなあ…？

そう言われても反論しないよ。

考え方は自由だからね。

今日はいつもの精神科から、召集命令が来たので行った。

精神病患者の、自立支援受給者証発行の為の診断書が出来てた。

今月中に保健所に行き、手続きをしろと。

「重度かつ継続」の文字がもどかしい。

ちろつと脈をとり、「立派な不整脈だね。」と笑った。

笑ってる場合か〜！

と心で叫びつつ、またいつもの絶句状態。

つくづく自分が情けない。

でも嫌いじゃない。

勝手ばかり言いたい放題言っでごめんなさい。

ちよつとは反省してますよ。

いっぱい反省するとさあ、また夜中フラフラ出歩いて職質されちゃ
うからさ…。

わかつちやいるけど、ここでしか言えない小心者だし…。

やっぱりここは良いよー！

2010・1・10 晴れ心模様シリアス

何も無い。

つまらない。

起きてるのか寝てるのかもわからない。

それは面白い。

孫が眠ると、私は私の世界に戻る。

私のハイヤーセルフの場所。

緑の草原の向こうに山を抱き、手前には青い海。

草原にはピンク色の花を付けた一本の大きな木と、地面一面に咲き誇る黄色い小花。

そこは私だけの世界。

そこに戻り、海を眺め、山を眺め、ピンク色のお花の匂いを確かめ、黄色い小花の絨毯でお昼寝。

色んな言葉が降りて来る。

戒めだったり、励ましだったり、忠告だったり、指示だったり。

暖かい風が言葉を運んで来てくれる。

時々予知夢まで見せてくれる。

娘の妊娠を教えてくれた。

去年ちよつと大つきな地震があつた時、地震がくる少し前、私の名を呼び起してくれた。

感謝。

目に見えぬ愛情に感謝。

溢れんばかりの愛情に感謝。

私はその愛情を孫に注ぐ。

馬鹿な母親に気を使う、一才五か月の孫。

母親である娘が仕事に行くと、ストレスを発散せんとはかりにわがまを言う。

言えないから暴れる。

その姿が切ない。

今朝娘の部屋を覗いたら、娘は布団の中で携帯で遊んでた。

孫が泣いても暫く放置。

そしておもむろに自分の傍に引つ張る。

身体を引き摺るように引つ張る。

禿げるぞ！と叫びたくなる引つ張り方。

絶句した。

悔しいかな言葉が出ない。

娘にとって、孫は一番ではない事の証し。

旦那は呑気にシンバル叩いて遊んでる。

まるでガキ。

結局はそれを野放しにした私が悪いと言う事になる。

でもね、大人になったらさあ、親になったらさあ、考え方変えないとダメだよね。

子供って、大人もそうかも知れないけど、楽な方ばかり見てそつちを真似る。

私がしてる事なんて見て見ぬ振りさ。

ましてや娘はシングルマザー。

頑張らなければ孫はまともには育たない。

いつも誰かに頼る依存の強い母親を真似る。

二人で住まわせて大丈夫だろうか？

娘は注意力散漫。

平気で孫から目を離す。

まだ一才五か月の赤ん坊を過信する。

だからエスカレーターに指を挟む。

目を離れた際に、そうなたらしい。

娘は笑っていたが、下手をすれば転がり落ちていた。

そこまで考える頭が無い。

危機感も無い。

それで子育てが出来るのだろうか？

考えれば色々あった。

私の世界に戻って名案を授かるう…。

2010・1・11のEへへ

私やっぱり工場長の事が好き！

でも咲子さんの様にガツガツはしたくない。

そっと想い、そっと愛して居ようと思う。

いくつになっただって恋する事は自由だし、愛は生きてく以上必要不可欠だからね。

工場長を嫌えた時か、どうしてもやりたい仕事が見つかったら会社辞めよう！

嫌われてるのに嫌えないなんて…

人間ておかしな生き物だけど、なんか楽しい！

ちょっとしたカミングアウト。

ちょっとした宣言でした。

だから今日の心模様はまた夜にでも書きます。

2010・1・11曇り後晴れ心模様コケ苔ウカウカ

長女がプリクラを入れていた、鬼太郎の缶が出て来た。

そこには三年前、統合失調症を発症した当時の私が居た。

痩せ細り顔はシワシワ。

不自然な作り笑顔。

その頃の体重43kg。

急に痩せたから顔なんかシワシワで貧相。

まるで貧乏神かMr.オクレって感じ。

今は何と50kg！

だいぶ太ったのに、その頃のジーンズとかが余裕で着れる。

どこに肉付いた？

背中？腕？胸ではない。

もしかして内臓脂肪？

い、イヤだ…。

と言う理由で、買いましたゴムバンドダイエットの本！

ショッキングピンクのゴムバンド付き。

解説通りに骨盤に巻いてみた。

ふん。こんな感じね。って感じ。

太ももに巻いてみた。

爆笑！

ヒモで巻いたハム！

笑える笑える。

これで本当に体重が減り、体脂肪が落ちるのか？

試しにやってみよう！

身体を動かすのは気持ちが良いし。

何となく加圧ダイエットっぽい感じかな。

ダイエット報告もしないとね。

それとうちのバカ息子

23歳も年上の、バツイチさんに恋してる。

そう！前に書いた大池さん。

離婚ホヤホヤ。

恋をするのは良い事。

年上でも大賛成！

ダメなのは息子の甘さ。

結婚願望の強いコイツ。

手近な女性を好きになる。

男なのに冒険しようとしない。

奴が好きなのは多分結婚と言う堅苦しい制度。

それも女に主導権を握らせ、自分は黙って付いて行きたいだと…。

お前はアホかあゝ！！

だよまったく。

要するに自分に自信が無い。

無いなら結婚なんてするな。

相手に失礼だよな。

あとね、アリスガーデンってところで観葉植物買った！4種類！

それとコケ！

それとコケ玉から葉っぱが生えてるの2個！

楽天シヨップ！

嬉しい！嬉しい！

私ね、コケ大好き！

あのウカウカとした感触！

たまらん好き！

コケの成長報告もしないと！

益々支離滅裂になると思いますが、これからも宜しくです。

2010・1・12雨後曇り心模様ヤバイ！今日が終わる！最終投稿時間見たら

泣いちゃった…。

会社で。

週の始めには朝礼がある。

会社に着くと早く来たおばさん達が、大きな箱にラミネート袋を入れていた。

支度がのろい私と、余裕のある咲子さんは明らかに余り。

そのまま朝礼を待ち、朝礼が終わった。

ラッパ服の下にセーターを着ていた私。

動きづらいので、食堂の片隅にあるロッカー室で、セーターを脱いだ。

ほんの一分弱の時間。

作業場に戻ると横田さん。

鬼のような形相で私に言った。

「凧さん。しよろしよろしないでちょうだい！みんながラミネートを入れてる時にどうしてやらないの？」

ラミネートを入れていたのは、イヤな言い方をすれば就業時間前の事。

工場長や工場主任に言われるならばまだ納得出来るけど、なぜ横田さんに言われなければならない？

しかも横田さん私にしか言わない。

他の人には言わず、他の人への文句は私に言う。

「私は何？あなたの自分勝手な文句の捌け口か?!」

と言えたら人生変わるだろうなあ…。

みんなに言うなら仕方ないとも思うし、横田さんが人一倍仕事をしているならば素直に受け入れて謝る。

でもね、横田さんが人一倍なのはお喋り。

そしてしよるしよる徘徊。

流石に悔しくなって食堂で泣いた。

工場長が見つ付けてくれた。

なのに工場長にパンチをかまし、「帰る!」とわがままを言ってしまった。

咲子さんも来て、横田さんの叱責を否定してくれた。

私は咲子さんの凶太さが羨ましい。

縦横無尽に言いたい放題言える咲子さんが羨ましいって事に気付いた。

でもやっぱりそうはなりたくない。

私は私で居よう。

横田さんは、私が病気の振りをしてると思ってる。

確かに私は、仕事が出る時と出来ない時がある。

でもそれはわざとではない。

酷いと、さっき出来た事が出来ない。

段取りがごちゃごちゃになる。

ついさっきの事が何日か何年前の記憶になる。

わざと出来るならそれこそ羨ましい。

一番不甲斐無い思いをしているのは私自身。

それをわざとと言われては…。

私はそんな不甲斐無い自分を許しながら生きている。

這いつくばって生きている。

お願いだから…

私の生きる邪魔をしないで欲しい。

その後、私の心は、私と凧さんを生かす為に…

横田さんの声をシャットアウトした…。

見事だった。

でも良い事もあった。

社長の息子の許可を得て、三時休みの時に、会社の駐車場の前のお水が流れて無い綺麗なドブの上に這えてるコケを採取した。

ブロッコリー広げた様なウカウカたまらんゴケ。

凧さんすっかり上機嫌。

私は単純だ。

工場長にも朝のわがままを謝って、更に気分リセット！

言いたい奴には言わせておけ！

だよね！

でもそう思える前には、かなり心が折れる。

ふんだ！

折れる度に、強くなってやるっじゃん！

でも絶対意地悪なおばさんにはならない！

だって強がりじゃなくさあ、寂しくはないもん！

好きな人が居るからさ！

おったまげた！

びっくりした！

驚いた！

咲子さんと社長の息子との火遊びを、工場主任がいとも簡単に認めたらしい。

営業の一番若い既婚男性社員小野田さん。

その人に、咲子さんと社長の息子がそう言う関係だったのか？と訊かれ、あっさり「そうだよ」と言ったらしい。

工場長が今日教えてくれた。

工場主任にはこの火遊び、工場長にも知らせている事を明かしてない。

きっとその当時、私は工場主任を信用してなかったんだと思う。

今もしてないけど。

あの二人、絶対破局の時に、揉める事は目に見えてた。

それを静観出来る様にと工場長に知っておいてもらった。

ごちゃごちゃしてしまった時にも、工場長を巻き込みたくなかったし。

そんな時は落ち着いて、我関せずで居て欲しかったから。

だから工場長も承知している事を、工場主任には伝えなかった。

工場主任は唯一独身。

社長の息子の気持ちを煽り、駆り立てる為、主任が当て馬にされるのは判ってた。

案の定火遊び真っ只中にも関わらず、工場主任を「飲みに行こう！ご飯に行こう！」と、社長の息子の目の前で誘っていた。

知ってて誘いに乗るのと、知らないでウキウキ誘いに乗るのでは雲泥の差がある。

いくらデブでも一応未婚女性。

良い様に当て馬にされ、馬鹿な二人に振り回されて欲しくないと思いい、工場長に知らせた次の日に主任にも知らせた。

私ね、男の人ってそういう事を誰かに問われても「黙して語らず」だと思ってた。

工場長はそうしてたし、今もそうしてる。

と言う事は…

私の中で工場主任オカマ説が、一段と色濃くなった。

可哀想なのは小野田さん。

「それで良いのか!？」と、半分パニック状態だそう。

彼も咲子さんに上手く利用されていた事を私は知ってる。

変な関係ではなく、社長の息子とのつまらない喧嘩の相談に乗ってあげてたからね。

全部咲子さんの復讐なのに…。

でもなんで工場主任は、噴火口に自ら身を投じたのだろうか？

広まったらゴタゴタするのに…。

摩訶不思議。

工場主任…

年末から少し変。

なんか心此処に在らずなんだよね。

これからどうなるんだろう…？

2010・1・14 晴れ心模様ささやかなシアワセ

今日は午後からお休み。

精神科と整骨院行った。

精神科で、「昨日から祭り騒音が聞える。」

と言ったら

「凧さんの頭の中がお祭りなんですよ。」

と言いやがった。

それでも医者かあ〜！と

心で怒りつつも納得。

やっぱり行ってしまった整骨院も、相変わらず受付のお姉さんは恐ろしく、先生には首をボキボキやられ、背中の肉をつねられ、電気ビリビリで終了。

それと…

朝一、咲子さんから報告あり。

昨日クレーム絡みで、取引先のおっさん二人が工場見学に来た。

そのクレームの件で、咲子さんは自分の考えを、前日ブログに載せ

たらしい。

どうもそれを社長の息子が見たのか自分の意見なのか…。

咲子さんがブログに載せた考えを、そっくりそのまま言ったらしい。

「私のブログ見てないって言ってたけど、絶対見てるよ！」

と上機嫌で報告してくれた。

社長の息子ってトロい？

変なぬか喜びさせるなよ。

私はもう聞きたくないし、二人の事情を会社に持ち込んで欲しくないし、いつまでも過去にしがみ憑いてる人の話はウンザリだよ。

まさにしがみ憑いてる…。

怖いぞお〜。

女の執念は怖いぞお〜。

男性諸君！

良く見極めてから手を出すんだよ。

咲子さんみたいな女に捕まらないようにね。

そうだ！

うちのバカ息子にも言っておこう！

息子の大池さん事件は、やっぱり彼女が家に遊びに来なくなったら鎮火した。

ゴムバンドダイエットは進展無し。

コケは会社のおっちゃんが本を貸してくれた。

でも週末にコケ本を買う！

それと今日、アンガールズ田中もコケ好きだと聞いた。

ちよつと意気消沈。

でもコケへの愛情が、アンガールズ田中の気色悪さに勝った！

本を見て、益々コケが愛しくなった。

うちには、私の背を越えたサンセベリアのゾーラちゃんが居る。

私の密かなる自慢で大いなる癒し。

ゾーラちゃんのエネルギーに何度助けられたか…。

動物も植物も、人間にしてくれるのは癒しだけ。

プラスのエネルギーだけいつもくれる。

なのに人間は、動物や植物にマイナスのエネルギーをぶつける。

ダメだね…。

プラスのエネルギーはあげられなくても、せめてマイナスのエネルギーをぶつけるのはよそう。

動物も植物も愛でて感謝しないとね。

せめてもの事でも、動物や植物は喜んでくれるからさ！

2010・1・15 晴れ強風極寒心模様決意

今日は新年会。

欠席。

咲子さんインフルエンザだつて。

放っておけば良いのにそれが出来ずメール。

タミフル飲んで元気そうだった。

私はインフルエンザよりタミフルの方が怖い。

タベ旦那が「一月二月は物凄く忙しくなった。」と言つから...

仕事だと思い「良かったじゃん。」

と答えた。

そうしたら

「仕事じゃないんだよ。何とかさんが東京と大阪でライブがあつて行くし、一月二月はほとんど土日何かある」

だつてさ...

別に良い。居なくて良い。

自分が土日孫を見るからと、娘に労働を強要し、暇な時しか見ない、有言不実行な不甲斐無さも、もう良い。

旦那よ。

あんたは家族を食わす事も放棄し、散々自分の好きな事をしている。

せめて黙っていてくれ。

あれやこれや私達の生活に口を出さないで欲しい！

と言いたい。

まるで腐ったおばさんの様な口五月蠅さ。

五月蠅いって漢字凄いやね。

本当に五月の蠅の様に五月蠅い。

部屋が汚い。とか

孫を一日三時間外に散歩に連れ出せ。とか

言ってるわりには自分の部屋は埃だらけ。

散歩なんて…

この寒さ…

誰も散歩なんかしてるか！

娘はあまりの五月蠅さに外に出たが、近所の公園も、スーパーの遊び場も無人。

孫は寒さで震えてるとお昼に電話が入った。

当たり前だ〜っ！

旦那に無理強いしてくれるなと言ってみた。

聞いちゃいねえし！

全く腹立つ！

腹立つと言えば…

昨日同棲中の娘から電話。

生理が来ないだと。

それは良い。

でも娘には借金がある。

たぶん200万円前後。

携帯代や自動車のローンも含め、毎月の支払がざっと10万円はあるはず。

そして今は無職。

その支払いどうする？

お腹に子供が居る人間を、あえて雇う会社なんてない。

来週面接なんて言っただけだよ。

その借金の事を同棲相手には話してない。

どうするんだろう？

相手に頼んで、銀行でまとめてもらって返す様にしては？との案も
「言えない。」だと

甘い！

それで済むのか？

取りあえず妊娠だけでも確かめると言ったのに連絡無し。

と言う訳で、今日また午後半休して娘の居る沼津へ。

結局病院にも行かず、妊娠検査薬すら買わずじまい。

うだうだと同じ事の繰り返し。

「ローン会社、支払い待ってくれないかなあ……」

呆れて速攻帰って来た。

今日会社の前にピエロが来てた。

私。ピエロ嫌い。

工場長に「もうピエロ居ない？」って訊いたら、どうやらピエロは
幻覚だったみたい。

ここで弱気になると、私の中の誰かに尻さんを盗られる。

頑張らないと！

朝、工場長が何となく小さく見えて、イヤな事があったのか訊いて
みた。

「イヤな事は無い。と言うより良い事が無い。」
と言う返事。

確かにそうだ。

良い事は迎えに行っても待ち惚けなのに、イヤな事は大手を振って
駆け足でやって来る。

それもほぼ毎日…。

振り向けは鬱。

下を向けばタルタロス。

前と上しか見て行くしかないじゃん。

でもね、私このままで終わらないよ。

絶対に終わらない！

自分が納得出来る何かをしてから終わる！

だからさ…

頑張らないと！

マズい…。

点字が手強い。

ぼっちょんと飛び出た点々を触っても読めない。

指先の感覚が鈍いのか？

何を触っても違いが判らない。

困った…。

本当に困った。

点字シートを見ながらの解答も、意外と肩が凝る。

11月までに終わるんだろうか？

不安。

不安ばかりだよまったく！

話しを変えよう…。

明日は息子の修学旅行用のカートを買いに行く。

三泊四日で沖縄。

息子は飛行機が落ちて死ぬと嘆いている。

全く冒険心の無い男だこと…。

まあ良いか。

それも彼の自由だ。

飛行機が落ちると想定しながら、サーターアンドギーの実習費を払ったらしい。

私達家族はこのお菓子をきゃん玉揚げと読んでいる。

私の叔父さんのお嫁さんは沖縄の人。

江戸っ子の叔父さんはそれを最初に見た時、「でっけえ金玉！」と言ったとか。

流石に私は金玉とは言えずきゃん玉にした。

私も高所恐怖症。

息子を笑えない。

三階建ての我が家の三階には行けない。

三階は、旦那の弟のスペースだから、行く必要も無いし。

なんてうだうだと…

実は第1回目の添削課題を7問解いて挫折して、ここぞうだうだ…。

あと単語が23問、文章が5問もある。

はあ…。

もういつちょ頑張るか！

なんてね。

ホントは息も絶え絶え。

frustration!

あと3問やってお風呂で反省しよう。

旦那は明日ライブとかで音作り。

私には雑音にしか聞えない。

私に子供は三人のはず。

いつの間にか五人になってる。

旦那も孫も私の子供みたいな生活。

些か疲れた。

あと半年頑張ろう。

状況を変える努力をしよう。

全てを変えられるのは自分だけだから。

私の中の神様や仏様の啓示を頼りにね。

それって直感ってやつだよ。

寒気がしたその時は、その場で足踏みが約束なんだ。

止まっちゃダメなの。

変化に対応出来なくなるからさ。

変化は一秒毎にある。

上手く付いていかないとね！

2010・1・20 晴れ心模様お詫び

遊びに来てくれた皆様方へ。

あまりにもいっぺんに色々な事が起き、わたくし心の整理がつかず、文字にも出来ません。

せっかく来てくれたのにごめんね。

200文字以内でも良いなら、ちよつとの心模様くらい書けたんだけど…。

それからね…

咲子さんからの一括送信メールで工場長のアドレスを知ってしまった。

でも工場長にメールは送らない。

工場長が教えてくれた訳じゃないからね。

卑怯な事はしない。

これ以上ウザがられたくもないし。

明日、新しく探した整体に行つて、身体が楽になったら心の整理もつくかな…。

そしたらまた書く。

そしたらまた遊びに来てね。

ホントにホントにごめんなさい。

ちょっと待ってて。

爆笑話でもあるからな。

2010・1・24 晴れ心模様まだ投稿早かったかも消化不良かも

整体：

たぶん引き寄せの法則によって導かれたんだと思う。

そう思えて仕方ない。

波動で身体と心の凝りをほぐす。

色々話しをして、憑依されてるのではないかと言われた。

憑依体質には間違いないと…。

強力な霊能師を紹介もしてくれた。

それならそれで被わないと。

息子は明日から三泊四日で沖縄修学旅行。

先週からイボ痔。

知人に教えてもらったプリザの注入軟膏でほぼ完治。

しかし気になる…

今度視てもらおう。

母さんがなぜ死んだのか。

転職の事。

家族の事。

この先私がすべき事。

参考にしてみよう。

考え方は、コロコロ変わって良いと思う。

だってさ…

その時はそう言う考えだったんだもん。

時間が経てば変わって当然。

優柔不断じゃなくて自由発想と言って欲しい。

なんてね…

コロコロ考え方の変わる私の必死の自己弁護。

ちよつと具合悪いね。

文章支離滅裂？

でもさ

まあ良いか。

ねえっ…！

行つて来ました。

例の霊能師のところへ。

憑いてましたよ土地に。

旦那の父親が土地を買う前の持ち主とか。

農家で八人家族。

農作物を上手く育てられず、貧困かつ空腹に負け、隣の畑に盗みに入り村八分。

餓死に近い亡くなり方をしたと。

その念が土地に残り、旦那と旦那の母親に憑いて操り、私にすがっていたと。

偶然かも知れないけど、私達も八人家族。

霊能師さんの説得が始まった。

「凧さんも裕福じゃない。見てて判るでしょ？」
この言葉でその奥さんが最初に、自分達が行く場所に気付き光の中へ。

次に子供達とおばあちゃんを説得し光の中へ。

最後は旦那をも説得し光の中へ。

八人揃って光の中へ旅立つたらしい。

私も気配を感じ、鳥肌ビンビン！

実はこれ、旦那の名前を書いた時に、霊能師の顔色が変わり、ホワイトセージを焚いての浄霊。

母親の死因は寿命。

命の期限だったらしい。

私を守るのは、母親の父親。

米太郎じいちゃんだった。

このじいちゃん、かなりの霊力があるとか。

そして私には、天界や人間界にテレパシーを飛ばす力があると。

人の心を見る透視能力もあるとか。

お見舞いに行くと私の父親が元気になるのも、そのせいらしい。

兎に角、米太郎じいちゃんの愛は深いそうだ。

「何かあったら天使に頼みなさい。」
「
と言いついてくれたエンジェルオラクルカードが、なんと…」

「内なるガイドに従いなさい。」

だった。

全ては私の中にあった。

直感は直感ではなく啓示だと。

今週旦那は夜勤。

旦那に内緒での霊能師とのセッション。

起きて来て旦那。

開口一番に

「週末に、家でちよつと豪華な食事を作るなら、食費半分出すよ。」

奇跡だ…！

私はその時改めて、農家八人家族が光の中に行けた事を確信した。

そして仕事の事。

「光の中で働きなさい。」だって。

お空に行けって事じゃないよ。

明るい場所であつて事。

咲子さんの事も訊いた。

社長の息子が戻つて来ると信じて、その為のトラップを沢山仕掛けである。

それは私にも判つてた。

「そう生きると決めた人だから人の意見はまず聞かない。付き合えない方が良い人。」

そう言われた。

咲子さんは本当に怖い人だつた。

私の感じた事は真実だつた。

もっと、自分の感覚を信じようと思つた。

母親の事。家庭の事。色々な事。

いくつもの殻を、いっぺんに破つた気がした。

私きつとこれからだよ！

2010・1・27 晴れ心模様余韻

昨日のセッションの時の事だけど…

ラップ音と空気の変化に驚いた。

バチバチ！バキバキ！

怖かったよぉ〜。

でもね、憑物が光の中へ去ってから、孫が旦那のそばに行く様になった。

それまで嫌がっていたのに。

旦那上機嫌。

それに食に関しての欲求が減ったみたい。

旦那のね。

「不味い物は食わねえ。しょぼい物は食わねえ。」のどちらかと言えば贅沢志向。

それが今日は「一風堂のとんこつカップ麺と、ご飯で良い。」だつて。

どうも頭痛の私を気遣っての事らしい。

明日は嵐だ！

前は頭が痛かろうが、何だろつが、ちゃんとした物を作れと言ったのに。

なんかホントに不思議。

闇から抜け出たかもね。

空の祝福も感じたし…。

今日は霊能師さんを紹介してくれた先生の整体。

帰りに亡くなった私のお母さんが食べたがってるお菓子を買った。

帰って一緒に食べた。

ちょっと親孝行した気分。

ちょっと遅いけど。

守護してくれてるじいちゃんが、煮凝こじりを食べたがってるのは何となく解ってる。

でも…

「じいちゃん。煮凝なんて売ってないよぉ〜！」

あれ、ちょっとくちやいしね。

って感じで我慢してもらってる。

「作れ。」

って聞こえるけど

幻聴って事にしておこう！

なんかちょっと楽しいよ。

仕事も良い時期に見つかって信じられるし。

私は私らしく、凧さんを大切にしながら生きる。

ゆっくりのんびりね。

2010・1・30 晴れ心模様またもや悶絶

「工場長〜！」

出勤予定渡しそびれた。

月曜日定時まで居ても良い？」

な〜んてね。

届きもしない問い掛けで一人遊び。

なんて楽しいんだろう！

意外と？ドM。

見るからにドM？

それが違ったりして。

まあそんな事はどうでも良く、工場長に来週の予定を伝えていない事が気掛かり。

凄く気掛かり。

工場主任には「来週は？」と訊かれて

「月曜日は定時で火曜日はお休みする。」

と言ってしまった。

何故か悔しい。

出勤予定を伝えるのは工場長が一番最初。

次が工場主任で、次が詮索好きなおばちゃん達。

そう決めてる。

それが私の中の決め事。

会社での私の決め事を解除出来るのも工場長。

工場長には言っていないけどね。

ちよつと前も、商品が入った袋の口を機械で止める作業があるんだ
けど。

私は全部の口を止めてからお手洗いにいくと決めた。

10時からがお手洗い休憩。

暗黙の了解の順番で行く。

勿論私が最後。

でも11時を過ぎても終わらなかった。

そこで密かに工場長に解除を求めた。

「これ全部終わらなくてもお手洗い行って良い？」

と助けを求めたら、その仕事を代わってくれた。

戻って来て代わろうとしたら、「ここは良いからあっちの仕事の準備して。」と言ってくれた。

実はそばに天敵の岩田さんが居た。

引き離してくれたんだと勝手に喜んだ。

私って単純だ。

んな事より…

やっぱり気になる。

あっ！

こんもりしたコケも連れて帰るの忘れた。

これはあとでこっそり迎えに行こう。

約束したんだ。

おうちに連れて行くよってね。

2010・2・3 晴れ節分心模様棘抜き

会社おかしい。

一人のおばちゃんをみんなで苛めてる。

それも陰あり日向ありで。

陰口やあからさまな口撃。

そのおばちゃんの心、棘がいっぱい刺さってた。

堪り兼ねてお節介。

「そろそろ心の棘抜きをした方が良くないんじゃない？」

と言ってみた。

「抜くと穴が開くからこのままで良い。」

との返事。

私は穴が開かない抜き方を知ってる。

私なりの抜き方だけどね。

先ずは平日に会社をお休みする。

次に美味しい物を食べて尻さんを満たす。

凧さんは私の大事な受肉ロボット。

だから燃料を入れてあげないと。

それから近所の温泉へ。

そこは健康ランドみたいな温泉？なのかなあ…。

兎に角お風呂。

この温泉施設、平日はガラガラ。

何種類かあるお風呂の中で、大好きなのは微細泡のお風呂。

細かい泡が、毛穴の中まで綺麗にしてくれるとか。

そこに浸かり、心の棘を抜く。

これはあの時の棘。

これはあの時の自己嫌悪の棘。

つてな感じにね。

凧さんが満たされて、自分で棘を抜くと、穴は自然と、しかも速やかに塞がる。

最後の頃は、静岡おでんと富士宮やきそば！

その施設の中にお店がある。

でも一番なのは、独りで気ままに居る時間なのかも。

人ってさあ…

なんかいつも誰かの事を嫌ってる。

そのマイナスのエネルギーで生きてる気がする。

誰かを愛するプラスのエネルギーで生きて行けたら、苛めなんてなくなるのにね。

私はいつも、自分の魂が濁らないように、と考えて生活してる。

大して高くはない魂のレベルを、これ以上下げないように気をつけてる。

だからね…

ホントは会社行きたくない。

でもあの中で自分の魂レベルを維持出来たら…

ちょっと凄い事かも！

な〜んでね。

工場主任の様子も変だし。

大事な人とのお別れがあつたのかも…と感じたけど、きっと違う。
もしかしたら、信頼してた人に騙されたか、酷い裏切りを受けたの
かも…

と、今日は感じた。

だってさ、人間不信って感じだもん。

男って大変だよね。

女も大変だけどさ。

話すって、大事だよね。

心の整理がつくし。

自分の恥ずかしい事を話せる人って凄く必要！

私は工場長になら話せる。

時々ウザがられるけど慣れた。

人間なんてさ、醜くて良いんだよね。

ただ、魂だけは、いつも透明で在りたい。

2010・2・7 晴れ心模様カツカツ

最近毎日吐いてる。

理由は判ってるんだ。

会社で凄く無理してる。

なるべくみんなと馴染もうと無理してる。

凧さんの中の私が耐えきれずに悲鳴をあげる。

工場長や工場主任はそんな私をどう見てるんだろう？

笑っていても、みんなの言葉が聞き取れず、視界もぼやけ、めまいの状態を必死で隠してる。

そんな私をどう見てるんだろう？

まあ良い。

そんな事は良い。

些か疲れた。

心身共に疲れた。

久しぶりの投稿が、とんだ愚痴でごめんね。

どこかに吐き出さないとさあ

また人生のリタイア試したくなっちゃうからさ。

死ねないの解ってるのにね。

また観世音菩薩に叱られたりしてさ…。

こんな時もあるよね。

明日会社行きたくないなあ…。

なんて

本当は毎日行きたくない。

家族食べさせる為だけの労働。

旦那が居るのに何故私だけが家族食べさせなきゃなんない？

みんな私のせい。

私が甘いから、家族みんながだらしなくなる。

そしてそれが全部

私に返って来る。

言葉が汚くて悪いけど

「ちつきしよー！独りになりてえー！」

って感じ。

無題

会社休んだ。

今日は朝から嘔吐が止まらない。

とうとうギブか？

ギブなのか？

ちょっと凄く悔しい。

やっぱりそう簡単に恐怖は消えない。

心が壊れる恐怖。

シヤラシヤラと音を立て、粉々に砕け散る。

考え方を変えないと。

殻を破ったはずなのに。

私はいったい何枚の殻を被っているんだろう？

心の扉と同じだけ？

目が霞むのはなんで？

意地悪な人は、どんな心模様で生きてるの？

ゴミ捨てに行かないと。

感情も、ゴミみたいに捨てられると楽になる？

それって心を捨てる事にはならない？

自問自答が私を深みに落す。

「毎日大変だね。」

先生のその一言で、ストレスの数値は高いものの、嘔吐は呆気なく完治。

私みたいに友人も少なく、愚痴をこぼせる相手が居ない人間は、ストレスを溜めるだけ溜めてしまう。

誰かに解って欲しいと思う気持ちを、わがままだと抑え込んでしま

そうすると、気持ちに余裕が失くなり、心と身体のバランスが崩れる。

そしてあっちこっちに神経症が出てくる。

今回はまた離人症。

目が霞むのも、人の声が遠いのも、離人症の為。

頑張るのは止めよう。

何度こう思った事だろう…。

でも上手く行かない。

何でだろう？

何で頑張っちゃうんだろうか…。

病院の帰りに凧さんと贅沢した。

大好きなお蕎麦屋さんで、大好きな天南蕎麦を食べた。

良い感じのあったかお蕎麦に、燦然と輝く海老天一本！

美味しかったあ〜！

凧さんとはまだ付き合って行かないとならないみたい。

だから今日は凧さんのお手入れをしよう。

手足の爪を切ってあげよう。

髪の毛もトリートメントなんてしてあげよう。

たっぷり休ませて、ゆっくりお風呂に入れてあげよう。

工場長に提出した出勤予定で、水曜日は午後半日お休みにしてある。

アバターを観に行こう。

午前中の仕事が終わったら、そのまま映画館の入っている、娯楽施設に行こう！

娯楽施設だっけ。

なんてババ臭い言い方。

笑える。

その娯楽施設を徘徊する！

そして散財して落ち込もう！

凧さん手荒れしてる…。

放ったらかしで可哀想な事しちゃった。

凧さんごめんね。

2010・2・10 晴れのち雨心模様痛い

アバター 観て来た。

映像は綺麗。

だけど私にはちょっと刺激が強過ぎる。

実在の動物とかじゃなくても、生き物が死んじゃうところは見たくない。

野生の法則だつて知ってるよ。

頭の中じゃね。

心の中じゃ？だらけだよ。

自分の受肉が解るのに、他の生き物の受肉が解らないなんて…。

笑っちゃうよね。

アバターの色。青で良かった。

なぜならカエルが苦手だから。

それと…

今、猛烈に目が痛い。

首も痛い。

なぜか心も痛い。

ちよつとナウシカとものけ姫を思い出した。

心が痛いのは、午後お仕事サボったからかなあ？

まあ良い。

大して当てにされてないし。

なぐんで逃げてみてまた落ち込む。

すつごく不思議なんだけど…

心折れると必ずアクセス数上がる。

みんなに伝わるのかなあ？って思うくらいすつごい跳ね上がる。

嬉しい。

ホント励みになる。

生きる励み。

でもね、すつごい不思議。

びっくりするけど嬉しい。

独りじゃない感じが心地良い。

ありがとうね。

だけど…お昼に家に帰らないで、直接映画館の入ってる娯楽施設に行くのは無理だった。

孫可愛さに家に帰り、映画の時間まで孫と娘と一緒に、その娯楽施設で遊んでた。

散財した。

プリクラ撮った。

縫いぐるみも仕留めた。

散財の原因は娘の食欲。

私の三倍食べる。だけどそう太らない。

なんかまた支離滅裂じゃない？

私の文章…。

大丈夫？

もう寝よっかな…。

2010・2・11 雨心模様わがまま

実は昨日、とても恥ずかしい事をしてしまった。

午後の仕事をサボり、娯楽施設に独り逃げる事は断念したので、会社近くのスーパーで、お昼ご飯の食材を買って帰る事にした。

大好きなウイニーが無い！

お肉屋のお兄さんが陳列中。

積まれた箱の中に

ウイニー発見！

出してもらった。

さつま揚げと冷凍食品のえびしゅうまいと伊達巻なんかをチョイス。

レジに行き…嫌な予感…

的中！

バッグの中にお財布が無い。

そそくさと撤収。

品物をレジのおばさんに返し、とぼとぼと帰る。

食べたかったウイニー…

さっき晩ご飯で食べたけど、昨日食べたらもっと美味しかったであ
ろウイニー。

凧さんが最近太った。

私のせい。

孫の面倒を見ていると、自分が何を食べたのかが判らない。

いつ何をどれだけ食べたのか？

下手をすれば、食事をしたのかも判らない。

脳が常に飢餓状態。

空腹感は無いのに、ついつい食べてしまう。

先週毎日吐いても大して痩せもせず…。

その食べた感の無い食事が、お昼と晩ご飯の二回とも。

朝は食べたくないなのでサプリだけ。

お昼は孫を私に追いやり、娘は優雅にお食事。

晩ご飯時は娘はバイト。

娘が居ても自分の食欲を満たすが先で、孫は私の膝の上。

ゆっくりご飯が食べたいなあ…。

ちゃんと噛んで、何をどれだけ食べたのか、脳が満足出来るように…。

シナプスがプスプス言う前に何とかしないと。

また脳科学の実験に付き合わされちゃう。

薬も増えるしさあ。

好きな物を、好きなだけ食べたい。

沢山は食べられないから、好きな物をちよつとずつね。

バイクンクなんて良いけど、一人じゃ行き辛いし。

家族とはイヤだし…。

工場長にはイヤだって断られるのは目に見えてるし、それより工場長と向かい合ったら恥ずかしくて食べられない。

工場主任は付き合ってくれそうだけど、説教食らいそうだしなあ…。

昔の仲間のタバコ屋のお兄ちゃんでも誘ってみるか…。

でもこのお兄ちゃん、私の事を「あねさん」と呼ぶ。

どこでもそう呼ぶ。

バイクングは我慢しよう…。

2010・2・12 雨極寒心模様詩的すまん

凧さんの調子が明らかに悪い。

ちよつと前まで全然平気だったカップ麺。

食べると物凄い胸焼けを起こす。

私は凧さんが居ないと生きられない。

凧さんとはまさに一心同体。

今になって凧さんが愛しい。

自分が何なのか判らず、凧さんを苛めてた。

可哀想な事ばかりしちゃったよ。

凧さん安売りしたりさ…。

心が繋がらないと、身体が繋がっても、そこには何もなかった。

今はさあ…

心繋がる人が居ない。

こっちが繋げようとしても、心だけ繋げようとしても、ぶち切られる。

でもね、それで良いのかもね。

みんな自由だからさ。

受け入れるのも拒絶するのも自由。

そんな事より凧さんが心配。

かなりくたびれてる。

私に年齢は無いけど、凧さんは歳を重ねる。

あと何年凧さんと一緒に居られるかなあ？

凧さんと旅行なんかにも行きたい。

屋久島とかさあ。

良いよねえ…。

自然だけの中に行きたい。

縄文杉に流れる音を聴きたい。

今になって凧さんと行きたいところがいっぱい！

全部行けるかなあ？

今のままじゃ行けない。

何とかしなきゃ！

絶対何とかする！

2010・2・16 雨極寒心模様ちよつと怒り

うつせえ！うつせえ！うつせえ！うつせえ！つゝの！

失礼致しました。

お昼に会社から自宅に戻る時、横田のばばあにこつ言われた。

「風さん。その上着は危いわよ。」

「なんで？」と私。

「お尻が出そう。」

はあ？

別にジャケットの下すっぽんぽんじゃねえし！

くそムカついた。

このおばさん。

私に何か言いたくて仕方ないらしい。

でも危ないって何？

60歳を過ぎた分別のあるおばさんなら、危ないとは表現しないだろう。

大体大きなお世話だっつゝの！

あたしゃあんたの娘でもないし嫁でもない。

まして服装の事までとやかかく言われる筋合いは無い！

はあ〜！

ム力つく！ム力つく！

こんな時、私の密かなる座右の銘が頭に浮かぶ。

「いつでも殺れる」

一瞬ギョツ！とするかも知れないけど、こう思っていると、色んな事がすつごく我慢出来る。

私の尻なんかより、会社の方が危ないよ。

原料が高くて買えないらしい。

毎年ゴールデンウィーク明けまでは、出勤規制が無かったのに、今年は来週からまた週3日出勤に戻る。

それも、今まで規制の無かった9時〜15時までのパートのおばちゃん達も、週3日にしてくれと言われたらしい。

私と言えば、週4日出勤で良いとの事。

さつき社長の息子にメールを送り、確認してみたけど、返事はまだ来ない。

旦那が生活費をくれない私としては助かる。

だけどそんな事で誰かが嫌な思いをするのはやだ。

週4日出勤すると、おばちゃん達より稼働時間が4時間多くなる。

その4時間なら削っても何とか食べて行ける。

その4時間のせいで、ゴタゴタするのはやだよ。

悲しいじゃん。

そんな時は、きっと心がギスギスしてるもん。

仕事は楽しくしないとね。

言葉を武器にしてはいけないよね。

どうして自分が言われて痛い言葉を発する事が出来るんだろう？

私は最近、自分が見た人の感情や痛みをそのまま受け取ってしまう。

これは小さい頃からなんだけど、人から聞かされた事を、自分が経験した事として記憶してしまう。

だからなのか、空襲で逃げ回った記憶や、昭和初期の歌を歌える。

テレビや映画で誰かが傷付けば物凄く痛い。

撃たれれば熱さを感じる。

なんて書いてるうちに社長の息子から返事。

週4日で良いとの事。

「おばちゃん達の風当たりを弱くする為に、時間を少し減らすかは明後日話しましょう。」だって

私、明日お休みです。

整体と精神科。

明後日どうなるかなあ〜？

ちよつと楽しみ…。

だけど私。

社長の不安は見落としてないぜ！

にゃんこ大先生ラコシが老衰死寸前。

旦那の弟の猫だけど、弟は東京でゲームのプログラマーしてる。

そのせいで面倒見てたのはじじばば。

でもこのラコシ。

いつも私の傍に居た。

お風呂も毎晩脱衣所で待つててくれた。

寒いと言えば、「俺が人間だったら、暖かくしてやれたのにな。」
と言ってくれた。

これね、言葉として聞こえたの。

精神病患者特有の幻聴とは思いたくないくらいにね。

魂だけになったラコシはきっと、私の傍に居てくれると思う。

呼べはいつでもドタドタと、天界から降りてくるだろう。

ラコシの前に飼ってて、隣りのオヤジに農薬かけられて死んだ取締役
役と言う名の猫を連れて来るだろう。

不思議と覚悟は出来る。

今の状態の方が可哀想。

息をするのも辛そうだもん。

肉体は老いる。

でも魂は永遠だと私は思ってる。

肉体が消えると、魂は懐かしい自由を味わう。

そして何度目かの受肉。

死を背負い生きる、と言う航海に旅立つ。

その中で何を見つけるか？

使命を思い出し、それを果たせるか？

なんて事よりも私は今、どれだけ幸せを感じられるか？を大切にしている。

小さな幸せを見つけ、どれだけその幸せを感じる事が出来るかを。

人は幸せになる為に生まれてくるのかも。

身の丈に合った幸せで充分。

欲張るから不平不満が生まれる。

ほら！私、いっつも金欠じゃん！

たまに余裕があつてさあ、ぽんかん買った時なんて最高に幸せだもん。

でもね、私は物質面での幸せより、精神面での幸せを見つけて感じるのが好き。

お月様の綺麗さとか、お花の良い香りとかね。

今日一日何事も無かつたとかさ…。

そんな日は無いけどね。

兎に角欲張るのは止めた。

人を羨むのも止めた。

薔薇には薔薇の幸せがあり、ペンペン草にはペンペン草の幸せがある！

私はペンペン草なりの幸せを楽しむ！

あっ！

仕事の事だけど、やっぱり週4日出勤で良いらしい。

理由は怖くて訊けない。

きつとおばちゃん達は、真っ先に工場長に文句を言うだろう。

ごめんね工場長。

ちなみに今日見つけた幸せは…。

晴れだった事！

まだいっぱいあるけど、細かいからやめとくな。

2月23日晴れ暖か心模様共感覚

咲子さんから、今週の金曜日には、私を含めた5人で、新年会でもしませんが？とメールが来た。

先週の土曜日に。

子守りがあるから無理です。とお断りした。

咲子さんの点数稼ぎの道具にはなりたくないと思ったし。

一人のおばちゃんが今、苛めにあってる。

その人の話を聞いて、励ますらしい。

そのおばちゃんの心模様なんて、とっくに見抜いてる。

見たくなくても見えてしまう。

おばちゃんの心は戸惑いとか、苛立ち憎しみが渦巻いてる。

だから時々言葉を掛けてそれを散らす…。

咲子さんには、そのおばちゃんの話しを、お耳と心で聴いてね。と頼んだ。

またいつもみたいに、土足でドカドカと立ち入らないと良いんだけど…。

彼女は少々強引だがさつ。

繊細さが無い。

それが心配。

話しを引き出し過ぎれば、話した方は後で自己嫌悪に襲われる。

そついうの知ってるのかなあ…？

それよりも今日、病院で最近の様子を話したら、その現象を共感覚だと言われた。

2月16日に書いた現象。

羨ましい才能だと言われた。

でも酷く疲れると言ったら納得してた。

これは言っていないけど、最近またフラッシュバックを起こしそうになる。

岩田さんの持ち場。

そこを通るだけで、チカチカと目の奥で光が瞬き、唇が痺れ、動悸が激しくなる。

そんな時は工場長を探す。

工場長を見れば取りあえず安心して落ち着く。

一日に何回これがあるか…。

週4日でお願いします。と言われた事が重い。

勝手に責任を感じ過ぎて重荷になってる。

ダメな時は休もう。

ねっ！ 凧さん！

まだね、おばさん達に、陰湿な苛め受けてるんだ…。

2010・2・28雨と津波勧告心模様助けて工場長！

さつきから凄い幻聴。

踏切りの前に居る感じ。

原因は判ってる。工場主任の宗教かぶれのせい。

ある宗教家？霊能師？にのめり込んでる。

自分が信じてその教えや導きに従うのは、悪い事じゃないと思う。

でも、それを他人に押し付けてはダメだと思う。

私にも信仰があり、宗教がある。

でも私の信仰や宗教は、私の哲学の中に在る。

だから他人には勧めない。

私だけのものだから。

先週の金曜日、工場主任に「逃げてる」と言われた。

「恐怖から逃げてる。仕事から逃げてる。」と。

私は精神病になって、それをやっとの思いで工場長に打ち明けた。

工場長は理解してくれて、岩田さんの居る作業場の配置を避けてくれる。

その安心感があるから、私は会社で平常を保って居られる。

それを逃げると言われたら、私はどうすれば良い？

岩田さんと同じ配置にしてもらって、パニックをさらけ出させて言うの？

「その恐怖を乗り越えて喜びがある。」だって。

そんな喜び要らねえし！

命を守る為に逃げちゃダメなの？

会社行くの怖い。

岩田さんと同じ作業場の配置が怖い。

でも、そんな事を工場長はしないと信じてる。

明日工場長に訊いてみよう。

その可能性があるなら、私は会社を辞める！

工場長がくれた安心感のお陰で、最近みんなと馴染めて来てるけど。

錯乱した自分を見せてまで、恐怖から逃げるなど言っつのなら、私は会社から、工場主任から逃げる。

前に、工場主任は大切な人とお別れがあったのかも。と書いた。

工場主任がお別れしたのは、きっとそれまでの自分。

その後で、誰かに騙されているのかも。とも書いた。

それがその宗教家。

ちよつと前のX - J a p a nのトシミたいな目をしてた。

誰かに操られている、抜け殻のような目…。

連絡頂戴よ工場長！

と叫んでも届きはしないんだよね。

今夜もまた、恐怖と幻聴を抱いて眠ろう。

先週の金曜日の夜から、孫と一緒に熱を出し、鼻の下真っ赤だけど。

まだ微熱が引かないけど、明日は会社に行く。

工場主任の喜び口撃が怖いから…。

何故工場長からの連絡が欲しいかって？

唯一安心出来て、信頼出来る人だから。

おうちじゃ独りで頑張ってるからさ。

せめて会社でくらい、誰かに頼りたい。

工場長は絶対頼れる人だから！

2010・3・1 晴れのち曇りのち雨心模様激怒

今日、工場長の配置指示があつた作業を、指示されたメンバー三人でやった。

たつた一箱、1000枚だつたけど、三人で責任を持って午前中に一生懸命やった。

それをお昼にやり直された。

それも全く関係ない配置の人に。

そう。いつも空気読まない横田さん。

それは今日初めて出荷する取引先の製品で、工場長はお休みだつたけどフィルムの指定だけしてあつた。

屋と同じフィルム。と指示書にあつた。

チャック袋の時はその指定がある。まして初めての製品なら尚の事。

それが無かつたので、私達は通常使用しているビニール袋に入れ、シーラー（熱で袋の口を塞ぐ）で仕上げた。

それを全く関係の無い横田さんが見て、屋と同じやり方と勘違いし、正しかった製品の袋を破り、無駄にし入れ替えた。

そう言えば朝その作業があるか気にしてた。

定年前はその作業の主任だったかも知れないけど、今はただのアルバイトのおばちゃん。

そこまでする権利もくそも無い！

それを間違えてたからやり直したと得意気に言ってきた。

社長の息子に確認し、間違ではない事を確かめ横田さんに言った。

横田さんの完全な勘違い！

それよりも何よりも、その作業に全く無関係な人が、何の断りも無く、上司に確かめもせず、勝手にやり直した事に腹が立つ！

工場長！

横田のおばちゃんに、

他人の仕事に手を出すな！って言ってよ！

それより前に自分の仕事ちゃんとやれ！って！

やってらんねえよ！

三人で頑張ったのに！

それより会社マジやばそう。

社員も週3日勤務。給料8%減と、咲子さんが言った。

また社長の息子と仕事の事なのに私情を混ぜ、言い争いをしたらしい。

それで泣いたのに謝らないと怒ってた。

知らねえよ！

だいたい泣いたのは咲子さんの感情で、社長の息子のせいではない。

だから謝る必要は無い！

社長の息子には、これ以上社内での咲子さんの公私混同を許さないで欲しい。

会社完全に潰されるよ。

咲子さんのところで滞り、上手く仕事が回る訳が無い。

ホント嫌気がさした。

横田さんがした事は、私が岩田さんの縄張りで、作業を無断でやり直したのと同じ事。

そんな事を私がしたら、今頃精神病院で叫んでるよ！

罵詈雑言浴びせられてさ！

これは改善すべき！

面倒がらずに徹底しないと社内の秩序が乱れる！

ただでさえ無いに等しいのにさ！

2010・3・2 雨心模様日曜日

PARCOなんか行っちゃったりして。

しかも娘と孫に付き添われて。

連れて行ったと言えないのが切ないねえ。

一人で電車乗るの禁止。

理由はホームを走る電車に引き込まれるから。

PARCOと言っても田舎町のPARCO。

和食バイキングのお店でランチ。

一人1700円！

死ぬ程食べる気で行ったけど、歳のせいかさほど食べられず撃沈。

その後娘はマックでコーラを飲み、ポテトとアップルパイを食べ、その後更にマリオンクレープでチョコアーモンドのクレープを食べた。

書いてるだけで、お腹が苦しくなって汗が滲む。

でもね！

凄く良い事あった！

ファスナー修理に出してた、ワチフィールドの黒い長財布。

修理完了の連絡があって受け取りに行った。

修理に出した時、3000円の修理費が掛かると言われたけど、買って間もないとメーカーが判断して、無料で直してくれたとの事。

嬉しい！素直に嬉しい！

沢山頭を下げ、お礼を言って店を出た。

浮いた3000円はどうしたか？

孫とぼちのおやつを買い、帰りの交通費に消えました。

つまらなくてごめんなさい。

なんか今日、日曜日の感覚。

心が日曜日。リラックスしてる。

何か月ぶりだろう…。

こんな感覚。

やっぱり娘が休みの時、私も会社休もう。

お給料は減るけど、心は潤う。

食べ物は工夫次第でどうにでもなるけど、心が欲すること馳走のリラックスは、子守りから解放される事だから。

凧さんを労らないとね！

ちょっと体重落してあげないと、骨がキツそう。

放置していた骨盤バンドダイエットもしないと。

寒さと孫のせいにして凧さん管理サボってた。

反省。

明日はどんな日になるかなあ…。

お雛様だし！

楽しみっ！

ラコシがお空に帰った。

不思議と悲しくない。

自力で飲み食い出来ず、今までが物凄く辛そうだったから。

それと、お母さんが死んだ時みたいに、まだラコシの死を受け入れていない。

お母さんだってまだ生きてる気がする。

だから寂しくない。

動物は死の直前まで生きようとするのに、人間はただ息をして生きてるだけの人もいる。

咲子さんもそう。

最近の彼女は、自分の首を自分でじわじわ絞めてる。

昨日の朝、会社の食堂で横田さんの冒流行為を話し、冗談のつもりで「社長の息子に言っておいて!」と言った。

咲子さんは「今話してないからヤダ!」と言ったので、それならそれで良いやと思った。

ところが小一時間程経った頃、咲子さんがVサインを私に差し出しながら、作業場に入ってきて来た。

「坊っちゃんに言っておきましたよ。ついでに、泣かされた事、根に持つてるからって付け加えた。」と。

アツチャー！

余計な事を言わせてしまった。

ふと社長の息子の心模様が気になり、作業場に来た時に謝った。

「さっちゃんに余計な事言つてごめんね。」と。

社長の息子は咲子さんの事はどうでも良いと言ってた。

「なぜ横田さんがそこまでする？」と訊かれたが、「私も知りたい。」と言っしかなかった。

「これからは指示をちゃんと出す様にするから、今回は勘弁して。横田さんに注意するのは簡単だけど、それで気分を悪くして、尻さに意地悪したりされる方がイヤだからさ。」と言ってた。

15時に帰る時、また社長の息子ともめたらしく、咲子さんがべそべそしていた。

咲子さんのべそべそは可愛くない。

なんで泣いたか理由が判らないと言われ、ムカついたらしい。

社長の息子にも、誰が聞いても判る筈なんてないさ。

だって社長の息子は咲子さんを苛めた訳じゃない。

悪口も言っていない。

ただ咲子さんが感情的になって、自分の意見が通らない苛立ちで泣いただけ。

女として最低の涙だ。

その上工場長にビツクルを買えとねだった。

工場長はもうそんな事はしない。

工場長は意味の無い事はしない、賢くてクールな人だから。

だから大好き！

岩田さんの作業場にも、配置する事は無いって言うてくれたし。

工場長を信じて、辞める日が来るまで、安心して仕事をしよう！

社長の息子は今、完璧咲子さんを持って余している。

咲子さんは社長の息子に嫌われたいのかなあ？

あれじゃあストーリーだよ。

咲子さんの言動行動は、既に都市伝説化して来ているし。

サイコに恐ろしい。

もしもおばちゃん達に、社長の息子との事がバレたら、恐らく全員が社長の息子の味方をするだろう。

だって咲子さんは、社長の息子に奥さんが居る事を知っててそんなったのだから…。

社長の息子に誠意が無いと怒っていたけど、私から見たら、咲子さんにも誠意は無かった。

社長の息子にもらった今年の誕生日プレゼント。
GODIVAのチョコレート。

「品物より値段が重要！私は坊っちゃん誕生日プレゼントに3000円以上使ってる。」

そう言っつてパソコンで検索したらしく、プレゼントを贈ってくれた社長の息子の気持ちより、4000円以上のチョコレート金額に満足してた。

咲子さんの心はきつと氷河期だ。

もうすぐ三十路の咲子さん。

今の心模様のままじゃ、次は大早魃が訪れる。

いつか…

「知らねえよ!」

と、咲子さんに言うてみたいし、今言えない自分がちよつとイヤ…。

2010・3・7 雨寒し心模様ラコシに感謝

15年間家族として暮らした、にゃんこ大先生ラコシが逝って、この世での出来事全てに、意味があるんだと改めて思った。

身の回りで起こる事全てに意味がある。

出会いや別れ、恋や失恋。

雨が降る事、風が吹く事。お日様が照る事。

人との軋轢。

全てに全てに意味がある。

死にさえにも意味がある。

自ら命を絶つ事にも意味があったけど、私は生きる事の意味を見つけた。

だからね、周りに起きた事の意味を考えると、凄く面白い。

なぜ雨が降るのか？なぜ晴れるのか？

なぜあの人はああなんだろう？とか…。

いっぱいいっぱいね。

そうすれば雨の日の頭痛も許せたりしてさ。

自然にも、人にも、森羅万象に感謝出来る。

ゴキブリの居る意味は解らないけど、何か意味があるんだらうと思える。

ラコシの死は、私を一回り大きくしてくれた。

ラコシは最期の一息まで頑張ってた。

まだ生きたいって頑張ってた。

でもね、逝っちゃった。

逝っちゃったけど、ラコシは今も私の傍に居る。

約束通り、暖めてくれる。

私の心を暖めてくれる。

ラコシは生きる事の意味と意義と素晴らしさを教えてくれた。

死んだら魂になって、思いのまま存在出来る事も教えてくれた。

生きてるって楽しいよ！

イヤな事ばかりでも、それでもその事に意味があるし、それを乗り越えた時の達成感は爽快だよね。

だけどね、こんな風な事を話せる人が傍に居ない。

工場長しか見当たらないけど、工場長を私は傷付けた事がある。

だから工場長は私と距離を置く。

拒絶はしないけど、距離を置いてる。

その事にも工場長なりの意味がある。

だから私は工場長のそれを理解して、深入りしない様にしてる。

してるんだけど、何故か魂が共鳴するので心模様が見えてしまう。

見えてしまうと心配になる。

お節介して悪循環。

これからは控え目にお節介しよう。

ラコシが教えてくれたから。

全てに意味がある事を教えてくれたからさ！

話しは変わるけど、咲子さんは、自分が社長の息子に恋してた事に、今になって気付いた様子。

でもね、遅過ぎた。

遅かったじゃなくて遅過ぎた。

今じゃすっかりウザがられている。

ようやくその事に気付いたらしい。

その事の、意味を考えないとね咲子さんは。

色んな出来事に関しての、意味を素直に受け入れて、感謝したり反省したり改善したりして、ゆっくりゆったり生きて行こうと思う。

魂のラコシは猫のまま。

私が好きだったラコシの姿のまま。

いつも傍に居てくれる。

きっと私が眠ったら、お空に戻るんだろう…。

死は、怖くない。

肉体との訣別なだけ…。

凄い！

こんな事があるなんて！

これも縁だと思う！

この柔らかで優しい興奮の原因は、にゃんこ大先生ラコシのお陰。

ラコシが逝った次の日、工場長に報告した。

ラコシの命が儂い事を伝えてあったから。

そしたら、ペット供養をしてくれるお寺を教えてくれた。

工場長のお家のわんこもにゃんこも、そこに眠ってるって。

うちのにゃんこ大先生ラコシも、動物霊園で個別火葬してもらったけど、とても一人では行けない場所だった。

物凄く急坂をけっこう登る。

そしてちょっと下る。

はっきり言って怖い。

ぼちの時、旦那は当てに出来ないから、全部私がやるつもり。

でも私、運転免許持ってない。

公共の交通機関と徒歩で行かないとならない。

そこで工場長にそのお寺の名前を訊いた。昨日。

忘れたから実家に訊いてみるって言ってくれたけど、また忘れちゃうかな…なんて思ってた。

でもね、今日朝一番で教えてくれた。

そのお寺の名前を聴いて、何故か私の大好きな曹洞宗のお寺だとピンと来た。

さっきネットで調べたら、やっぱり曹洞宗！

おまけに御本尊は私を地上に戻してくれた観世音菩薩様！

なんか凄く嬉しかった！

お寺が曹洞宗だった事も嬉しかったけど、それ以上に工場長が覚えていてくれて、工場長の方から伝えてくれた事が、凄く凄く嬉しかった！

今日は17時までお仕事だったんだけど、自分の仕事の手薄になった岩田さんが、私の居るテーブルの作業を手伝いに来た。

我慢も限界かと思った時、普段はあまり来ないのに、工場長がテーブルに来て隣りに座ってくれた。

救われた。

私は岩田さんが怖いんじゃない。

岩田さんに対して嫌悪する自分が嫌い。

そしてそこから生まれる私の狂気が怖い。

工場長はいつもその狂気を抑えてくれる。

明日お礼を言おう。

言えたら言おう。

そしてそのお寺には、近いうちに行ってみたいと思う。

なんか感動的だった。

「そのの寺に、うちの犬も猫も居るから。」って言うてくれた。

ぼちは私が居ないと、ご飯も食べないし、トイレにも行かない。

お水はかるうじて飲んでくれる。

とってもトロくて臆病なのに、変にプライドが高い。

私の手すらほとんど舐めない。

媚びない。

私と同じで可愛げが無いから可愛い。

工場長のお家のわんこにゃんこなら、きっとぼちを理解してくれる筈。

今から覚悟しておかないと、私はきつと錯乱するからぞ。

最近、孫の守りでお散歩に行けない。

それが悲しい…。

ごめんねぼち。

2010・3・11 晴れ心模様日だまり

今日はお休み。

午前中美容院に行つてパーマネントを当てて来た。

私はこのババ臭いパーマネントと言う響きが好き。

その後、工場長に教えてもらったお寺に行つてみた。

駅から意外と近いし、余裕で歩いて行ける。

迷わなければだけどさ。

私は器用に迷うから。

動物の慰霊塔も見て来た。

お掃除が行き届いていて、綺麗なお花がいっぱい手向けられてた。

でも自宅からはちょっと遠い。

ラロシのお墓は自宅から近いけど歩いては行けない場所。

悩む。悩む。悩む。

まあどこのお墓でも、きつとぼちは私の傍に居るだろうけど。

ラロシみたいだね…。

ぼちは私のわんじ。

旦那にはなつかない。

蹴るから。

「どうせ畜生だ！家畜だ！」ってさ。

信じられない程に冷酷。

昔は違つたはず。

でも昔は昔で今は今。

全ては変化する。

変わってしまった事にもきつと意味があるんだろう。

その意味もいつか解る時が来るだろう。

本堂見たかつたなあ。

ぼちのお守りも買えなかった。

どこに行けば良いか判らなくて。

農家のおばさん達がお弁当食べてたし。

なんか途方に暮れて徒歩でとぼとぼ帰って来た。

また行ってみよう。

今度は何かの行事がある時に。

行事予定はホームページに載ってた。

違う町、初めて一人で行った。

電車も何年かぶりに一人で乗った。

大丈夫だったよ。

そう言えば、会社のおばさんにフィルムの通し方を「少しは覚えて！」って言われた。

「今の私の頭では覚えられません。」と言えなかった。

軽く薬物中毒者と同じ脳の状態、そう言っても信じてもらえないしね。

私だって覚えたいよ…。

だから工場長に事情を話し、「気が向いたら教え」てと試してみた。

覚えたいなあ…。

失った記憶力はもう戻らない。

でも努力する事を諦めたくない。

だって生きてるからやー！

2010・3・16曇りのち晴れ心模様すつきり

昨日会社で社長に「死ね！」と言われた。

社員も有給休暇を使わずに、「週二日休み出して」とベテラン事務員さんが作業場に来てそう言った。

それが先週。

私と言えば相変わらずの感謝すべき野放し放置状態。

頭で考えると、お金が欲しいから週26時間働きたい。

心で考えると、みんなと同じ週24時間の勤務が良い。

身体に訊くと、週26時間はちょっとキツイけど、頑張れない事はない。

昨日の午前中、大好きな工場長の背中も追わずに考えた。

社長の息子は週4日勤務で、時間は任せる、と言ってくれた。

心に従おう。

そう思って昨日の午後、工場長に「ずっと三時までにする」と言ってみた。

工場長は「なんで？そのままが良いじゃん。」と言ってくれた。

そのやりとりを社長が聞いてた。

「なんか悩むなあ」と独り言を言ったら「悩むなら死ね!」と言われた。

こんな奴の為に私は何を悩んでいたんだろう。

と、さっき吹っ切れた。

こんな奴の会社に気を使い、出勤時間を調整しようとしていたなんて…

なんて馬鹿馬鹿しい! ってね。

それにしても社長は馬鹿だ。

勉強は出来たかもしれないけど、人としては馬鹿。

お馬さんと鹿さんに申し訳ないくらいの馬鹿野郎だと私は理解した。

会社潰してやるうかと思っただけど、それもやめた。

私の心、魂が濁るから。

最近お肉を食べるのやめた。

元からそんなに好きじゃないし。

そしたらちよっとした変化があった。

身体が軽い。

うんちいが臭くない。

そしてね、前よりも人の心が読める。

死にたいのは社長だつてね。

でもそれを人にぶつけるのは、やっぱり馬鹿野郎が故なんだろうなあ。

会社が傾くのも解る気がした。

頭と心と身体の外に、もう一つの選択肢があった。

それは工場長に従う事。

私にとって工場長は常に絶対の存在。

こんな風に思われると、工場長はイヤだろうけど、そんな事を知る由も無い。

そして私は工場長に従う。

はっきり言って、普段私は誰の言う事もきかない。

旦那にも、周りにいる威張りたがり屋さん達にも、従っている様に振る舞っているだけ。

私は私にしか従わない。

だけど工場長には従う。

理由は良くわかんないけど、そうしたいからそうする。

そう言えば…

タベ工場長の夢を見た。

会社が潰れて後片付けをして帰る時、工場長と一緒に帰った。

凄い哲学的な話だった。

エロスとタナトスについてとか、肉体的な結び付きよりメンタル的な結び付きの方が深い。とか。

5時間くらい語り合ってた。

穏やかで解き放たれた時間だった。

って夢。

工場長は最近視力が落ちたって言ってた。

これは夢じゃなくてだけで。

夜な夜なエロサイトを見てるせいだと言ってたけど、工場長はエロサイトなんか見ない。

きつと何か、自分の夢を叶えるべく、お勉強をしてるんだと思う。

エロサイト見るくらいなら、寝てしまっ人だと思っから。

私も点字頑張らないとなあ…。

する事がいっぱいある。

ん？

私が週4日出勤しても、工場長は週3日出勤？

工場長が居ないと不安なんだよなあ…。

申し訳ないくらい頼りにしちゃってる。

どうしよう…。…。

感謝！

あの…

アクセス数見てびっくり！

久し振りの300超え。

魂が震えた。

ごめんね。

初めての同志も、久々に訪ねてくれた同志達も多いたろうに、工場長の事はっかりで。

みんなが支えだったね。

ホント、落ち込んでる時にアクセス数が増えるんだよ。

なんでわかる？

偶然？

偶然は無いつてカンフーパーダの亀の老子が言った。

じゃあなんで？

テレパシー？

そうかも！

テレパシーかもね！

だとしたら、呼んじやってごめん。

来てくれてありがとう！

パワーをもらった感じがする！

支えはここにあったね！

ありがとう！

ありがとうね！

2010・3・20 晴れのち曇り時々雨生温い空気心模様悲喜交交

魂が震えた前回の投稿。

最終アクセス数は453でした。

嬉しかった！

ありがとうね！

金曜日会社に行くと、聞きもしないのに咲子さんが「今日は工場長ちゃんお休みだよ。とみかはくだって。」と言ってきた。

とみかはく？

私はそれを富暇泊と勝手に理解した。

そうかあそんなイベントがあるんだ…。

富を得る為に休暇を取ってお泊りするのなあ？

そんな事を頭の中で瞬時に考えた。

いや、待てよ。

工場長がそんなあざといイベントに参加する筈がない。

そこで「とみかはくって何？」と聞いてみた。

結果、「とみかはく」は「トミカ博」だった。

咲子さん曰く、テレビで宣伝しているとの事。

そう言えば最近テレビをあまり見ない。

見るのはNHKの幼児番組ばかり。

これが意外と面白い。

「にほんごであそぼう」と言う番組は、特に意味深くて好き。

テレビは痛い。

知りたくない情報まで、教えてくれる。

ワイドショーも嫌い。

ドラマもぐちゃぐちゃの人間関係がイヤだから見ない。

知りたい情報だけネットで拾い読みする。

そう…

明らかに浮世離れしている。

勝手な解釈をもっつ。

金曜日作業場に行くと、岩田チームが居る、メインのラインが止ま

つてた。

故障ではなく仕事が無いから。

岩田チームは朝から、私が良く配置されるテーブル仕事だった。

私はその日、テーブルテーブルではなく、フィルムのライン配置だった。

三人で付く作業なんだけど、一人のおばちゃんは午前中で帰る。

すると午後は二時間岩田さんと仕事。

物凄く不安だった。

恐る恐る午後会社に戻ってみると、メインのラインが動いていた。

私が帰る15時まで、岩田チームは戻って来なかった。

私はそれを、工場長の計らいだと勝手に解釈した。

流石工場長！

と、勝手に褒め称えた。

優しさとはこう示すべきだと。

その日工場主任は、なぜかノリノリだった。

自己改革も完了したようで、最近の工場主任の心模様は澄み渡って

る。

社長の息子はじたばたする割りには、要領が悪い感じ。

それと、毎年あった社員旅行も今年は無し。

あと何年会社もつんだらう？

あと何日工場長の背中見て居られるんだらう？

会社が潰れるか、私が転職したら、工場長との繋がりも切れるんだらうなあ…。

だって会社の中だけの付き合いだもん。

何かあった時に、メールなんか出来ちゃう、お友達になりたかったなあ…。

工場長だけなんだもん。

誰にも言えない本当に痛い事を話せる人って。

私の周りの人達は、深刻そうな顔をして、サラッと胸の内を明かす。

私にはそれが出来ない。

そんな時こそ笑ってる。

だって痛いんだもん。

話すと痛いんだもん心。

工場長はそんな時の話す痛みが解る人。

だから工場長に聴いて欲しくなっちゃう。

工場長なら、耳と心で聴いてくれると思うから。

会社休んだ。

と言うより、今週出勤分の、お名前磁石を先週貼って来なかった。

何となく憂鬱。

社長に死ねと言われてから、会社での居場所が本当は見つからない。

居るのが怖い。

今回の事で一番ダメージを食らったのは、凧さんだったみたい。

そう…私でも脳でもなく身体。

実はあの日から血尿が止まらない。

調べても出血個所が見当たらないらしい。

GP(下痢ピー)も止まらない。

お陰で体重2kg減。

凧さんが病むと可哀想になる。

私と脳で励まして、凧さんは立ち直れない感じ。

そうだよね。

死んだら風さんは焼かれる。

きっとそれを想像したのかも…。

風さんが動いてくれないと、私達は何も出来ない。

家事はしてくれる。

だけど今の風さんに出勤は無理っぽい。

可哀想に…。

相当傷付いたんだろう。

どうしてあげよう？

何して癒そう？

風さんも私の宝物。

今日は風さんを労ろう。

風さんはきつと、身体の中を浄化してる。

血尿もG Pもその過程。

仕方ない。

今日は風さん最優先の生活をしよう。

2010・3・24 雨心模様生きてる感復活の兆し

脳って凄い！

躊躇無く的確に好き嫌いを判断する！

大脳辺縁系って凄い！

と、今日会社に行つて思った。

朝一タイムカードを打つ時に、若い営業のお兄ちゃんの吸うタバコの副流煙にむせて不快だった。

その後、社長と工場長から同じ様なタバコの匂いがした。

工場長のタバコの匂いは、ノスタルジックな懐かしさを感じる匂いだった。

社長の匂いはただのタバコ臭いオヤジの匂い。

工場長は好きだけど、社長は嫌い。

脳はこんなところで好き嫌いを判別する。

そう言えば、工場長の副流煙を不快に思った事は無い感じがする。

脳ってホント凄いよね。

今日改めてびっくりした。

そして面白い！

今日は生きてる感の無い凧さんと、頑張って会社に行きました。
でも良かった。

素晴らしい脳についての再発見があったからね。

それからね、社員のお休みは週2日じゃなくて、月に2日だった。
そうだよねえ…

週2日社員休ませるようじゃ倒産真っすぐらだもんね。

良かった。

安心して会社に行ける。

もうすぐ今日が終わる。

凧さんはクタクタ。

脳はドーパミンただ漏れでバリバリシナプス点滅させてる。

私はお風呂に入りたい。

三者三様だけとお風呂に入る。

凧さんを綺麗にして、脳を落ち着かせて…

そして私は眠ろう。

旦那が早番だから明日も朝5時起き。

ご飯はちゃんと作りますよ。

相変わらず生活費はくれないけどね。

土日はほとんど家に居ない。

浜松や静岡でノイズとやらのライブやってる。

確かにノイズ。

私の脳をイラつかせる。

その反動が、私はデスメタルが好き。

カチツ！とした音の演奏を聴かせてくれるから。

後はラッドウインプス！

何となく工場長の声に似てる気がするし。

えへへ。

いくつになっても誰かを好きでいたい。

見てるだけで良いんだあ。

でもね…

お友達になれたら、きっともっと幸せ！

人の失敗を責めてはいけません。

私はこれをお釈迦様と道元禅師から教わった。

教わらなくてもそんな事は当たり前。

人は完璧じゃないから人なんだもん。

それを半世紀以上生きてもわからないおっさんがいる。

同じく自分の間違いを人になすり付けるおばさんも居る。

今日は私の守りをしてくれる、工場主任がお休み。

工場長にお伺いを立てて定時までの勤務。

私は、自分が面倒臭い事を知ってる。

ちゃんと解ってるよ。

工場長に訊いたら親指を立ててくれた。

オツケーのサイン。

5人と1匹のわんこが食べて行く為の定時までの勤務。

三時休みの後、製品を360袋作る事になった。

袋は調達したけど、数は数えないで出しておいた。

「数は数えてないよ。」と言って、テーブルに出した。

袋と袋に詰める商品の数が合わないらしい。

私は袋を200枚出したつもりだったけど、おばさんは300あったと言っ。

そう言われると私の曖昧な脳が悶絶し出す。

取りあえず半端の60の袋を数えて出した。

商品がまだ余る。

やっぱり100枚袋が足りなかった。

それって私だけが悪いの？

おっさんに物凄く責められた。

なんでみんな自分でやろうとしないで待ってるんだろう？

私はせつかちだから、何をする？どうする？と五月蠅く指示を乞っ。

おばさん達は座って待ってるだけ。

なんか悲しくなった。

泣きたくなかった。

でももう良い。

そう言う人にはなるまいと、頭にインプット出来たから。

それから…

昨日咲子さんがまたやらかした。

社長の息子が甲府方面に行ったとかで、信玄餅を買って来てとのメールを送った。

そうしたら怒りマーク付の返信が来て、運転中の携帯使用で警察に捕まったとの事。

可哀想に…。

あまりにも可哀想。

彼女の執念が、社長の息子の厄になりつつあるのかも知れない。

怖い…。

私は私のみままで居よう。

トロけても、記憶が曖昧でも、私はそんな私が好き。

「あなたは主語の位置が違つから、人と話す時は、10秒考えてから話さない。」

医者にこう言われた。

10秒も考えてたら、みんな居なくなつちやうよ！

そう思ったけど言えなかった。

私はせつかちなのに言葉は遅い。

それは言葉の大切さを知ってるから。

考えて考えて言葉を発しても、やっぱり主語が無かったり、お尻に付いていたりする。

工場長は意外とそれを理解してくれるから有難い。

みんなに助けられて生きてる。

勿論同志達にもね。

色々あるけど…

今シアワセかも。

2010・3・31 晴れのち曇り心模様ちよつとどんより

今日は1日工場長に避けられてる感じがした。

やっぱり私と関わるのは面倒臭いんだろつなあと納得。

ちよつと悲しかった。

ホントは凄く悲しかった。

それとね…

昨日仕事の事でいっぱいぼやいたけど、私は自分の為に仕事をしてなかった。

工場主任が休みだから、おっちゃん一人でおばさん達の相手は大変だろつと、昨日と木曜日のお休みを差し替えた。

今日はおっちゃんの為に仕事してる。

そう思う心に驕りが出た。

袋の枚数くらい自分で数えろよ。と言う傲慢さが出た。

これからは、全部自分の為にしよう。

自分が納得して責任を持てる仕事をしよう。

そう思った。

おっちゃんが悪いのでもなく、おばさんが狡いのもなく、私の怠慢だった。

気付いて良かった。

落とし物拾えて良かった。

謙虚さを一瞬落してしまっただよきつと。

誰かの為と思えば傲慢さが出る。

自分の為と思えば謙虚になれる。

ひねくれないで真っ直ぐで居よう。

私は私。

宇宙でたった一つの存在。

みんなもそう。

宇宙でたった一つの存在。

みんな星なんだよ。

みんなキラキラ星になろう！

落ち込んだり、喜んだりしながら輝こうよ！

長くたって100年とちょっとの命。

本当に楽しめる期間なんてあっという間だよ。

今だよ！今！

今を楽しまないと！

最近寝不足で眠いけどさ！

なんかしたいんだよね！

でも点字はちょっと…。

本でも読もう。

読書は必ず何か発見があり、収穫があるから。

私…

工場長に何かしたのかなあ…？

気になる。

気になるけど、確かめる術が無いからなあ。

2010・4・1 雨心模様嘘じゃないよ

お肉をやめてまだ日が浅いけど、最近はコロッケの中の挽き肉も食べられなくなった。

実はこれ、天使にお願いした。

元々お肉を食らう自分がイヤだった。

でも美味しいからやめられなかったんだけど、天使に頼んだその日から、お肉に対する欲求が消えてた。

後ね、「ペットボトルはリサイクルします。」って妖精と約束したら、物質面で全く困らなくなった。

お金は使っても臨時収入が入る。

凧さんの思い過ぎだよ。って言われるかも知れないけど、これが私だから仕方ない。

楽しい事や小さな幸せは自分で作らないとね。

時々誰かから貰える幸せは、私の宝物になる。

ちょっとした言葉とか、好意とかさ。

でもね、それに気付くのも自分なんだよね。

気付かなければそれで終わっちゃっ。

アンテナいっぱい張ってさあ、楽しいや幸せや嬉しいをキャッチするんだ！

だってマイナスのエネルギーさん達は、キャッチしたくなくても勝手にやって来るからね。

それに負けないだけの、プラスのエネルギーをキャッチしないとさ！

今日は雨降り。

お水の妖精はウィンディーネ。

土の妖精はグノーム。

風の妖精はシルフ。

火の妖精はサラマンダー。

ちよつと頑張ればその姿が見える。

人の心もオーラも見える。

それを言うつとやっぱり精神病だって笑い飛ばされる。

でも私は常に相手の本質を見てる。

ふん！

精神病万々歳だぜ！

2010・4・3 晴れ心模様晴れ晴れ

昨日の金曜日、工場長のお誕生日祝いの贈り物を会社に持って行った。

アメリカンスピリットのタバコ5個と、昆布と生姜のめっちゃウマ佃煮。

生姜は好きって前に聞いた事がある。

昆布の佃煮は食べられるカリサーチした。

先月お仕事頑張ったからね！

余裕で買えたよ。

工場長のお誕生日は本当は今月の五日。

でも五日は咲子さんからも贈り物とかがありそうだし、五日に私も工場長も生きて居る確証はない。

だからお休みだった木曜日に、雨の中でもお買い物に行き、次の日台風より凄い雨風だったけど、挫折を克服し、かつぱのズボン履いて出勤し、みんなに見つからない様に工場長のロッカーに入れた。

工場長には出勤予定を書いた紙で、ロッカーに贈り物を入れてある事を知らせた。

それと、工場長は怒ってなかった。

この時期、工場長は野獣になる。

きっとその野獣と理性が喧嘩してるんだろう。

工場長は社長の息子みたいに浅はかな事はしない。

私はそう信じている。

浅はかな事をしてても、私は勝手にそう信じる。

楽しかった。木曜日。

街まで出掛けてアロマオイルを買った。

これは会社のおばちゃんに贈ったハンドクリームが好評で、「娘にも分けてあげたい。」と言ってくれたので、その為の調達。

おばちゃんに贈ったハンドクリームに使ったアロマの精油は、ラベンダーとゼラニウム。

ストレスの多いおばちゃんだから、リラックスと安眠効果のあるラベンダーと、ホルモンバランスを整える効果のあるゼラニウムを配合した。

キャリアオイルは肌馴染みの良い、マカダミアナッツオイル。

それと蜂の巣からとれるミツロウと、シアバターと私の愛情と祈りを混ぜた。

あのさあ

呪いと祝うって字、時々間違えない？

私間違えて良くびっくりする。

まあ良いか…。

人の為に何かするのって凄く好き！

寝なくても食べなくても平気で出来る。

でもね

本当はね

自分の為にそうしてあげないとダメなんだよね。

私の場合三人の為みたいな感じ？

凧さん（身体）の為と脳の為と私（魂・心）の為。

普段それぞれが我慢してるからね。

たまには私の為に一生懸命何かをしよう。

明日出来る保証は無い！

一日一個ずつ、私を満たしてあげよう！

そりたらもつと毎日楽しいかも！

2010・4・5 晴れのち曇り心模様小さいけどおっきな幸せみつけた！

ちよつと凄く小躍りした。

お気に入り登録が一つ増えてた。

心友が一人増えた感じ。

支離滅裂な思い込みいっぱい私の文章を気に入ってくれてありがとう！

嬉しい！

遊びに来てくれる同志達も、いつもいつもありがとうね！

感謝感謝です。

それとね。

笑っちゃった。

4月3日の心模様での最後の行。

「そしたら」が「そりたら」になってた。

なんで「り」？

「ひ」ならまだ理解出来る。

「さ行」の下が「は行」だから。

しかし何故か「そりたら」…。

差し替えようかと思っただけど、面白かったからそのまんまにしておいた。

私らしくて良い感じ。

それからね。

金曜日の仕事の帰り、咲子さんから曰く付きの信玄餅をもらった。

欲しくなかった。

食べたなら絶対エネルギーが下がると思っただから、信玄餅にごめんねを言っ捨てた。

それにしても、咲子さんにしかお土産を買って来ないなんて、なんてセコいんだろう。

そう言えば咲子さん。朝からずっとお菓子食べてるって言ってた。

おばちゃん達働いてるのに…。

働いてるおばちゃん達にはお土産無し？

私は要らないけど！

だから咲子さんはまだ社長の息子が自分に気があると勘違いする。

もしかして…

今日の真夜中の0時に、工場長にお誕生日おめでとうメールを送っていたりして…。

咲子さんならやりそう。

思い出しちゃった！

女はね、気持ちを金額で計っちゃダメだよ。

それをしたら女じゃなくなる。

じゃあ何になるかって？

妖怪おばん婆になっちゃうんだよ。

咲子さんが社長の息子からのお誕生日プレゼントの値段を調べてる姿。

怖かったよお。

お誕生日ってさあ、覚えてくれてただけで嬉しいよね。

贈り物なんてどうでも良い。

「今日お誕生日だね。」って言われるだけで私は嬉しい。

咲子さんが、そんな小さな幸せに気付くのは、いったいいつなんだろう？

私は小さい幸せを見付けるのが得意！

だから時々心踏みにじられても、結構平気。

これってね、同志達の支えもあるからって、解ってくれてる？

そうなんだよ。

凄く支えられてる。

ありがとうね。

毎日ここに来るのが私の楽しみ。

小さな幸せなんだ…。

2010・4・11 晴れ心模様チヨコラBB様々

のどていんていんのプルプルの真ん中に口内炎が出来た。

悲しいかなくちびるにも二つ。

そして舌の先つちよにも三つの口内炎。

舌の三つの口内炎は二つがくつき怪しげな中古車みたいに2個1となり、痛さはめまいを起こす程。

医者は軽く「ストレスだね。ストレスで自律神経の機能が低下し、抵抗力が落ちてるんだよ。それにしてものどていんこに口内炎なんて…。初めて見たよ。アツハツハツ！」

失礼だぞじじい〜！

なんて言える勇氣も氣力もない。

兎に角痛い。

もう五日目の苦痛。

仕事には行ってたけど、上手く喋れないし、痛さで時々めまいと動悸がしてた。

今週は月曜日お休みにした。

あとの四日は、娘が休みでも15時までの勤務。

少し凧さんと私を休ませよう。

勇気と言えば…

私には人を嫌ったり、憎んだりする勇気すらない。

岩田さんの事でさえ、笑顔を見ると、本当は良い人なのかも。と思
い、心をほんの少し開く。

そうすると、その隙間に矢を射られる。

それでまた傷付く。

また心開き、また傷付く。

何度射られても心底嫌い、憎む勇気がない。

岩田さんは本当は悪い人じゃない。

本当に悪い人ならお嫁さんと同居なんて出来ないと思うもん。

時々物凄く優しい笑顔で私に話し掛けるし。

それが本当の岩田さんなんじゃないかと思うから。

きつと昔、岩田さんは酷く心傷めた事があるのかも。

そして今の岩田さんになった。

自分を守る為に、人を傷付けても平気な岩田さんに。

でも岩田さんは気付いてない。

自分を守る為に放った矢が、自分に返って来てるって事。

私は、岩田さんを本当に嫌わない限り、何度でも傷付くと思う。

でもその癒し方を学んだ。

工場長に言えば良い。

工場長はそれとなく軽く、精一杯慰めてくれる。

それで私は癒される。

だから今のままの私で居ようと思う。

でも金曜日は意地を張ってみんなと一緒に残業した。

岩田さんと70歳近いアルバイトのおばさんの話を聞いてしまったから…。

「17時まで働く人間を大事にすれば良い。15時で帰る当てにならない人間なんか辞めさせてしまえば良い。」

って話してた。

随分偉いアルバイトさんだ。

まるで経営者みたいだ。

私が経営者だったら、漬け物石みたいに座ったきり立たない、ばあさんを辞めさせるけどね。

みんなそれぞれ事情がある。

会社がそれで良いと言うならそれで良い筈。

従業員があれこれ言う事じゃないし。

年を重ねると僻みっぽくなるってホントだね。

今の会社は色々な社会勉強になり、人間の心理も勉強出来る。

面白いし、工場長と少しでも同じスペースに居たいから、もうちょっと今の会社で頑張る。

そんな理由で、金曜日は娘がお休みだったから、17時の定時まで勤務だったけど、急ぎの仕事が入って残業になった。

工場主任は帰って良いよって言うてくれたけど、最後まで意地張ってやった。

でも楽しかったなあ。

仕事は好き。大好き。

そう言えば…

今週の木曜日から咲子さんがイギリスとフランスに一週間くらい旅行に行くらしい。

社長の息子は心置きなく仕事に専念出来るだろう。

私にとつても心の休息週間になる。

咲子さんの話しは身勝手過ぎて苛つくから。

口内炎は一昨日からチョコラBB飲んで治してる。

医者はお薬くれなかった。

痛みがなんとか治まって来て、やっとここに来れたよ。

また2kg痩せたけどさ。

口内炎治ればまた太る。

ダイエットは止めた。

鎖骨が肉で埋まったらダイエットする。

なぐんてね！

私は会社に大事にしてもらってる。

そして文句を言ってたおばさん達も、充分大事にされてると思う。

そうじゃなきゃ70歳近いばあさんなんて普通雇わないよ。

人の事ばかり良く見えて、自分が大事にされてる事が見えてない。

なんでなんだろう？

会社はみんなを大事にしてるのに。

クリスマスには全員にクリスマスケーキをくれて、お正月休みに入る仕事納めの日には、全員に年越し蕎麦を振る舞ってくれる。

そんな会社私は初めて。

急な休みにも対応してくれるしね。

誰かそれに気付いてるのかなあ？

気付いてないから小競り合いばかりなんだろうね。

馬鹿らしい。

仲間入りするのだけはやめておこう。

みんなそんな幸せを見過ごしてるんだろっなあ。

勿体ないね。

見える物は勿体ないって大事にするのに、心でしか見えない物は見ようとしてもしないなんてさ…。

2011・4・14 晴れ心模様温もり

今朝また5時に起きれなかった。

旦那ぶち切れ。

私の方が切りたいよ。

家事をして、孫の守りをして、気がつけば毎日明日になっている。

寝れるのは早くて夜中の1時。

それで5時に起きて朝ご飯用意しろだとおく？

旦那は何をしているかと言えば、仕事から帰って来て昼寝。

晩ご飯食べてお風呂。

お風呂出てブログ書いてメール打って、騒音と戯れてアニメのDVD観てご就寝。

その間に小言の嵐。

良い気なもんだ。ふん！

と思いつつも、昨日までの私とは心模様が違う。

感想を寄せてくれた同志が居る。

なんか前に見たような、デジャブを感じる懐かしい言葉選びの文章…。

私の心模様を、凄く理解してくれてる感じ。

これも出会いの一つだね。

「毎日チェックしてますから」

この一言がどれだけ私を勇気付けてくれたか…。

嬉しかった。

無条件に嬉しかった。

たった一人でも私を理解してくれて、勇気付けてくれる同志が居た。

ましてそれを私に示してくれた。

だからね、愚痴っても気分は前向き！

ルルルルルン！って感じ。

不思議とね、工場長との関係も前とは違う感じ。

なんか前より楽だけど、安心感からか、私の男らしい部分が出てしまっから気をつけないと。

明日から咲子さんはイギリスフランスの旅。

朝、社長の息子から諭吉さん一枚の餞別があつたと教えてくれた。

アホかアイツ！社長の息子！

呆れて顎が床に着いた。

その後ふと不安になつた。

もしかしてこれは私への餞別の催促？

ん？ん？ん？

そこで工場長に全て話し、催促なのかの判断を委ねた。

結果…

「催促じゃないよ。自慢だよ。」

ドツカ〜ン！怒り心頭！

羨ましくないし！

あんな尊敬出来ない奴が咲子さんに何したって羨ましくないし！

私が今、尊敬してるのは工場長だけ。

年下の男の人を尊敬するなんて思つてもみなかつたけど、気付いたら尊敬してた。

工場長みたいな素直な人間になりたい。

どこが素直なのかは私にしか判らないと思う。

工場長本人にもね。

弱い部分もズルイ部分も引っ括めて尊敬してる。

私の頭の中には古い部分があっつき、男尊女卑的な感覚がある。

年下でも年上でも、一応は従うけど尊敬はしない可愛くない女。

そんな私が工場長の事は尊敬してる。

そう言えば…

感想をくれた同志…

言葉数は少なかったけど、物凄い温もりを感じた。

それを短文で表現出来るなんて凄い！

尊敬に値するかも。

私も頑張ろつと！

何を頑張るかって？

温かい心で生きる事さ！

2010・4・18 晴れ心模様ヤバいかも

昨日低反発マットが届いた。

ニッセンの厚みが選べる低反発マット！

一番厚い9cmのマットを注文した。

実に良い！

イヤな事を忘れるくらいの気持ち良さ。

仰向けに寝ても横向きに寝ても、腰が痛くならない。

なんて快適なのかしら！

娘と孫には布団用のすのこを買った。

今月の始め頃、娘の部屋の異臭が気になり、匂いの出所を調べた。

何で調べたかって？

凧さんの犬並のお鼻で、ですよ。

凧さんの嗅覚は、私も凄いと思うもん。

その凧さんの鼻が、娘達の万年床で止まった。

見た目には異常無し。

恐る恐る布団を上げると…

ピッカーン！

床と床に面したマットレスに、布団縦半分くらいの面積の黒カビ！

信じられない！

何故かぼちを抱いてワルツを踊る。

それくらいの衝撃だった。

それで思い切って、貯めたばかりの貯金をはたいた。

CO-OPを利用し、コンビニとスーパー通いを止めて貯めた2万円！

コンビニもスーパーも、無駄に買ってしまうからね。

行かないのが一番！

低反発マットと布団用すのこで2万円は何円かのオツリ。

ちなみに床の黒カビには、カビキラーを直接ぶん撒き、雑巾で拭き取った。

意外と綺麗になった。

カビマットレスは廃棄。

マットレスの代りにと、低反発マットが来て、要らなくなった私のふかふかムアツ敷き布団をあげた。

なんか爽快！

久し振りに爽快！

お金ってさあ…

絶対生き物だよね！

意思を持つてると思う！

だから、自分がすっかりしてないと、お金に使われちゃうんだよね。

お金って貪欲だからさ。

人間を手先にして浪費したがる。

「まだ足りない。まだ足りない。」って思わせてさ。

気付いたら、借金までして…欲しくない物を買わされてる。

それってお金に使われてる証拠だよね。

お金は幸せになる為に使う物。

貯金は減ったけど、娘も喜んでくれたし、私も幸せになった。

持つてる分で、幸せの為にお金を使う。

みんなが喜べば、きつとお金も喜ぶ。

私ね、変な話しだけど、毎晩お金とお財布を浄化してる。

だって誰が持ってたか判らないじゃん。

ちょっと怖いからね。

パワーストーンを浄化する時に使う、ホワイトセージの葉っぱの煙りで燻してる。

昔そんな宗教があつたけど、それとは無関係だからね。

私の気休め。

でも、それを始めてから、ちょっぴりお金に余裕が出来た。

大好きなライター集めが月に四つくらいは出来そう。

ライターのおまけについてる煙草は工場長にもらってもらう。

この前一箱もらってもらった。

「ライターのおまけに付いてたから……。」

そう言って渡したら

「煙草のおまけでしょ？」

と言ってた。

私からすれば、煙草はライターのおまけ。

ただ単純に、煙草がおまけ付くライター集めが復活出来て嬉しい。

私の背中で寝てるぼちが、寝言で吠えてる。

「んふっ！んふっ！」って。

旦那はすねて居ても自分が不利になると悟ったらしく、珍しく自分から折れて来た。

今、孫を拉致して逃避行中。

そのお陰で、ぼちと長めのお散歩が出来た。

そして低反発マットの上で、お昼寝しながら寝言。

みんなの幸せが私の幸せ。

みんなが幸せなら、多少の我慢は致しましょう。

日々の屈辱にも耐えましょう。

幸せを見つけられるうちは、頑張りますよ！

私！

ヤバいかもはね、なんか風邪っぽいから。

それだけのサブタイトルでごめんなさい。

2010・4・21 晴れ心模様気力にも限度あり？

今日は病院で月1の血液検査。

過労気味とか言われ、ブドウ糖を輸液された。

「気力で動くにも限度がある！」と医師に叱られました。

確かに今月入ってから無理してた。

心身共に疲れが溜まってる事も、酷い口内炎が出来た事で解ってた。

でもさ、会社楽しくて休めなかった。

咲子さんが居ないから、工場長ともいつもよりお話し出来るし。

咲子さんは、男性社員はみんな自分の所有物とみなし、目を光らせているからね。

ウザいから咲子さんが居ると、工場長はあえて私に素っ気なくしているように感じる。

確かに咲子さんはウザい。

海外旅行に発つ前日の朝、会社の荷物を配送する運送屋さんから、プレゼントを貰って困ってるかと相談された。

プレゼントと一緒に入ってたメモ書きも見せてくれた。

在り来たりの文章に、携帯番号。

相手はオジサンだって言ってたけど、そのわりには変に癖字なのが気になった。

咲子さんは社長の息子にだけ打ち明け、相談したらしく、返す事にしたらしい。

私が工場長に言わない訳が無い。

私は全て工場長に話す！

工場長に言つと驚いてた。

かなりのオジサンらしい。

後日、会社に来た時に見てみた。

そのオジサン…

ではなく50歳前後のかなりのじじいに見えた。

こんなじじいにプレゼントされて嬉しいのか？

私だったら、プレゼントしたらコンタクトが取れるかも。と思われた事自体に憤りを感じる程のじじい。

でもね、良く考えると変。

だってさあ、そんな事するオジサンに見えないし、咲子さんが会社

に通報すればエライ事になる。

そんなリスクを冒してまで、付き合いたいと思う女かと…。

工場長も「長く来てもらってるけど、そんな事する人に見えない。」
って言ってた。

確かに見えない。

物静かそうなオジサン。

そしてあの歳の人が、あんな変な癖字を書くだろうか？

咲子さんやったか？

社長の息子の気を引く為に仕組んだか？

彼女ならどうにでも演れる。

出荷の担当は咲子さんだし。

そうだとしたら…

なんて恐ろしい！

本当だったとしたらオジサン魔が差した？

どっちにしても摩訶不思議。

人間って怖い。

その駆け引きが面白いの？

真っ直ぐな私には解らないよ。

みんなに好かれたいなんて思わないもん。

けど…

好きな人は生きててくれるだけで良い。

今一番好きなのは工場長！

同じ様な鎖を引き摺ってるからね。

なんか気持ちが悪くなる。

だいたいあの咲子さんが、工場長にもベテラン事務員さんにも言わないのがおかしいよ。

「仕事に支障が出るから。」

なんて言ってたけど…

出ねえよ！って感じ。

きつとあれこれ探られると痛いからだと思っつ。

探っつてやるっつかしら？

イヤイヤ…馬鹿らしい。

そんな事に労力を使いたくない。

でもちよつと気になる。

狂言だったら咲子さんはオジサンの名誉を棄損してるから。

私の法律ではそれは許されない。

きっと咲子さんの法律では許されるんだろう。

楽に生きてるなあ…。

でも羨ましいとは思わないよ。

神様は見てる。

その証拠にイギリス着いた途端にアイスランドの火山噴火！

やるじゃん神様！

疲れる。

疲れてる。

身体が重い。

こんなの初めて。

会社に行って工場長の顔を見て、工場長の匂いを嗅いで生き返る。

どうしても信じられない。

咲子さんに贈り物をしたオジサンの話し。

工場長も信じられないって言った。

今朝はそれが気になって落ち着かなかった。

ただどね、工場長が側で機械を直してて、ちょっと話しをしたりなんかして、匂いを嗅いで大好きな声を聴いて落ち着いた。

私が勝手に思ってるだけだろうけど、工場長とは話しが合う。

見て来た世界が似てるから。

でもね、言葉なんて要らないんだよね。

二人共どちらかと言えば普段は無口。

だけどすぐ側に居ても沈黙が気にならない。

思い付いた事を話して、当たり前前みたいな沈黙。

工場長は私にとって、とても楽な存在。

何か話さなければ、と言う気遣いが要らないから。

魂同士はめっちゃお話ししてるけどね。

工場長の傍は心地良い。

本当の私で居られる。

だから行くんだよね。

会社。

咲子さん帰ってた。

「お土産です。お好きな物をどうぞ。」って書いた袋が食堂のテーブルに置いてあった。

中は見なかった。

興味も無いし、欲しくもなかったから。

そしたら9時からのパートのおばさんが、最後に残ってたクッキー

をロッカーに入れたと伝えてくれた。

咲子さんのレベルまで堕ちて、咲子さんを詮索するのはよそう。

感情に支配される事も抑えよう。

最後の最後の本当の恋は、それで嫌われたから。

だけどいっぱい成長させてもらった。

待てるようになったし、見守れるようになったからね。

欲しがらなくもなった。

真っ直ぐな愛を、遠慮しながら与えるだけ。

それで良い。

伝わってなくてもそれで良い。

それにしても疲れが取れない。

連休が来る。

連休中娘は仕事。私は子守。

ちょっと怖い…。

年中無休な中年って感じ。

お休み欲しいよあ〜。

2010・4・29 晴れ心模様パドリング

魂のリセットにも書いたけど、私の日常はサーフィンをしてるみたいだって閃いた。

ビッグウェーブに備え、常にパドリング状態。

腕がクタクタになっても止められない。

だって止めたら波に吞まれる。

工場長も似た様な境遇。

また工場長かよ！って？我慢して読んでね。

昨日会社で「私達ってプロサーファーだよな。」って言うてみた。

「なんで？」って訊くから「だってどんなでっかいビッグウェーブも越えて来たじゃん。」って。

「上手い事言うね。」って言うてくれた。

独りじゃないって解って欲しかった。

私も同じだって。

木曜日に工場長の様子が変だった。

何かあったか訊くと案の定の様子。

「独りじゃないからさ。でも工場長は男だから、私よりずっと悔しい思いしてると思う。」

そう告げると、お前に何が分かる？って心の奥から聞こえたけど、「悔しいよ。」って応えてくれた。

悪いけど、工場長の悔しさは良く解る。

これ以上書くと工場長のプライバシーに関わるから止めておくれ。

守りたい人は命賭けて守る！

ごめんね。同志達。

解ってね。

明日は精密検査。

連休は私にとっては屈辱の日々になる。

私の中の15人が、どんな状態なのか診るらしい。

連休中の人格交代はまずいからね。

早速入籍したばかりの長女からメール。

30万円貸してくれだって。

私の実家の父親が、旦那に頼んでくれないか？

ってな内容。

いきなりのビッグウェーブで板から足一本落ちたよ。

どうするかって？

どっちにも頼めないよ。

実家のお父さん今体調悪いし…。

旦那に頼める訳ない。

貯金はあるらしいけどね。

借りたいなら自分で言わせようかと思ってる。

だってね、自分の旦那には相談してないんだよ。

九月には子供も生まれるのに…。

キャバ嬢やってた頃作って借金でこうなってる。

あまりにもバカ。

それにしても長女の旦那が可哀想。

相談してないって事は、頼りにしてないって事じゃんね。

旦那は思いつきバリバリ元ヤン。

だけど気の良い兄ちゃんなのに。

頼られて男って成長するだろうに。

二人で越えるべき波なのに…。

この夫婦、最初っから違う方向向いちゃってる。

どうなるんだろうね？

咲子さんからイギリスフランス旅行の映像を見せてもらった。

運送屋のオジサンの事は明らかに咲子さんの狂言だった。

昔の仲間が、そのオジサンと同じ運送会社の、同じ支店に居て、それとなく訊いてくれた。

そのオジサンの書いた文字も入手。

咲子さんが見せてくれたメモの文字とは違い、歳相応の文字だった。

それには触れず、「社長の息子と離れてる時の方が良い顔してる。社長の息子に関わっていると女子力が下がるよ。」とだけ伝えた。

例え振られても、女子力を上げる事の出来る恋をしないとね。

本当に好きだったならそれが出来る。

憎しみで男を魅了する事なんて出来ないんだからさ。

ニーチエの言葉で「報復と恋愛に関しては、女の方が大胆だ。」
つ
であるけど、確かにそうだって大爆笑してしまった。

女はおバカが良い。

賢さを秘めたおバカなら尚良い。

これ私の持論ね。

ネットで買った人生最高値の傘。

ものすげ〜虹色で恥ずかしいけど、差してやるうじゃんか！

でもあの傘差すと、私が尻ですって言ってる状態になっちゃう。

雨の日に、虹色の傘を見掛けたら、それとなく覗き込んで良いよ。

2010・5・2 晴れ心模様いつの間に5月？

私の中の15人の住人達は、5歳の真美ちゃんを除いて休眠中。

実は、この真美ちゃんが違う人格を生み出す張本人。

真美ちゃんは5歳の時、従兄弟からの性的虐待を受けてた時に私が作った。らしい…。

その真美ちゃんが私を守る為に、その時に応じた人格を作り出す。

だから真美ちゃんは眠らない。

私を守る為に眠らない。

なんか不思議よ。

私の中の知らない私？に守られてるなんてさ。

やっぱり長いお休みでストレスが募ると、真美ちゃんが休眠中の誰かを起こすからって、お薬とビタミン剤をたっぷりもらった。

後、カウンセリングは24時間対応だったさ…。

カウンセラーなんて工場長の代りにはならない。

私はただ、私で在る為に頑張る。

私の意思で行動して、私の目で見て、私の頭で考えて、私の心で全

てを感じたいから。

そして…

真美ちゃんを癒してあげないとね。

私のインナーチャイルドであろう真美ちゃんは、相当傷つき怯え、誰の事も信用してない。

私が乱れなければ、真美ちゃんもきつと落ち着くに違いない。

パドリングは休ませられないけど、心穏やかに過そう。

ビッグウェーブはまだ来ない。

旦那は今夜浜松泊。

嬉しい！

だけど油断大敵だからね。

油断していると波に吞まれてタナトスの受付前に放り出されるからさ。

頑張らないとね。

私が私で在る為に頑張らないと！

精神鑑定の前に、富士山静岡空港に行ってみただけど…。

何故あんなにもめてまで造った？。

と言う様な有様の空港。

羽田空港や成田空港のイメージで行ったんだけど、野っばらの中のそこは…異空間でした。

ちなみに私、飛行機怖くて乗れません。

そうそう！

ぼちの健康診断にも行きました。

腎臓も肝臓も異常無し！

歯も綺麗。

今年で11年になるぼちは、私より健康体でした。

良かったあ…！

同志達も、お身体大切にね。

良い休日を…！

2010・5・5 晴れ心模様生きてる

ゴールデンウィークがやっと終わる。

たいして苦痛では無かった。

独りじゃないからさ！

同じ思いをしてる人は私独りじゃない。

そう思えば頑張れる。

旦那が留守の時に徘徊も出来たし。

徘徊先で発見した綾波書店。

何故か看板からでっかいエリンギが大小いくつも生えてた。

キノコが生えてる書店なのか？

何故エリンギ？

バスの中で肩を震わせ笑いを堪えた。

ねえねえ。

ちょっと回顧させて。

Mr・kの事なんだけど、もしかしたら彼は、自分と付き合う事に

よって、壊れて行く私に耐えられなかったのかも。

責任を感じてしまったのかも…。

あの頃の私は今と正反対だったから。

独占欲が強くて、嫉妬深かった。

でもね、それが自滅の根源だって今は解ってる。

それにね、嫉妬とかと今は無縁。

なんだろうね…。

大好きな人は大好きだけど、生きててくれればそれで良い。

それとね、この連休で新たな私発見。

私は料理が好き。

作り出すと止まらなくなる。

それと…

私自身の親心。

バカ息子から、大人三人におちよくられてすねたと聞かされた。

猛烈に腹が立った。

一人は40歳過ぎて彼女も居ない旦那の弟。

もう一人は旦那の弟と同じ年のメタボな二丁。

もう一人は旦那に愛人と逃げられた大池女史。

どいつも可能性あるバカ息子に、とやかく言える資格も権利もない。全く腹が立った。

このバカ息子、普段は「子供はどうして親を選べないんだ！」なんて事を平気で言うバカ。

いつか悲しくなって工場長に相談した。

そしたら「親も子供を選べないんだよ！って言ってやれ！」って言うてくれた。

なんかその一言に凄く救われた。

それからはバカ息子の迷セリフも聞き流せるし。

でもバカ息子には言わない。

私だけの心の秘密だからね。

あとね、世間的には私おばあちゃんだけど、おばあちゃんだっと思っ
つてない。

思ったら絶対老けるし、身体が油断するからね。

私はずっと…

私のまま…。

私が生れた時のまま。

2010・5・7 雨心模様鬱

朝起きたら昨日までと景色が違ってた。

身体が痛くて動けない。

暑くないのに汗ばんでる。

また来た…。

鬱の奴だ。

タナトスの森に引きずり込むつもりだ。

なんて思いながら病院に行った。

精神状態が著しく悪いらしい。

自律神経失調症も酷くなってるらしい。

原因は解ってる。

嫁に行った長女からの、お金貸して攻撃のせい。

「私がやってるネットショップの品物を買うから30万円貸して。」
だって。

「ママが無理だったらママのじいちゃんかパパに頼んでみて。」と
来た。

実家の父親は今体調が悪く、そんな事訊けるはずもない。

旦那に訊いてもイヤな思いするだけ。

大体何故私が訊かなきゃならない？

楽天とイオンのカードで何とか30万円借りられるけど、果たして貸して良いものか？

返ってくる保証もない。

私にお金が無い事を知ってての無心。

お金は怖い。

月曜日まで入院になるかも。

チームの先生集まって今からその会議だつてさ。

なんか珍しく明日が見えないよ。

波乗り失敗かな…

2010・5・10曇り心模様躁転

朝起きたら景色が戻ってた。

気分も軽い。

躁転したらしい。

でも身体は相変わらず重たい。

今朝病院で、鬱転した先週金曜日のアクセス数を見て驚いた。

なんと750超え！

びっくり！

本当に独りじゃない気がした。

ありがとうね。

ありがとう！

入院はしなかったけど、土日はどう過したか全く覚えてない。

それもそのはず、私の中の住人が頑張ってくれたらしい。と、今日の午前中の検査で判明した。

精神科医と脳科学者、心理学者には手放せない患者らしい。

私と同じ様な病気の人の役に立ってれば良いんだけど。

お医者様の私利私欲の為の検体にはなりたくないなあ…。

まだね、頭がぼんやりしてる。

でも同志達の無言の励ましは届いたよ。

自律神経失調症が相当酷いらしく、身体中の皮膚が痒い。

人の声や音が、時々遠くなる。

なんでこんなになっちゃったかなあ…。

統合失調症だけならまだ良かったのに、双極性障害なんて…。

おまけに躁鬱混合型なんて…。

面白過ぎるよ。

もう少し平凡で良いのに。

それにしても嬉しかったなあ…。

本当に本当にありがとね！

まだ板からは降りない！

降りたら自分に負ける！

どんなに無様にもがいてさ、ガブカブ塩水飲んだって、立ち上がってみせる！

そしたらさあ

同志達はまた、拍手してくれるかなあ？

2010・5・12 晴れ心模様感激

昨日から何とか出勤しています。

昨日は私のお世話をしてくれる、工場主任がお休みでした。

心壊れた事を、朝工場長に報告したら「そんな顔してる。」って。

工場長なりの気遣いで、何とか15時まで頑張れました。

私ね、会社もイヤみたい。

自分では何がイヤか判らないんだけど、休み明けの会社行く日の前は眠れない。

普段はお酒なんて飲まないんだけど、この前ぐっすり眠りたくて飲んでみた。

赤い葡萄酒。

寝らないじゃん！

何が寝酒だよ！

目がランランとして、三時過ぎまで眠れなかった。

結局三時間半の睡眠時間で出社。

でも私、会社の何がイヤなんだろう？

岩田さんは最近私に矢を射らない。
まあ良いか。

きつといずれ判るぞ。

会社と家の中間地点にコンビニがある。

タイムカードを押し去らたらそこに行くからって咲子さんが来た。

事務所の話題が重たいからって。

テーマは「今居る60歳以上のおばちゃん達の雇用について」らしい。

工場長とベテラン事務員さんが話し始めたからすんたらかんたら…。

と言ってた。

確かに60歳以上のおばちゃんが作業場に6人居る。

あと50代のおばちゃんが4人。二人が社員でもう二人は9時から12時までのパート。

40代のおばちゃんは私だけ。

って…。

60代のおばちゃんの方が多いいじゃん！

今気がついたよ。

一番年上が68歳だもんね。

「座ってれば現金収入になる。」って言った。

何かがっかりした。

私との仕事に対する温度差にやられた。

でもそんな事はどうでも良い。

私は自分の為に働いてるんだから、自分が納得出来ればそれで良い。

工場長の声が聴けて、匂いをクンクンできたら尚良い。

あのね…

サブタイトルの感激ってね…

お気に入り登録がお一人増えてたの！

両手をクルンと丸めて脇の下で円を作り、出来ないスキップを無理矢理してみた。

喜びの表現。

魂友が一人増えた感じ。

ありがとね。

このヘルプかどっかに、ブログで自分の小説を紹介して、沢山の皆さんに読んでもらいましょう。

みたいな事が書いてあったけど、私はそんな事しない。

だって必要無いもん。

そんな事しなくたって、来てくれる同志は来てくれる。

私はその方が嬉しい。

それでいっつも助けてもらってる。

本当にありがとね。

30万円貸せのアホ娘は、ネットショップの出店を諦めました。

持ってるお金なら出したかも知れないけど、借金してまで作れないよ。

娘の為にもならないしね。

旦那様と頑張ってもらわないとさ。

あっ！

咲子さんが抹茶のシュークリーム買ってくれた！

見返りが怖かったから断ったんだけど…。

何を返そう…。

お味？

美味しかった気がする。

何かさあ…

話しあちこち飛んで支離滅裂でごめんね。

まだ上手く文章まとめられないみたい。

読みにくいでしょ？

それなのに読んでくれてありがとう。

本当に日々感謝感激です。

だってね…

ここも、魂のリセットの方も、アクセス数0の時って無いんだよ。

それがね、すっごくすっごく嬉しい！

みんな大好き！

2010・5・15 晴れ時々曇り心模様自由だったか？

ふと考えた。

生れてから今まで、自由に生きて来たかなあ？ってさ。

学校は？会社は？結婚は？自分で決めて来た？

子供の頃は、親の顔色ばかりうかがってた。

小学校は嫌いだった。

中学校は親が決めた私立のお嬢様学校って言われるとこ、高校は
この高校。

中学校は1学年1クラス。

しかも35人前後。

高校は1学年10クラス。

しかも1クラス45人前後のすし詰め状態。

それでも中学校と高校は大好きだった。

校則は厳しかったけど、表面上クリアしてれば自由だった。

制服、カバン、その他目に付く物さえクリアしていれば野放しだった。

学校の帰り、超優等生がサ店で喫煙なんて…。

先生達は想像もしなかっただろうし、させなかった。

好き放題してたなあ…。

高校の3年間。

初めての会社は学校が決めてくれた。

そこに旦那が居た。

旦那との結婚は、赤ちゃんが出来たから。

旦那は今と違ってた。

もっと周りに関しても自由だった。

今は自分だけが自由。

自分の自由の為なら、少しの躊躇もせず、周りの人間を犠牲にする。

今の私にある自由はね…

嫌いな奴が作ったご飯を食べなくて良いって事！

女だからさ、ご飯の主導権は私に有る！

だってさあ、嫌いな奴が作ったご飯食べて命繋ぐなんて…

物凄い屈辱だもん。

でもね、それに耐えてる人を私知ってる。

我慢してる事ってね、誰かに話すと勲章になるんだよ。

だって必ず褒めて労ってくれるもん。

でも話す人は選んでね。

私の場合工場長がそう。

私の我慢を勲章に変えてくれる。

旦那を選んで、子供を産んだ責任って、いつ果たせるんだろう？

いつか終わるのかなあ？

動けなくなっただけからの自由じゃつまらないよね。

旦那に少し要望を提示してみようかしら。

たまには独りで健康ランドにお泊りに行きたいとか…。

勿論周りには迷惑を掛けない様にしてさ。

兎に角独りになりたい。

話しは変わるけど、昨日工場長に「宝くじを買って来てって頼んだ

「イヤ？」って訊いてみた。

返事は「良いよ。」の即答だった。

凄く嬉しかった。

宝くじの男性高額当選者のイニシャルが、工場長と同じだった。

それも話した。

当たったら山分け。

咲子さんが「六億当たったら一億円頂戴。」って言うから「良いよ。」って答えたけど、当たったら咲子さんには内緒内緒。

でも六億当たったらあげちゃうかも…。

30000円を預けて、何の宝くじかは工場長に任せた。

口トでもtotoでもジャンボでも。

スクラッチだけはやめてもらった。

何を買ってくれるか楽しみ。

それに工場長が買ってくれた宝くじなら、外れても宝物になるし！

そう言えば、金曜日の午後に工場長から誕生日を訊かれた。

凄く嬉しかった。

私に関する事に、少しでも興味を持ってくれた事が嬉しかった。

でもなぜだろう…？

咲子さんの持つてる誕生日占いをする訳でもなさそうだし。

まあ良い。

訊いてくれただけで嬉しかった。

解ってるよ重いつて。

ここだけの話だから良いよね。

今ね、肩凝りから歯茎が腫れて喋れない。

でもね、我慢出来るよ。

自由は無いけど、小さな幸せならいっぱいあるからさー！

2010・5・20雨時々曇り心模様萎え

全く士気が下がる。

少なくとも私は会社に仕事をしに来てる。

時々工場長に甘え、工場主任のくちびるに出来たホクロを噛ませると駄々をこねても、仕事に来ている。

今日は娘が休みで子守りも無く、給料の締め日なので17時までの勤務。

10時のお手洗い休憩の時、食堂に行ったら咲子さんが居た。

そしてモロゾフのチョコレートくれた。

食べた。

食べてから社長の息子のホワイトデーのお返しだと聞かされた。

士気が下がる。

全く士気が下がる。

バレンタインチョコなんて拷問、私は男性に贈らない。

好きでもない女からチョコレートを貰い、ホワイトデーのプレゼントを強要される。

返さなければ酷い目に遭うのは目に見える。

これは咲子さんの場合ね。

彼女はホワイトデー目的でバレンタインチョコを配るから。

欲しくも無いチョコを貰い、お返しに心悩ます。

それは私からすれば、拷問以外の何物でもない。

私には出来ない行為。

そして、咲子さんはまだ社長の息子の事が好きで、社長の息子に対する反抗も何もかもが、社長の息子に構って貰いたいが為の、わがままに過ぎない確証を得てしまった。

嫌いな奴にバレンタインチョコなんて渡すか？

おまけにロッカーにぶる下げられたピンクの骨盤バンド

会社に何しに来てる？

咲子さんの話しを聞くのがイヤになった。

会社辞めたい病再発。

そして工場長に2人目の子供が生まれるらしき噂も耳にした。

きつと精神的に凄く頑張ったに違いない。

偉いなあ…。

私は…

旦那に触れられたら…

きつと舌を噛み切る。

旦那と分かち合うものはなんにもないから…。

凧さんは大事な大事な私の乗り物。

何かを、分かち合いたいと思う人にしか、凧さんを開く事はしない。

朝ここに来たら、感想が追加されてた。

それも物凄い感想。

短編小説みたいな感想で物凄く感動！

凄く嬉しかった。

朝からジーンとしちゃったよ。

始まりの良い日になった。

凄いよね。考えてるよね。

うちの息子と同年くらいなのに、私より自分を見据えてるし…。

凄いよね…。

息子と言えば…

私は今プロテインダイエットなるものを飲んでいる。

私の為ではなく、息子の為に購入した。

息子はプロテインダイエットではなく、筋肉を作る為に、純粋なプロテインが飲みたかったらしい。

「風太。プロテイン届いたよ。」と差し出した。

箱の中のプロテインダイエツトを見つめ、大きくため息。

そして諭すようにこう言った。

「母さん、俺、体脂肪率ひとけただよ。確か8%くらい。俺がダイエツトしてどうすんだよ。落す脂肪なんて無いよ。俺が欲しいのは筋肉とか作るプロテインだよ。」と。

納得。

おかしいと思ったよ。

一反木綿みたいな身体でダイエツトするなんてね…。

笑った。大爆笑。

息子は母のおバカさを悲観して寝てしまった。

楽しい。ホント笑った。

そして今日のお昼。

娘から案の定な報告があった。

うちの旦那、音作りとか言って、訳の解らない騒音を奏でる。

とうとう近所の人が通報したらしく、お巡りさんが来たらしい。

一応注意。

ここで気になったのが旦那のメンタル面。

意外と弱い所がある。

普通だったら、私の携帯に通報された旨のメールを送る人。

「近所の誰かが警察に通報しやがった。」くらいのメールが来るはず。

来てない…。

お昼に家に戻っても、今週は中番で、午後から出勤の為お昼寝中なのかノーリアクション。

ちょっとヤバいんじゃないかね？と思い、私の仕事が終わった15時に電話を試してみた。

「やるじゃん！」と私。

「何が？」と旦那。

「通報されたらしいじゃん。」と私。

「うるさいよ。」と力無く旦那。

やっぱり凹んでいた。

でも何故？

私はいつか通報されるだろうと覚悟してた。

旦那もそうだろうと思ってた。

それなのに凹んでる。

あの騒音を、誰もが音楽と理解し、我慢してくれるとでも思ってたのだろうか？

幸いだっただのは、ジジババ、つまり旦那の両親が留守だったって事。

ジジババは何とも思わないかも知れないけど、普段から威張り散らしている旦那はさぞかし体裁が悪かっただろう。

それにしても通報なんて誰がしたんだろう？

でもこの事件で我に返る事が出来た。

昨日の咲子さんの馬鹿さ加減に頭に来て、一生懸命上手に隠している、本当の自分が出てしまっそうになっただから。

過激で破壊的で破滅的な本当の私だね。

隠し通せて良かった。

あの私は私でも怖い。

だから一生懸命抑える。

抑え過ぎてこつなつたのかもね。

でも今は今で面白い。

今の私は最高に面白い。

ぼちが仰向けで、後ろ足を伸ばし、前足はつまめしやくの形で寝てる。

私の日常は面白い。

でももう少し、平凡でも良いかもね。

何故か工場長がヨックモックのシガールをくれた。

それもちゃんと箱入りの包装されたもの。

私、ヨックモックのお菓子には目が無い！

大好きなんだよね！

なんで？って訊いたら、パンをくれたから。だって。

パンて言ったってさあ、娘のパン屋の残り物だよ。

それも一つ。

それがヨックモックのシガールに行き着くなんて、わらしべ長者だ
って真っ青だよきつと。

でもね、他の何人かの？おばちゃんにも配ってた

だけど凄く嬉しかった。

明日は、何しでかしたのか、別荘に入ってた煙草屋を迎えに行く。

身長192cm体重98kgのスキンなお兄さん。

車は事務所で出してくれるって連絡があった。

「事務所に顔を出してからデートでもしようよ」と、お手紙に書いてあったのでそのつもり。

でもさあ、煙草屋って私より8歳も若い。

だけど老けてる。

そして物凄く頭が良い。

良く2人で哲学の話しや、社会情勢の話しをして喧嘩になったりした。

私は馬鹿だけど、考え方や、物事の捉え方や感じ方が似てる。

だから時々物凄くぶつかる。

だけど親友なんだろうね…後に残らない。

どちらかが必ず歩み寄る。

工場長ともそうなりたかったなあ…。

でも諦めた。

一応私も女だからさ、工場長と親しくすればおばさん達が五月蠅いし。

メールは工場長が嫌がるし。

会社辞めちゃえばそれっきりなんだろうな…。

工場長の2人目の子供が生まれる前に会社辞めちゃおうかなあ。

そつした方が良くなら、別の仕事が見つかる筈。

焦らず。

逃げず。

志し高く頑張ろう！

魂を汚さない様に…。

行って来ましたよ。

煙草屋のお迎え。

株関係で別荘送りになったらしい。

インサイダー何とかっての？

最後に面会に行った時、「出所祝い何が良い？」って訊いたら、「何も要らないから俺の相手をして。」って言われた。

そろそろ風さんも、女解禁しても良いかなあと思い、安直に「良いよ。」なんて答えてしまった。

当日の朝、忍び寄り広がる後悔の暗雲。

なんて事言っちゃったんだ。

と同時に、自分のMarkに対する思いの強さに驚いた。

最寄り駅で事務所の人達と待ち合わせ。

久し振りのベントツ。

ガラ受け（身元引受人）の社長も居た。

相変わらず穏やかそうな見てくれ。

実はやっぱり暴力団。

煙草屋を迎えて、取りあえず事務所へ。

ああ…この後コイツに何されるんだろう？

なんて、私の心は真つ暗闇。

Mr・kにサヨナラ言われてから、綺麗に大事に守って来た、2度目の純潔を何でコイツに…。

等と考えていたら、何故か始まったチエス大会。

それも気がつけば5時間。

「俺の相手ってチエスか？」って煙草屋の耳元で囁くと、ぶち切れた「違う！」との返事。

やっぱりコイツ、ナニを考えていたなと思いつつ、救われた安堵感。チンピラくん達に肩を揉んでもらい、晩ご飯に焼き肉をご馳走になるも、野菜焼きとチャプチエしか食べられず、お肉を食べられない理由を話して爆笑され、無事帰宅。

Mr・kにも煙草屋を迎えに行つて、Mr・kを卒業する旨を伝えてあつた。

勿論失敗した事も報告。

まだまだ卒業出来そうもないし、無理にそうするのも止めた事も伝えた。

誰かを強く思う事は、心を強くしてくれる。

そしてそんな自分に対する慈悲慈愛。

私は、悪い事は全部自分のせいにしてしまう。

良い事は誰かや神様のお陰。

咲子さんみたいに、悪い事を誰かのせいにしていたら、私は今頃Mr・kを恨み、咲子さんの様に生霊を飛ばしていたかも知れない。

良かった。

私はMr・kによって、様々感情や生き方を学んだ。

感謝してる。尊敬もしてる。

そして、人として愛している。

Mr・kの心を守りたいとも思っている。

そしてね、親友になりたかった。

話したい時に何でも話せる親友に。

Mr・kも家庭がある。

私から連絡はしない。

でも私の方は、いつM r . kから連絡が来ても大丈夫な状態。

でもね、私アドレスも知らないの。

私のアドレス教えても、何度教えても、メモを渡しても、捨てられちゃう。

悲しいけど、それはM r . kの自由だから仕方ない。

でもね、愛しい人が居る事は素晴らしい事！

自分を大事に大切にするし、綺麗で居ようと努力する。

身体に良い物を食べて、体重の管理をして、お肌の為にコラーゲンなんか与えちゃってさ。

肉体年齢の割りにはキメの細かい肌到自己満足。

プラトニックな恋愛って、今の私にはピッタリかも。

でもね、M r . kが求めて来たら、受け入れるよ私。

そんな事無いだろうけどさ。

他の人に風さん開放するくらいなら、一生このままでも良いくらいだもん。

人を愛する想いに、肉体年齢なんか関係無いんだよ。

魂のまま。

心に従って私は生きる。

私はきつと死ぬまでM r . kに恋してると思う。

ポケてもそこだけはクリアで居たいなあ。

死ぬまで想っていたい。

死んだ後は神様にお任せだけどさ。

重てえくつて聞こえた！ふん！

重てえくつて聞こえた。

同志達からかって？

そう思う同志達も居るかも知れないし、それは同志達の自由だからね。

違うの違うの。

私の頭から聞こえちゃったの。

頭は理性っ奴が仕切ってる。

理屈を捏ねて、いつも私を馬鹿にする。

私は心、魂。

本能って奴かなあ。

肉体は風さん。

私の大切な乗り物で、一応必要であろう、理性の入れ物。

その理性がまた私を馬鹿にしてきた。

良いじゃん！

想っただけだもん！

生霊も飛ばしてないし、ストーキングだってしてない。

生霊を飛ばす事は簡単。

だからあえてそんな事はしない。

誰にもしようとは思わないしね。

だから起きてる時は、意識をちゃんと持っていたいし、持てない時は寝るに限る。

重たいかなあ？

親友と言えば…

工場長ともお友達になりたかったなあ。

工場長にも、アドレス何度渡しても、スルーされちゃう。

友達で良いのに。

会社辞めても、お誕生日には「おめでとう」「メールを贈りたいだけ」なんだけど…。

好きな人には想いは届かない。

届いても拒絶されちゃう。

だから理性って奴に馬鹿にされちゃう。

でもさ、私は魂だから。

本能に忠実に生きる。

最終的に私を守るのは、理性じゃなくて本能だと思うから。

人間の本能って凄いなだよ。

結構危険を嗅ぎ分けるんだから。

そしてね、私を精神病にしたのも本能。

これも私を守る為。

私ね、本当は過激で破壊的。

だから本気で怒ったら、岩田さんに何をするか判らない。

それを阻止する為に、本能は私を精神病にした。

私かね、自分の片割れを探し始めたのが33歳の時だった。

でも、探してたのは、本当の私だったのかも知れない。

見つけたよ。

本当の私。

だから今ね、幸せなんだよね。

Mr・kと工場長とお友達になれたら、もっと幸せなんだけどな。

ちっちゃいけど、おっきな夢！

2010・5・31 晴れ心模様絶望

金曜日、工場長に3回目か、4回目のアドレスを渡した。
出勤予定表に書いてね。

そして、3回目か4回目のスルー！。

また捨てられちゃったみたい。

私の心も一緒に捨てられちゃった。

本当に嫌われてるんだなって、痛いくらいの再確認。

悲しい。

タナトスの森に逃げ込みたくなるくらいの絶望。

今朝、工場長の顔見たら泣けて来た。

声を出すと涙も出てしまう状態。

早く会社辞めてあげないと…。

そればかり考えて焦る。

工場長の前から早く消えてあげないと。

それが私に出来る唯一の愛情表現だから。

天使に叱られた。

「彼の本質を思い出しなさい！」

そう天使に叱られました。

そうだった…。

工場長は人一倍慎重でナイーブな人。

アドレスをもらったからって、速攻で連絡を取る様な人ではなかった。

自分がした事によって、誰かが傷付くのを嫌う人。

それに私達には、今まで培って来た、同志としての絆があった。

何かの機会にアドレスは教えてくれる筈。

私達の同志としての絆を信じ、何も期待せずに待ってみよう。

たぶん私は嫌われてはいない。

私の気持ちを知っている工場長は、ただ私の扱いに慎重になってるだけだと思う！

もう少し、工場長を側で見守ろう。

宝くじ当たったら山分けしないとならないしね！

コロコロ気持ちが変わってごめんね。

これも私。

あれも私。

魂のままの私。

2010・6・1 晴れ心模様鼻血出そうとごめんねとありがとう！

昨日アクセス数がなんと1000を超えました！

私のコロコロ変わる気持ちに付き合ってくれてありがとう！

ムカついてる同志も居ると思うけどありがとう！

ここに想いを載せて行く途中で、投稿当日のアクセス数1000超が、私の目標になった。

これもちっちゃいけどおっきな夢！

それをね、同志達が叶えてくれた！

嬉しい！

凄く嬉しい！

夢ってさあ、絶対誰かが協力してくれて叶うものだよね。

良く考えると、誰かの成功の裏には、必ずその誰かを支えてくれる誰かが居る。

なんか今ね、同志達に感謝する気持ちと喜びが、フツフツと沸いて来てる。

支離滅裂な文章だったり、自分の勝手な思い込みだったりするのに…

来てくれてありがとうね。

本当にありがとう！

今日はこれだけ。

今日は喜び嘸み締める！

みんなみんなありがとうね！

2010・6・4 晴れ心模様 屈きた生活がしたい

環境を変えなければならなくなるかも。

沼津に住む新婚の長女から昨日電話があった。

現在妊娠7ヶ月。

昨日検診に行ったら、羊水過多で胎児も大きく、その為に産道が短い。下手をすれば1〜2週間のうちに切迫早産の危険あり！

と言われ、転院を勧められたとの事。

もしかしたら緊急入院かもとビビる長女。

しかもその病院、伊豆長岡だって。

ここからじゃプチ旅行だよ！

なんて考えつつ、取りあえず長女からの連絡を待つ。

伊豆長岡の順天堂病院で診てもらったところ、原因は三つと言われたらしい。

一つは妊婦糖尿病、もう一つは何らかの奇形か障害のある場合、もう一つは原因不明。

どうも妊婦糖尿病の可能性が一番高いとかで、来週の月曜日に再検査。

お腹を押され、これなら早産の心配はまず無いと言う事で無事帰宅。でもね、生まれてみなければ分からない。

奇形でも、障害児でも、長女も赤ちゃんも生きて育てて欲しい。

何となく問題有りのお産だった事は判った。

長女から妊娠の報告を受けた時に、そう感じた。

だから覚悟は出来てる。

兎に角2人共、生きてて欲しい。

それとね、金曜日の朝。

おばさん達が会社危ないって話してた。

「私達ばあさんが辞めれば何とかなるかも知れないけど、辞めてやんない。」だって。

今日明日にも危ないって言うおばさんも居れば、あと2、3年は大丈夫なんじゃない？って言うおばさんも居る。

みんな余裕がある。

何とか息子が卒業するまでは、今の会社に居たい。

でも今年の9月か10月に、会社が傾いたら首を切られそうな気が

する。

巢立ちの準備をしておかないと！

そう思って工場長にアドレス教えてと言ってみた。

そうしたら、退社時にメモを渡してくれた。

アドレスと電話番号まで書いてくれてあった。

これであと10年頑張れると思った。

凄く嬉しかった。

でもメールはしないよ。

お礼のメールはした。

今度する時は、宝くじが高額当選した時だけ。

工場長が怖がらなくて済む様に、そう決めた。

だから一生無いのかもね。

工場長からメールが来たら？

勿論速攻で返信するさ！

だって大好きだもん！

駆け引きなんて事はしないで、純粹に喜ぶ！

純粹に喜ぶと言えば、お気に入りにしてくれた同志が一人増えてた。

また出来ないスキップをして喜んだよ。

ありがとね！

たまにはメールなんてくれると良いのにね。

そしたら幸せの宝箱に入れちゃう！

生きてるとさあ

色んな事があるよね。

私はね、それをバネなんかに出来ない。

ただひたすら耐えて、過ぎ去るのを待つだけ。

上手く波に乗りながら、タルタロスに墜とされない様に。

板にしがみついて、大波が去るまで耐え凌ぐだけ。

工場長のアドレスはそのお守りなんだ…。

2010・6・6 晴れ心模様カビるんるん

今朝、久し振りにくり太郎に会いに行った。

くり太郎とは、私がGREEでひっそりと育成しているクリノツペ。

お腹を空かせ、青カビをぶんぶん飛ばしていた。

「ごめんよ！くり太郎！」

そう叫びながらお風呂に入れた。

振り過ぎて湯あたり。

暇な時はなかなかの暇つぶしになる。

なんて遊んでたら、旦那が映画に行くと言い出し、付き合わされた。

観た映画は松たか子主演の「告白」

良かった！

すごぶる良かった！

音楽も良かったし！

中学校の教師が、自分の子供を自分のクラスの生徒に殺されてしま
うお話し。

冒頭でその事件についての「告白」があり、復讐が始まる……。って感じ。

殺された子供は4歳。

孫より2歳ちよつと年上だけど、映画やドラマや本に入り込むと、現実と非現実の区別が付かない私。

余談だけど、だから私はストーリーのある小説とかは読まない。

もしその子が孫に似てたら、私は発狂していたかも…。

な〜んて事を思った。

いくつかのエピソードも心理的な緊迫感を感じた。

面白かった。

思った以上に面白かった。

でも木村佳乃は怖かった。

殺した生徒のお母さん。

ああ言うお母さんて多いんだろうなあ…。

私ね、書きたい事あったんだよ。

でもね、全然思い出せない。

だから一つ、つまらないお話しを書きます。

先週の金曜日、咲子さんが作業場の私の所に来ました。

坊っちゃんと二人きりだから気まずいと。

お菓子を食べたいけど食べられないと。

坊っちゃんとは社長の息子。

お菓子食べたいって何？

私達は作業場で仕事してるのに、くそアホな事務員は悠々自適にお菓子だとお〜？

バカな会社。

だから会社がダメになる。

それを黙認してる奴等もバカ。

一緒になってお菓子食べて、恥ずかしくないのかなあ？

なんかアホらしくなって来た。

お金と自分の為だけに働こう。

そう心に決めた。

そして良いところがあつたら辞めよう。

工場長からアドレスをもらった事で、私の中で何かが終わった。

何か吹っ切れた。

私はもう、歩き出さないといけないのかも知れない。

タベ「ほんまでっか」って言う明石家さんまさん司会の番組で、夫婦間の感情の違いを分析するみたいな事をやってた。

いつもテーマは違ってて、何人かの専門家の先生方と、ゲストさん達でトークするみたいなの。

私はこの番組好き。

たま〜に観る。

その中で、「世の中の旦那様は、みんな奥様の事を愛してる。」って夫婦評論家？のおばさんが言ってた。

離婚相談に来る旦那様はみんな、「自分は妻を愛している。」と言
い、反対に奥様達は、「自分は愛されていない。」と言つと。

その温度差は何か？

私なりに考えてみた。

旦那の「愛してる」は、果たして本当の愛情なのか？

それとも、所有欲の裏返し of 愛情なのか？

愛されていないと感じている奥様の旦那様は、所有欲からくる愛情だから伝わらないのではないか？

なぐんでひねくれて考えてみた。

うちの旦那がそうだから。

所有欲の塊。

昨日、常に隠している、旦那への殺意が臨界点に達した。

孫の便秘が昨日で六日目。

便秘症の孫で、医者からは「浣腸は、癖になるとよくないので、なるべく様子を見て下さい。」との指示が出る。

しかし流石に六日目。

娘が病院の予約を取り付けた直後に、旦那の襲撃があったらしい。

昨日私は仕事。

お昼になって会社を出たとたんに、娘から電話。

「今病院なんだけど、親父にりんちゃん殺せって言われた。便秘を平気で放っておくなら殺しちまえて。りんちゃん起きてるのにそう言っスリッパ投げ付けられた。」

そう言っつて半べそ状態。

病院の予約をした事も言えない剣幕だったらしい。

娘は孫には聴かせたくなかったと言っつた。

確かに！

孫は来月で2歳。

喋れないだけで、言ってる事は全部解る。

ましてそんな非道い言葉は、魂に刻まれる。

非道過ぎる。

自分の思い通りに行かないからって、感情的になり、最も弱く、最も柔らかいものを傷付ける暴言を吐く旦那に、沸々と殺意が湧いて来た。

哲学、宗教、僅かばかりの理性を総動員して殺意を抑える。

結論は、「あんな奴を相手にしても仕方ない。」だった。

確かにそう。

殺ってしまうのは簡単。

でも自虐的な私は簡単が嫌い。

自分の殺意さえも面白がってしまう、恐るべしドーパミン。

旦那を殺っても、誰も幸せになんかならない。

本当は家族を解散する事が一番の幸せ。

ただど所有欲の塊の奴がそんな事する訳がない。

だから考える。

奴にとって何が一番不愉快か…。

それは、何があるうと、何を言われようと、楽しく笑いながら暮らす事。

「あんたの言う事なんぞ、誰も聞いてはおりません。」

と言わんばかりに楽しく暮らす事。

そう思った。

いつでも殺れる。

それをそつと心に仕舞い込んだ。

明日、咲子さんと、ベテラン事務員さんと、あと何人かのおばさん達とランチに行く。

会社の真向かいにある居酒屋さんが、今月からランチを始めた。

その時点で、ランチのお誘いが来る事は判ってた。

私は信用出来ない人と食事をするのは本当はイヤ。

でも夜の愚痴満載お食事は断っちゃったし…。

これも断ったらガキかなあと、意を決して承諾した。

それともう一つの理由。

それはね、マーメイド&ドルフィンのオラクルカードで、殻を破れのカードが頻繁に出たから。

ちょっとだけ、私なりに殻を破ったつもり。

後ね、実は火曜日から悩んでた。

会社のおっちゃんに「今日は15時まで、今日は17時までみたいな、ダラダラした働き方をするな！」って言われた。

昨日工場長に「くこう言われたんだけど、気にした方が良い？」と聞いてみた。

聞いてみたけど、ほぼ無視された。

だから自分で考えた。

勤務時間はずっと15時まででっね。

ストレス性喘息も酷くなっちゃったしさ。

私の働き方が、みんなをイラつかせてたのかもと思うと、自分の存在そのものがイヤになった。

またタナトスとタイマン張らなきゃならない。

まあ、いつも勝つんだけど。

勝つまでが大変。

哲学書を読んで、禅の本を読んで、お香を焚いて、シンキングボールをこすって、センタリングを天と地に繋いで、チャネリングで屋久島まで行って、縄文杉の音を聴いて、最後はお風呂で二時間風呂さんのメンテ。

ツルツルピカピカにする。

私はまだ死ねない。

まだまだ親としての責任がある。

私は、自分の母親が死んだ時に思った。

親は子供の為に、長生きしなくてはいけないと。

それほど、母親の死は私の精神を打ちのめした。

私は自分の為じゃなく、子供達の為に生きたい。

「この家に生まれたのが運の尽き。」と言われようと、私は生きる。

その為にも、ちよつと殻を破ってみるね。

玉砕したら、また泣きに来る。

おっちゃんに言われた事は、工場長と工場主任にしか話してない。

工場主任には今日話した。

勤務時間をずっと15時までにする理由として話した。

工場主任はちゃんと聴いてくれた。

それでも私は工場長が好き。

私バカだ…。

2010・6・11 晴れ心模様涙

なんか

工場長に完璧嫌われちゃったみたい。

悲しいなあ。

もう側に居られない。

早く会社辞めよう。

だって私の存在自体が嫌なんだろうから。

なるべく早く辞めるから、そんなに嫌わないでよ栗田さん。

栗田さんの側に居る時だけが安心出来た。

栗田さんの何もかもが大好きだった。

仕草も匂いも声も…。

私にとってはいつも完璧だった。

どんな時の栗田さんも、私にとっては完璧だった。

世界中の人が栗田さんを嫌いと言っても、私だけは常に大好き！つて言える。

匂いだって100年は嗅いで居られる。

そんな大好きな工場長に嫌われちゃったよ。

嫌われたなら消えないと。

工場長の目の前から消えてあげないとね。

今直ぐ消えたいよ…。

会社は辞めない。

工場長を大好きでいる事も止めない。

やめるのは、思い詰める事。

思い詰めると深みにハマる。

マイナスのスパイラル。

咲子さんと同じになっちゃっからさ。

あっけらかんと生きよう。

無理にじゃなくて出来るだけね。

工場長には嫌われても、私の事を好きだと言ってくれる人は居る。

愛してると言ってくれる人も居る。

でも私は工場長が好き。

誰と遊んでも、心も身体も与えはしない。

私は私で在れば良い。

自分を受け入れよう。と何度心に決めた事が…。

何度でも決めれば良い。

自分が納得するまで、何度でもものたうち回れば良い。

そうすれば、何か見えて来る。

愛だけは、いつもどこからか溢れてる。

不思議なくらいに…。

金曜日のランチ。

美味しかった。

私はパスタランチ。

小エビのペロンペロンチーノ。

お店でペロンペロンチーノと注文してはダメよ。

鯛のお刺身と、スパニッシュオムレツみたいなのと、パイナップルの缶詰の上に生ハムが乗った、三点盛りのオードブルと、サラダと、冷たいコーンポタージュと、選べるドリンクと、チーズケーキが付いて800円。

安い！かも…。

鯛のお刺身は三枚あったけど一枚でギブ。

生ハムは、モウモウさんの涙目がチラつきパス。

お腹ポンプコリンになった。

誰かから愛されてるって、勇気が湧くよね？

なのに工場長はなんであんなに頑に拒絶するんだろう？

本当に私の事が嫌いだからかなあ？

何があっても、どんなに嫌われても、私は工場長の事大好きなのに。

まあ良い。

嫌われてるなら、話し掛けるのはやめてあげよう。

私がどう思おうと自由な様に、工場長も自由だから。

しばらくそおっとしておこっ。

前みたいに、工場長におきつな波が来てるのかも知れないし…。

私は私だった…。

それで良い。

私は私で良いのだ！

2010・6・25 晴れ心模様ぐちゃぐちゃが回復しつつ。

今回は長編だよ。

凧さんにしてはね。

ぐちゃぐちゃだった。

大雨で2mにも育ったハーブのフェンネルちゃんが倒れた。

ショック…。

工場長と話しをしたら、会社のおばあちゃんが、無い事無い事詮索しだした。

私は良い。

でも工場長に迷惑が掛かったら、勝手な憶測で工場長を傷付けたら、私はこのおばあちゃんを許さない。

きつと報復するだろう。

そんな自分がイヤで、工場長の追っかけを自制した。

生きてる感が消えた。

たわわに実った幸せの実を、おばんカラスに突突き落とされた気がした。

工場長は私の情動部分、本能が決める好き嫌いの分野で、完璧に好きいな人。

声と匂い…。

人としても大好きだし、信頼してるし、尊敬もしてる。

本当は、とても遠い存在。

近くに居ても、親しそうに話しをしてても、近寄り難い存在感を醸し出してる。

そんな工場長が、私だけに発してくれる声と言葉を、私は自分から手放してしまっている。

昨日と今日、体調を壊してお休みだった工場長。

お昼にもらう筈のお給料を貰い損ね、後で貰いに行ったら工場長が居た。

一昨日書いた、事の次第のお手紙を工場長に渡した。

工場長の反応？

「良いポロシャツ来てるじゃん！それと全く同じの買おうとしたら、9000円くらいした。それどうした？」

「もらった」と私。

「彼氏に買ってもらった？」

「彼氏なんか居ねえーよ！」と私。

お姉ちゃんがネットで安く買ったのを送ってくれた。

しかもサイズが合わないから泣く泣くくれた代物。

彼氏なんか居ないさ！

一途にウザく工場長を想っているのに！

私の気持ち知ってるのに…。

でもそんな工場長が好きなんだけど。

思ったより元気そうで安心した。

今週は疲れた。

火曜日から昨日の木曜日まで、息子がフォークリフトの実技研修で、山奥のトラック研修センター通い。

初日は行き方を教える為に私も同行。

4：30起き。

タクシーで最寄り駅まで行き、三駅程電車に乗り、降りて6：27分のバスで終点まで行き、そこから徒歩。

凄い！

歩道はあるけど草ボウボウであるけない。

息子を置いて帰る途中、振り返るとクレーン車。

死ぬかと思った。

他の同級生達は、ほとんどみんなマイカー送迎。

可哀想だった。

久し振りに旦那にチクツと言った。

言っても当人は夜勤。

送るに送れずじいちゃんに頼んでくれた。

でも息子はじいちゃんを信頼出来ず、三駅向こうの現地へ行くバスが出てる駅までしか送ってもらわなかった。

でもそれで、息子の経験値は増え、自信となったと思う。

今朝出勤前にその息子から電話。

何かと思えば、漢検の2級に合格したと。

それも校内で唯一の合格者だったと、大興奮で報告して来た。

なんか涙が出てしまった。

親ってホントにバカ。

でもバカにならないと子供なんて育てられないよ。

理屈で子供は育たないしね。

一昨日は早朝から携帯に電話。

びっくりして出てしまった。

「オレオレ。」とそいつ。

オレオレ詐欺も早朝を狙うかと思いつつ、眠気で返事が出来ない。

「としゆきだけど」

としゆきって誰だあ？

あっ！東京に住んでる旦那の弟だ。

それでもまだ疑っていたら、

「お袋が右半身がだんだん麻痺してってるって言うから見やってみてやっ
て
！」

すっかり目が覚めババちゃんを探すと、三階の弟の部屋に居た。

訊けばやはり麻痺を感じると言う。

普段は話もしないクソばああだけど、やっぱり家族。

じいちゃんは例のフォークリフトの研修の息子を送って留守。

旦那は夜勤。

私が救急車を呼んだ。

病院まで付き添うつもりでいたけど、じいちゃんが間に合って付き添って行った。

病院を二つ断られ、日赤に搬送された。

数年前に脳梗塞をやってる。

今回も小さい梗塞があったらしいけど、本人曰くの麻痺の原因を調べる為に検査入院。

みんなのびのびしてる。

ババちゃんは人に気を使わせる人。

顔を合わせなくても疲れる。

それは私だけでなく、たぶん家族みんなが感じている。

それから咲子さん。

お祖母さまが亡くなった。

そのお祖母さまを送った週末、友達と富士にある、社長の息子が経

営する居酒屋を偵察に行ったらしい。

潰れたらしく、看板は外され、店内を掃除する社長の息子の姿を見
つけ、帰って来た。

素晴らしいストーカー行為！

私には無いパターンの行動力。

その行動力を新しい恋見付けに使って欲しい。

諦めてとことん愛するなら、それはそれで素晴らしい事だと思っけ
どね。

私みたいにさ！

ぐちゃぐちゃ中も、ここに来てた。

投稿もしてないのに、来てくれた同志達に感謝。

いつもいつもありがとね！

まだ終わらないよ！

2010・6・27雨らしい心模様私の休日は何処へ？

工場長が言ってた高く買って買えなかったらしいポロシャツ…。

「ザ・ノース・フェイスのポロシャツだけど要る？オークションで落としたけど、あたしには小さいから要るなら着払いで送るけど。」

「っってお姉ちゃんが言ってたのを思い出した。」

ノースフェイス？

北の顔？

金正日の顔？

っで一抔の不安があった。

届いたポロシャツは、私好みの紫の地に、細い縞縞が入ったパイル地。

工場長に言われて調べてみた。

高い！物凄く高価！

オークションで落としても、着払いになるはずだ。とか思うお値段。

彼氏に買ってもらった？っって工場長に訊かれたけど、今は彼氏なんて居ない。

もう欲しいとも思わない。

身体の関係はいつか必ず壊れる。

私の事を好きだとか、愛してるとか言ってくれる人は居る。

でもその人達は、身体関係を望む人。

要らない…。

私は、心を繋ぐ友達が欲しい。

ベタベタした関係じゃなくて、辛い時に頼ると解ってくれる親友が欲しい。

話せる親友が欲しい。

工場長とね、そうなれると救われるんだけど、会社じゃ話しながら出来ないしさ。

おばさん達が五月蠅いからね。

工場長も我慢を溜めちゃう人。

話してくれれば良いのにね。

ちゃんと聴くよ。

でも時間が無いんだよね。

メールはお嫁ちゃんに見られると大問題になるだろうし。

彼氏が居たのは何年か前の事。

肝硬変で死んでしまった。

何年か前なんて言うのは、正確に思い出したくないから。

男は要らないけど、男友達は欲しい。

女友達は一人居る。

何人も居ると、面倒臭くなっちゃう。

気に入らないと、何が気に入らなかったのかも言わずに、陰湿な対応をし出すし。

男友達はサバサバしてて楽。

煙草屋は友達じゃなくて舎弟だし。

強がって言えない事も、いっぱいあるし。

今更ガツガツ男友達作りたくないし。

工場長に頼りたいし、頼られたいし。

だからきつと、無理に男友達は作らない。

もう面倒臭い事は沢山だしね。

なるようになるさ！

でもね、休日は欲しい！

休日は、子守りで始まり、子守りで終わる！

イヤだあ〜！

丸一日ゆっくり休みたい。

ホントはね、家族にも誰にも会いたくないし、話しもしたくない。

私だけの世界に浸って居たい。

けど、工場長と同志達だけは歓迎するよ。

だって絶対に私の庭を荒らさないもの。

そおつと覗いて帰ってく。

話し掛けてくれても良いんだよ。

食べないし、襲わないし、花火爆弾も仕掛けないからさ！

2010・6・29 晴れ心模様復讐？

今日は娘が睫毛エクステを付けると言うので、孫の守りの為、お街まで同行。

睫毛エクステ屋さんの場所は、某所伊勢丹の裏。

お昼頃家を出て、伊勢丹でランチ。

お値段の割りにはしょぼく、撃沈…。

エクステの予約は15時。

伊勢丹の地下にある、大好きなヨックモックのお菓子、シガールを買った。

このお菓子は工場長も大好き。

明日こっそりお裾分けする。

時間が来て、娘はエクステ屋さんへ。

私は孫を連れて、少し先にあるPARCOへ。

その前に、「夏褌い」の文字に釣られ、PARCOの向かいにある神社へ寄ってしまった。

不作法ながらもお参りを済ませ、おみくじを購入。

すると鳩がわらわらと集まって来た。

孫の手にはヨックモックのシガール。

孫も私もアレルギーで喘息が出てる。

鳩の大群に喜ぶ孫を片手で抱き、片手でベビーカーを押し、汗だくで向かいのPARCOへ。

涼しい…。

ここは天国…？

そう思えたのも束の間。

眠くなった孫がベビーカーを拒否。

泣く泣く孫を抱き、ベビーカーを押し、PARCO内のLOFTへ。

見れる訳ない。

エクステ終了まで二時間くらい掛かるらしい。

うちに帰ろう。

そう思い駅へと歩き出した。

「おうち帰るからベビーカー乗っててね。」

そう言っと素直に孫は座ってくれた。

駅へ向う途中、おじいさんに道を訊かれ案内し、駅ビル到着。

駅に出るエレベーターに乗ろうと、ふと孫に目をやるとつじつぱつじつら。

寝ろ！とばかりに駅ビル徘徊。

寝た！

実はLOFTで見た帽子が欲しかった。

携帯を見れば、エクステ終了まで後一時間。

PARCOに戻ってLOFTに直行。

帽子購入！

少ししたら娘から電話。

終わったらしい。

PARCOの地下で待ち合わせ。

行くと既に娘が居た。

眠そくな睫毛になっていた。

コールドストーンアイスを買わされ、飛んで行く諭吉。

また会えるのかしら諭吉。

孫はまだ寝てる。

そうだ！

早く帰って駅前のアーケード内にある「かつや」に行こう！

ここの天南そばが私は大好き

電車に乗って、降りても孫は起きない。

かつや到着。

天南そばが到着しても孫は起きない。

娘は天ぷらうどん。

久し振りの静かな食事。

バスに乗ろうとした時にようやく孫が起きた。

良いタイミング。

12時に家を出て、19時近くに帰宅。

疲れた。

私の休日がまた消えた。

諭吉も一人消えた。

疲労と帽子が残った。

でも孫は可愛い。

娘の一億万倍可愛い。

だからまあ良いか！

サブタイトルの復讐はね。

ムクドリ一家の復讐。

ちょっと前に、ヒナが居ないのを確認して、三階の屋根のひさしの隙間にあつた巣を、じいちゃんが撤去した。

その事への復讐か、玄関までの短い小道には、さくらんぼの種みた
いなのが、絨毯みたいに敷き詰められてる。

ムクドリ一家が吐き出した、何かの実の種。

それと糞害。

孫と私のこれもアレルゲンになる。

絶対復讐だと思つ。

ごめんねムクドリ一家。

来年は来ちゃダメだよ。

巢を取ってしまうのは、やっぱりツライ。

ちょっと遊びに行つて、戻ったら家が無い…。

そんな感じ…。

きつと途方に暮れただろう。

そう思うと罪悪感で一杯になる。

だから復讐も受け入れる。

受け入れても、ムクドリ一家のおうちは戻らない。

うん。

なんか切ないねえ。

2010・7・2曇りのち小雨心模様表す言葉すら集められない

ショックだった。

とてつもなくショックだった。

水曜日に工場長にお裾分けした、ヨックモックのクッキー。

ロッカーに入れたままだった。

今日、工場長がお休みだった。

何だかクッキーに呼ばれた気がして、工場長のロッカーを開けると…

居た。

寂しそうに居た。

クッキー達。

土日も放置されたら完璧に湿気る。

しかもその日の内に対処しないって事は、迷惑な証拠。

お弁当箱は持って帰っても、クッキーは放置したまま。

余計な事しちゃってごめんね工場長。

って感じ。

でもね、凄く悲しい。

死ねるくらい悲しいけど、死なない。

お気に入り登録が1増えて、心友が一人増えてたからね！

ありがとうね！

それに、まだまだやりたい事があるからさ！

日本の名所を隈無く見て歩きたい。

北海道から沖縄までね。

それでね、旅行嫌いだったお母さんへの冥土の土産に旅行した各地の話をするの。

お空のお父さんが許してくれたら、一緒に降りて温泉入るんだ。

何もしてあげられないうちに、逝っちゃったから。

お母さん…。

先週の初めから、夜中の2時になると雛鳥の鳴き声が聞こえる。

怪我してないのに、包帯をしてる様に見える。

酷く臭い匂いがする。

その原因究明の為に、昨日検査した。

雛鳥の鳴き声は、巢を撤去した事への罪悪感による幻聴。

怪我に見えるのは、自分が誰かを傷付けてしまうのではないかと
言う、不安感からの幻覚。

匂いは、口蹄疫の牛達への無力感からの幻臭だった。

感受性が強過ぎるにも程がある！と何故か医者に叱られた。

研修医からは「靈臭かも知れませんが。感受性の強過ぎる人は、そ
んな匂いもキャッチしてしまうみたいですよ。」と言われた。

朝、会社のお兄ちゃんも、そんな事言ってたなあ。

感受性って何？

もう調べるのも面倒。

ん…。

お母さんと言えば…。

お母さんと同じ事してる私。

一昨日と昨日、二日連続で沼津に嫁いだ長女が遊びに来てた。

美味しい物を食べさせ、旦那様の好物を買い、冷蔵庫の中にある、

ありつたけの野菜やら冷凍食品やら、日持ちのしそうな食材やら、お米やお餅、味噌醤油まで持たせて帰した。

九月に出産なので、授乳用のパジャマも買った。

ヒタヒタと金欠の足音が聞こえたけど、何とかなるだろう！

長女の旦那様は物凄く食べる人。

少しは食費が浮くだろう。

そんな事も、全部私の母親がしてくれた事。

恩返しはもう出来ないから、私はお母さんから貰った母の愛を娘に繋ぐ。

長女の赤ちゃんも女の子。

長女も娘に同じ事をしてあげたいって言ってた。

そうやって母の愛が、未来永劫繋がって行くのが私の夢の一つ。

それと夕べ、散歩に行きたいばちが小芝居を打った。

一時頃寝ようとしたら、ばちの様子がおかしい。

いつもは私の足元で寝るのに、夕べは私の枕に頭を置いて寝てる。

これは体調が悪い時の寝方。

隣りに寝てもどかない。

呼吸も荒く、何かを訴える目付き。

しかしさっきまでピンピンしてた…。

さては…

散歩に行きたいが為の仮病か？と過去の経験を思い出した。

「ぼち、お散歩でもしてみる？」

そう尋ねると、ヨロヨロと立ち上がり、ベッドから降り、首輪の装着を弱々しく待つ。

そして…

玄関を開けたとたんに猛ダッシュ！

30分程歩き帰宅。

すると定位置にて速攻の爆睡。

やはり仮病か！

そうなのかぼち？

10年生きるとわんこも人と同じ？

ある程度言葉を理解し、要求を伝える術を持つ。

生き物って…

なんて素敵なんだろう！

だから私は自分から死ぬなんて事、もう二度としない！

勿体ないよ！

絶対勿体ない！

それにしても…

非道いよ工場長！

2010・7・6 晴れ心模様戦闘モード

今日は長女に付き添って、沼津の法テラスとか言う弁護士のとこに、債務の件で相談に行く。

バカだとは思うけど、生まれて来る新しい命の為に、放ってはおけない。

長女の借金総額は90万円。

可愛いもんだよ。

金払いの悪いキャバに居た時に作った借金。

アゲ嬢なんて言ってるけどさ、現実結構悲惨だよ。

お給料もらえなかったり、身に覚えのないペナルティで減額されたり、喧嘩で血だらけの男の相手させられたりね。

酔っ払いに頭叩かれたり、罵詈雑言浴びせられたり、オーナーから暴行されたりとか…。

華やかでもなんでもないし、お金にもならない。

付き合いでホストクラブ通い。

髪の毛のセットやネイルやドレスの購入。

いくら稼いでも追いつかないで、毎月赤字。

黒字になるのは、大都会のトップクラスのキャバ嬢だけだよ。

まともに昼間働いた方が、よっぽど自由だし安定した収入を得る事が出来る！

若い同志達も読んでくれてるのかなあ？

読んでくれてるなら覚えていてね。

夜の世界は遊びに行く所。

身を置いてはダメよ。

どうしても理由があるなら仕方ないけど、心までは置かないでね。

そしてさ、どうせやるならトップ目指してよね！

それくらいの根性がないと、呑まれちゃうよ。

そうならない様に…

やるなら頑張れ！

話しは変わって…

7月4日の日曜日、行って来ました七夕祭り。

7月7日を挟まない、その日が最終日の不思議な七夕祭り。

超混み混みの人混み。

もうすぐお薬が切れそうな、テキ屋のおじ様お兄様方。

孫の為と思い、旦那と歩く。

夕方仕事が終わった娘と合流。

疲れた。

あとね…

ヨックモックのクッキーの件。

昨日工場長はなんとか出勤して来たけど、お互いクッキーの事には触れずじまい。

それで良い。

それよりも、工場長の長引くお熱の方が気になる。

あっ…

雨の匂い。

やっぱり降って来た。

横道逸れたね。

熱が長引くつてさあ、抵抗力とか免疫力が低下してるからでしょ？
なんで改善しようとしなないんだらう。

今月二人めの赤ちゃん生まれるのに…。

益々生活大変になるのに。

もしかして絶望感から生きる望みを失くしてる？

工場長には夢とか目的とか無いのかなあ？

私？

あるよ！

おまけに一つ増えた！

50歳くらいになったらね、毎月日本中の都道府県を、一県ずつ行脚する。

二泊くらいしちゃってさ、前もってリサーチして名所や神社なんかを巡りたい。

許されるなら一人で行きたい。

私のペースで歩きたいからね。

いっぱい色んな経験して、お母さんに話してあげないと。

今日、沼津に行く前に、お母さんの好きだったお菓子を買ってから行く。

帰りは送るとか言ってたから。

怖い…。

生きて帰れるだろうか？

無事帰れたらまた報告します。

なぐんてね。

私はまだまだ死ねない気がする。

長女がネットショップの出店とかで騙された30万円。

なんとかならないか弁護士に訊いてみないと！

そろそろ出発！

心模様軽く戦闘モード。

弁護士と戦っても仕方ないんだけどね。

八つ当たりして来る！

2010・7・10 晴れ心模様梅雨

火曜日の長女の弁護士相談は、無駄に終わった。

長女は少し前に別のところで任意整理をしていて、二度目の整理は不利になると言われ、結局解決しなかった。

心複雑なまま、回転寿司でお寿司を摘んだ。

帰りは長女が車で送ってくれた。

怖い思いはしなかった。

生きてて良かった…。

次の日の7月7日は、工場主任と七夕デート。

行き先は病院の健康管理センター。

そう、会社がやってくれる人間ドック。

工場主任の車で行った。

一通り検査が終わると院長？先生からの説明があつて、病院が用意したお弁当を食べて終了。

の筈だった。

工場主任が先に呼ばれ、特に異常無しとかで開放された。

その次の次に私が呼ばれた。

心電図、聴力、体重の増減、血液の状態は異常無しだった。

腹部エコーの説明に入った時、院長？先生の言葉が一瞬止まった。

「左の腎臓に7ミリの腫瘍あり。ですねえ。白く写るのは良性の場合が多いのですが、一応泌尿器科に診てもらって下さい。」と言い、「泌尿器科の先生に今診てもらえるか訊いてみて。」

と、看護師に言った。

この女先生は本当に院長なのだろうか？

などと考えていた時の出来事で、あれよあれよと言う間に、私は別棟にある外来の泌尿器科の前で順番待ち。

そうだ！

工場主任に連絡しないと！

と思い、状況をメールで報告。

長引きそうなので、先に帰ってもらった。

30分以上待つて診察。

またエコー。

同じ場所に腫瘍発見。

左腎血管筋脂肪腫であろうとの診断。

金曜日に造影剤を使ってCT検査をする事になった。

12:30過ぎに終わり、健康管理センターに戻って食事。

工場主任のゆっくり帰っておいで。のメールに甘え、13時過ぎに会社に「終わりました。」の電話連絡を入れた。

迎えに来たのは咲子さん。

「工場長ちゃんが『俺が行こうか?』って言ったけど、何かあるの?って訊いたら無いって言うからあたしが来た。」

くっ〜!

工場長に来て欲しかったよぉ〜!

なんて心で泣きながら会社に戻った。

咲子さんは相変わらず社長の息子の話しばかり。

色々な事について、「言い訳じゃなくて、説明をさせて下さい。」
と言ったとか…。

申し訳ないけど、これにはウケた。

あと、咲子さんと話しをする時は、プライドを捨てないと話しが出

来ないとも言われたって。

これは何となく解る。

なんて下らない事に付き合ってるうちに、バリウムに混入された下剤のお陰で、私のお腹は下り、ウザさを満喫した。

その日、工場長が私に何か言い掛けて止めた。

「何？」って訊いたら「また今度。」って言った。

だからそれからその事には触れてない。

でもね工場長。

無関心な訳でも、興味が無い訳でもないよ。

待ってるからさ。

話せる時まで待ってるよ。

変な興味じゃなくてね、工場長と何かを共有したい。

例えそれが痛みでも…。

待ってるからね。

そう言えば、昨日病院に行く前に、工場長に渡す赤ちゃんの椅子が届いた。

工場長に借りてた椅子。もう子供は作るつもりは無いとかで、孫にくれた。

けど、二人目が出来た。

工場長は良いって言ったけど、奥さんが五月蠅そうなので返す事にした。

借りたのは、汚れたから長女に譲って、工場長のはネットで購入。

これはお祝いではなく、借りてた物を返すだけの事。

そう言っただけ。

工場長が気を使わない様に。

昨日のCT検査でも良性の左腎血管筋脂肪腫との判定。

大きくなると、自然破裂するとかで、年一回の経過観察。

良かった。

身体まで傷付けたくない。

傷付くのは心だけで充分だよ。

心も身体も傷だらけじゃ私も凧さんも可哀想だよ。

10年前に、乳癌とリンパ節癌をやった友達の肺に、癌の転移が見つかった。

なんで今更…？

ねえ神様。

なんで今更なの？

なんて、ちょっと噛み付いてみたりしてね。

健康について、命について、神様は時々、ちゃんと向き合えと戒めてくれる。

でも、これって凄く痛いよ神様。

2010・7・15 晴れ心模様願いが一つ叶った

神様に祈る様にして願っていた事が叶った。

これは奇跡に近い！

工場長からメールの返事が来た。

それも最後の方に「平日の休みが合ったら、飯ぐらい行っても良いですよ。」と綴られていた。

この、「飯ぐらい」って言葉が工場長らしくて好き。

さりげなく合わせるさ！

すっぽりハマリ椅子を、会社の駐車場にある、工場長の車の前に置いておいたよ。と言う私が出したメールの返事の中の一節。

嬉しかった。

願いが一つ叶った。

ご飯に行けなくても良いとさえ思った。

この言葉だけで充分だと…。

でも出来る事ならご飯食べに行きたいなあ。

私と一緒に居て、人目に付くのがイヤなら、現地集合現地解散の映

画鑑賞でも良い。

ちよつとだけで良いから、隣りに居たいと思ってしまった。

それから昨日寸志が出た。

諦めてた寸志。

お昼前に支給された。

一人ずつ名前が呼ばれて社長自らの手渡し。

がしかし、私の名前は呼ばれなかった。

ベテラン事務員さんが金庫から出す時、一番下にあったであろう私の封筒を出し忘れてたらしい。

ウケた。

DMでDSな私にはたまらない感動的な仕打ち。

「社長ので良いよ。」と言ったら、「俺のは無い。」と言って笑った。

金額は2万円。

予想以上だった。

だって出ないと思ってたから。

なんに遣おう…。

きつと子供達と、生活費に消えてしまつ。

ただどね、ご飯食べに行つたり、映画観るお金くらいはある！
気長に待とう。

工場長からお誘いがあるまで。

毎週火曜日を取っていたお休みを、木曜日に変更しよう。

工場長は木曜日にお休みを取る事が多いから。

火曜日は工場主任が良くお休みを取ってる。

工場主任が居なくても、不安は一つも無い。

でも工場長がお休みだと不安の塊になる。

工場長が居るだけで安心出来る。

今日は興津にある健康ランドに行つて来た。

旦那と娘と孫とね。

ゆっくりお風呂に浸かって、サウナに入って汗をかいて、天然の海水風呂に浸かってお昼寝して来た。

独りじゃなかったけど、不思議とリフレッシュ出来た。

前は共同浴場なんて行けなかった。

自立神経失調症が酷くて、細菌に弱く控えていたから。

でも今は大丈夫！

ちっちゃくておっきな幸せがいっぱいであ〜！

2010・7・21 晴れ心模様会社面倒くせえよ

クタクタの三連休だった。

娘はここぞとばかりに8時間勤務。

通勤時間を入れると10時間の孫守りになる。

先週の土曜日に2歳の誕生日を迎え、益々猛獣化して来ている。

疲れる。

可愛いけどヘトヘト…。

旦那は土曜日の早朝から浜松。

自分が企画したライブだってさ。

家族の平和も企画して欲しいよ。

ん？

してる…。

家族の平和企画してる！

だって旦那が居ないと家族は平和だもん。

嫁に行った娘の里帰り出産を拒むなんて…。

信じられないよ。

ヤツにとって家族って何？

考えた事あるのかなあ？

そんな事はどうでも良い。

それより同志達の有難さ！

何日も更新しなくても、毎日誰かが遊びに来てくれる。

こんなつまらない文章に会いに来てくれる。

凄く嬉しい！

だってね、アクセス数がゼロの日って無いんだよ。

これってね、凄く心強い！

ポツポツだけど、お気に入り登録してくれる心友も増える。

話下手で、誰からもあんまり理解されないから、凄く嬉しいんだよ。

アクセス数は、私の命の蝋燭に、蝋を足してくれる感じがする。

大事な足し蝋だから、大切にしたい。

恩返しは…

書き続ける事かな！

同志達にはさあ、いつも助けてもらってるのに、助けられなくてごめんね。

でも頑張るから！

ただどね、今日あまりにも会社の人間関係とか、咲子さんとか、おばさん達とかがイヤになってしまった。

下らない事であちこちでもめてバカみたい。

久しぶりに会社辞めたくなつた。

こんな時は工場長のカウンセリングが一番効く。

帰り際に訊いてみた「工場長は会社とか仕事とか、この会社の下らない人間とかがイヤになつたりする事ある？」って。

そしたら、「あるし、あつて当然だと思うよ。」って言うてくれた。

良かった。

私と同じ思いの人が、一人でも近くに居てくれると安心する。

そうそう…

昨日社長にお中元を渡した。

社長が普段吸ってる煙草を一箱だけ。

黄緑色のラッピング用なシフォンで出来た小さな巾着袋に入れて贈った。

寸志とは言え、今は出て当然の会社ではない。

きっと頑張っけて出してくれたに違いない。

感謝の気持ちを伝えたかった。

でもお喋りは下手。

だからラッピングに感謝を込めた。

社長には「いつもありがとう。」と告げた。

社長は「こんな身体に悪い物くれやがって、俺を殺す気か？」なんて言いながら、最後には照れ臭そうに「サンキュー！」だって。

私は口の悪い社長の優しさを知ってる。

苦悩も感じる。

だからこそ感謝が募る。

来年もお中元贈りたいから、社長にはまだまだ頑張ってもらわないと。

なんだかんだ言って、会社は好き。

仕事も好き。

でも事務員遊ばせてる会社は嫌い！

2010・7・26 晴れ心模様 壽結

24日の土曜日に、工場長の二人目の赤ちゃんが生まれた。

女の子。

死を背負いながら生きる、私達と同じ仲間の誕生。

私はそれを、工場主任への工場長からのメールで知った。

会社の仲間への一括送信。

そこには私のアドレスも名前も無かった。

工場長の携帯に、私は登録されてない。

そう思った。

送ったメールは即座に削除され、工場長が私宛てに送ったメールも、即座に消されているんだろうなあ。

寂しくなって、悲しくなって泣きそうだった。

その日は工場主任と主任のお兄ちゃんが誘ってくれた、「神人ライブ」

その後に、霊伝と言って、守護霊からのメッセージを伝えてくれる。

場所は、古びた田舎の公民館？みたいな感じの建物。

周りは田んぼとポツポツの民家。

場所が場所だけに何となく怪しげ。

そこで工場長の赤ちゃん誕生を知った。

私だけいつも除け者？

そんな事は無い！

工場長には、主任と出掛ける事を伝えてあったから…。

でも、そうでなくても、私のところにメールは来なかっただろう。

まあ良いさ。

そんな事は工場長の自由。

その霊伝でも、「人はそれぞれ、人を否定するな。それよりも前に、自分自身を否定するな。」って言われた。

「昨日までの貴女とは違う。今日貴女は生まれ変わった。」って。

「誰に遠慮する事なく、欲しいものを求めよ。縁ある出会いはまだまだ沢山ある。」ってね。

どうやら私は私で良いらしい。

「これからは、如何に自分自身を楽しむか。如何に生かすか。それ

を考えて日々暮らす様になる。「って。

そうなんだよね。

なんでも楽しもう！

そしてふと思った。

日々何事も無く、幸せに暮らす人達は、もしかして自分の幸せに気が付いてないのかもって。

だってさあ

辛い事とか悲しい事とかがあるから、楽しいとか嬉しいが解るんじゃないかな？って。

私から見て幸せな人達は、もしかして不幸かも？

なんて思ったりした。

私はね、工場長には悪いけど、工場長だけは信用してる。

工場長が私を省いた事にも、何か意味があるんだろう。

いつかきつと、飯ぐらいは付き合ってくれさ！

そう信じよう。

待つのは慣れてる。

忘れられちゃうのにも慣れてる。

悲しい事には慣れてるけど、嬉しい事には慣れてないんだよね。

昨日から長女が里帰り出産で帰って来てる。

予定日は九月。

ヒジョーににぎやか。

はっきり言えば五月蠅い。

でもね、家族が揃っていると安心する。

話し目茶苦茶でごめんね。

解っていないがも、はぶちはやっぱり寂しいよ。

今夜は夜風が涼しい…。

後で徘徊でもするかな。

2010・7・27 晴れ心模様誤解

誤解だった。

工場長に対する憶測は、全て誤解だった。

夕べ徘徊中にメールが来たんだもん！

ごめんね工場長。

誰かに人格交代される前に、私が私で居られるうちにとっとと帰宅。

嬉しかった。

嬉しくて嬉しくて嬉し過ぎて、返信に一時間も掛かった。

あの時間に返信して悪かったかなあ。

確か0時近かった。

怒ってるかなあ…。

毎朝起きて、記憶がはつきりすると、毎朝恋に落ちる。

一番最初に想うのが工場長だもん。

いい歳こいて、みっともないのは解ってるよ。

でも好きなんだよね。

工場長の存在自体を愛してる。

工場長は私にとっては全てが完璧！

工場長に昨日、24日の事で「主任の何を確かめたかったの？」って訊かれた。

主任を確かめたかったんじゃない。

主任がハマってる「神人さん」て人と、以前視てもらった霊能師が本物かどうかを確かめたかった。

少しでも重なればどちらも信じる事が出来る。

偽者なら主任にそれとなく教えてあげたいとも思ったから。

でも視る基準が違ってた。

「神人さん」は相談者の守護霊が告げる未来。

霊能師は、名前から視る過去と現在。

重なる訳がない。

それと…

私は神様が好き。

だから神様を語ってお金儲けをする人が嫌い。

でも霊能師は、亡くなった私の母親の好物を当て、「神人さん」は私の心を当てた。

どちらも認めようと思う。

そして完結。

私はもう霊能師と「神人さん」に訊きたい事は無い。

後は、信じたい人と私だけを信じて生きる。

だけど恋に狂ってはいない。

穏やかに、絆を深めたい。

辛い現状に屈せず、先に在る希望を目指す仲間として。

私ね、工場長とだったら何でも出来るよ。

もう他の人に深く関わるのはよそう。

私は工場長だけを見て居よう。

少しは焼きもち妬くよ。

でも束縛はしない。

奥さんじゃないし。

見返りなんて無縁だし！

咲子さんと社長の息子みたいにはなりたくないなあ。

でもさ、本当に愛してたら、何があるうと愛は消えないよね。

それが人に咎められる愛情なら尚の事。

サヨナラ言われて恨むのは…

私には理解出来ない。

だんだん私の恋愛模様になって来ちゃったね。

なんか恥ずかしいや…。

今は咲子さんより工場長を見て居たいなあ。

工場長に愛されたいから、私は私を磨き、工場長が笑える様に頑張る。

それくらいの事しか出来ないから。

ご飯を作る事も、身の回りの世話や、健康管理なんて出来ないからね。

ただ、安らぎをあげたい…。

私よりも、砕けた工場長の心に…。

咲子さんは、何故あんなに社長の息子を恨むんだろう？

嫌われるのを承知で、何故あそこまで立ち入り、恨み節を炸裂させるんだろう？

きっと私にも話してない心模様が、心の根底にあるんだろう。

それって忘れるの難しいのかなあ？

きっと私の「恐怖」と同じなのかも知れないね。

私は岩田さんに対して恨みは無い。

精神病になって開眼した事も沢山あり、むしろ感謝している。

だけど恐怖だけは消えない。

岩田さんに対する恐怖と、岩田さんがメインで居る作業場への恐怖
…。

ホントは機械の周りに近付くのも怖い…。

でもそれじゃ仕事にならないし、その作業には就けないって言うてくれた工場長を信じるしかない。

咲子さんにはきっと、信じられる仲間が居ないのかも。

でもあの性格じゃ的も多い筈。

あっちこっちに地雷を落とし、踏んだヤツを恨む。

運悪く踏んだヤツは本当に運の悪いヤツになる。

昨日も、入った注文がすぐキャンセルになり、その理由を社長の息子が知ってる筈なのに説明しない！と言って怒り狂っていた。

果たしてそこまでの説明責任が、社長の息子にあるのだろうか？

知りたいなら訊けば良いのにそれはしない。

訊かないなら言わないよ。

面倒くせえ〜もん！

その後の言葉に極寒の納涼を感じた。

「腹わた引っ張り出してやりたい！」

「腹わた」って、私の中じゃおばさんや仁侠の方々が使う言葉だよ。

私、右翼だった時でさえ、そんな言葉使わなかった。

「腹わた」って言葉…、イケてないもん！

いくつになっても「女」が使う言葉じゃない。

何故それだけの事でそうしたくなるんだろう？

まあ良い。

人は人。

でも咲子さんのあの感情は、女子力を下げ、おばさん化を加速させ、魂を濁らせ、確実に心を砕く。

それが咲子さんにとって、楽なら仕方ない。

否定はしないけど、アラサーの時期を、憎しみで過ごすのは勿体ない気がする。

私とは言えば、もう良いだろうけど工場長のお陰でめっちゃ余裕。

「仲間」って言うてくれた。

その言葉は私の心の鎧となり、私の心を守ってくれてる。

だから物凄い余裕。

言葉は優しさを贈る為のもの。

私は嫌いなヤツにでも、言葉には優しさを乗せる。

でもそれは、私の魂と心を守る為。

人を嫌うのは私の勝手にその人に責任は無い。

前は人を嫌う自分が嫌いだったけど、今は好き。

だって人間だもん！

嫌いなヤツが居て当然！

って思える自分が今は好き。

でもね、本当に嫌いな人って居ないかも…。

今日はお休みだから、本当に嫌いなヤツが居るか考えてみる！

暇なんだよね。

えへへ…。

2010・7・31 晴れ心模様既に夏バテ

工場長！

涼しいところで一緒にお昼寝しようぜ！

そんな気分の今日のなう。

さてさて考えてみた。

本当に嫌いな人は居るか否か！

居なかった。

その時々で感情で、キライって思う人は居るけど、見る度に嫌悪する人とか、四六時中嫌いな人なんて居なかった。

でもそれってみんなそうじゃないの？

違うか？

咲子さんは四六時中社長の息子を恨んでる。

一番質の悪い愛憎ってヤツね。

咲子さんは、みんなの私事情を一番に知らされないと、面白くないらしい。

工場長の奥さんの妊娠も、妊娠7カ月頃に知ったらしく、ムツとし

ていたとか…。

私が見つけたのなんてもっと遅いよ。

またハブチかと思って寂しかったけど、ムツとはしなかった。

普段仲の悪い工場長と奥さんが、子作りするとは思わなかったらしい。

人ん家の事、ほっとけ！だよ。

仲が悪くても、嫁さんにもう一人欲しいと言われたら、相当な理由が無ければ普通は断れない。

立たないとか、エイズとかさ…。

それに子供は幸せの種だし。

待てよ…。

工場長、咲子さんと何かしたのか？

いやいや、そんなアホじゃない。

そうになると、咲子さんの感情は尋常じゃない。

そう言えば「会社みんなは私の虜。」と豪語していたし。

怖い。

すぐ側で観られる最高のサイコサスペンスホラー！

ねえネエ！

最高とサイコ引っ掛けたの解った？

な〜んてね。

あのね…

私本当はバナナマンの日村さん嫌い。

人間的には面白いと思うし嫌いじゃないけど、外見が生理的にダメ。

真っ白い肌にぴかぴかのぺったりした海苔みたいな黒髪。

何故か鳥肌が立つ。

おデブさんが嫌いな訳じゃない。

マツコデラックスさん大好きだもん。

中途半端なおデブさんが嫌いな訳でもない。

ブラマヨの小杉さん平気だもん。

情動って面白いね！

昨日は試練の日だった。

午前中おばちゃんが私を含めて4人しか居なかった。

おまけに工場長も居ない。

きつと奥さんと赤ちゃんが退院だったと思う。

仕事になるのだろうか？

案の定機械は不調。

工場主任の見事な采配で、その機械には私と岩田さんともう一人のおばちゃんが配置された。

頑張ったよ。

10時のお手洗い休憩から、昨日いっぱい血尿出しながらね。

お昼で一人おばちゃんが帰ったので、午後はその機械に詳しいおばちゃんが、お休みなのに助っ人に来てくれたけどダメ。

社長の息子が工場長に何度も電話してたけど、結局 give up で工場長も来た。

出荷分だけでもと、里帰り出産で帰って来てる長女に子守りを頼み、残業しようと思ったけどラ・フランスだったみたいで帰された。

ラ・フランスは洋梨。

つまり用無しって事さ。

それが社長の息子の気遣いか？

私は気遣いだと考える事にした。

だから心は碎けてない！

工場長…

ご機嫌悪かったなあ。

壊したの私じゃないよ。

呼んだのも私じゃない。

まあ良い。休日呼び出されたら、誰でもご機嫌悪くなるぞ。

まして今日は棚卸しで会社休みじゃないしね。

私は私の休日を過ごそう！

私らしく！

もう半月近く投稿してないのに…

アクセス数がゼロになるところか、一桁になる日も無かった。

ありがとうね同志達。

何をしてたかって？

忙しくプラトニッククラブに浸ってた。

工場長にメールを送っても、返事が無いのは当たり前。

でもね、時々くれる返事はね、物凄く哲学的。

それも私の好きな分野。

生と死、フロイトで言うならエロスとタナトス。

ぐうの音も出さず諭される。

納得せざるを得ない哲学的な返事。

おそらく普段は見せない脳みその裏側は、とてつもなく頭が良いに
違いない。

私は頑固者。

その私を納得させる工場長は凄い！

尊敬以外の何も無い。

なんてのは表向き。

本当は愛して止まない存在。

でも言っちゃいけないの。

言ったら私達の関係が壊れてしまう？

それなら今のままで良い。

愛されなくて良い。

だけど密かに愛するの。

でもね、たまには優しい返事が欲しい。

いつだって私は構わない。

何時だって良いのにさ。

たまには心を分けて頂戴よ工場長。

と言っても届くわけないよね。

会社は明日から夏休み。

私は今日から夏休み。

会いたかった。

工場長に会って声を聴いて、匂いをクンクンしたかった。

でもね、良い。

生きててくれればそれで良い。

「俺の言う事は絶対なんだよ！」と叫び、娘に安全靴を投げる旦那を持つと、本当に愛せる人の存在は生きる希望になる。

勿論同志達もね。

RADWIMPSの曲に「心臓」ってのがあんだけど、良かったら聴いてみて。

私の工場長への気持ちそのものだから。

会社では話したいと思っただらいけないのかなあ？

もしも二人きりになれる時間があつたなら、いっぱい話そう、いっぱい話してもらおう。

それがね、今の私の最大の夢。

好きな人は居ないとダメ。

例え叶わぬ恋でもね…。

あのね…

生と死が性と死になってたから書き直した。

RADWIMPSもカタカナからかっこつけて書き直した。

えへへ。ごめんね。

私は旦那に悪い事をしてしまったかも知れない。

私は旦那の事を、愛していたから結婚したんじゃない。

好きだったから。

好きだったし妊娠したから。

旦那の前に、高校を卒業したら結婚するはずだった人が居た。

お腹に赤ちゃんも居た。

右翼の幹部だった人。

目の前で殺されちゃった。

その時流産。

愛してた。物凄く愛してた。

初めて付き合った人じゃなかったけど、海より深く愛してた。

そんなこんなで裏社会に嫌気が差し、お日様の下で平凡を装う事を決めた。

そんな時に出会ったのが今の旦那。

尽くしたよ。

尽くし方は教え込まれたからね。

今だって尽くしてるよ。

だけど愛してはいない。

今はね、その人と同じくらい工場長を愛してる。

結婚してからの私の男関係は酷かった。幼児期のトラウマもあったけど、それだけじゃない事にさつき気付いた。

旦那が私を人としてではなく、自分の所有物として執着しているだけと知った時、私は私の存在を誰かに認めて欲しかったんだと…。馬鹿な女だった。

身体を与えれば、期待もしてないのに、驚く程の見返りがあった。

でもそんなのは関係無かった。

お金で買える物に興味は無かった。

私を人として認めて欲しかった。

今はね、私が私の存在を認めてる。

宇宙で唯一無二の存在として、私が私を認めてる。

だから自分が一番大事。

どうでも良いヤツになんか触らせられない。

まして愛してる人が居るのに…。

旦那はね、ちゃんとして言ったら変だけど、彼女が居る。

だから私の身体はフリー。

普段は欲情も無い。

でも工場長の匂いには堪らず時々欲情する。

あの匂いは罪作りだよ。

私にとってだけかも知れないけどさ。

これって全部運命なの？

初めから決まってた事？

それならそれで仕方ない。

私はこの運命を楽しむ！

イヤな事の方が多いけど、たまにある良い事は、とてつもなく良い事だからさ！

怯む事も、逃げる事も、諦める事も、卑屈になる事もせず、私は私

の運命を楽しむ。

始まってしまったから。

2010・8・18 晴れ心模様つたる

暑い。日々暑い。熱中症？毎日それとの戦いだよ。

うちにはエアコンなんて文明の利器は無い。

この暑さを扇風機で乗り切る。

三交代勤務の旦那は、家に居る時間は家に居ず、ネカフェで避暑。

まあその方が家族は平和。

明日はお休み。

予定があるけど、相手のある予定は未定と同じ。

キャンセルされたら、一人優雅にエジプト展に行こう。

キャンセルされなかったらフルコースを楽しもう！

どっちにしても良い休日になる。

あまりの暑さにぼちがダウン寸前になった。

ふさふさだったお尻の毛を切った。

見事な虎刈り！

しかしぼちはそれから元気復活。

良かった。

そうそう…。

忙しい人と何かを予定した時は、キャンセルがあった時用の、予定を組むと良い。

たぶんそれはキャンセルではなく延期だし。

ガツカリせずにその日を過ごす為の計画。

次の予定まで楽しみが延びる。

その相手が工場長なら良いんだけど…。

私と工場長の関係は、精神性と士気を高め合う同志。

お互い切磋琢磨しながら、お互いの運命をどう生きるか。

その士気を高め合う。

適度な距離感はあるけれど、自分を晒け出せるのは工場長だけ。

年下なのに、全くそれを感じさせない知恵者。

工場長の素っ気なさは、私の暴走を止めるのに必要。

ゆっくり今の関係を維持して行こうと思う。

目に見える、唯一の同志だからな。

大切にしたい…。

2010・8・19 晴れ曇り心模様とびきりhappy

忙しい親友とのランデブーは、幸せな事に実行されました。

疲れてるみたいだから遠慮したんだけど、お外に出て来てくれた。

お茶でもと思ったのに、この町にはそんな洒落たお店無かった。

散々走った拳句に行き着いたのはファミレス。

私は充分過ぎる程楽しくて幸せだったけど、親友は相当疲れたみたい。

ごめんね…。

エジプト展は行かなかった。

なんか居そうで怖くなっちゃった。

そう…

見えるとちよつと怖いモノ

最近ね、ちよつとした罪悪感が解消された。

大好きな工場長は35歳、私は今年46歳になるらしい。

11歳年下。押し倒したら犯罪になる？

なんて考えたりして…。

ところが！

今出産を控え里帰りしている長女が、私の罪悪感を払拭する話しをしてくれた。

長女の旦那が勤めるスタンドの店長も35歳、そして奥様は48歳だと。

なんだ…有りか！と。

しかも奥様大好きで、仕事が終わると速攻帰るらしい。

犯罪では無いかも。

男と女なんて歳じゃないよね。

なんて勝手に自己弁護。

そうだよね。

韓流スターに夢中になるおば様達だって、対象よりうんと年上だもん。

工場長は、私にとってはスターなのかも。

手が届きそうで届かない。

届いたかと思うとかわされちゃう。

そこがまた堪らなくそそられる。

本当に愛しい。

でもね、この歳で誰かを愛せるなんて幸せな事だと思っ。

女性ホルモンの分泌にも良いらしい。

40代から女性は成熟するんだって。

でも熟女って言わないでね。

腐る一歩手前みたいでやだからさ。

だって私腐らないもん！

ずっと今のまま。

今の心のままで逝く…。

そして当分は、お空に居よう。

2010・8・26 晴れ心模様何故？

工場長が、私とのメールのやり取りを嫁に咎められて、ぶちキレられたらしい。

工場長の携帯を勝手に見た挙句のぶちキレ。

この人は自分に非がある事を承知している。

だから必死で工場長の非を探してる。

自分の非を棚に上げる為に。

工場長は嫁の両親と同居。

嫁が言い付け、その両親からも白い目で見られていると言っ。

悪い事はしてない。

何もしてない。

ただ、会社のおばちゃん達の名前が入っていたので、工場長は咲子さんに見られた時の用心にと、メールを削除していただけ。

この嫁親子…。

最悪の人種。

嫁が作った借金を、工場長の親に肩代わりしてもらい、工場長はそ

のお金を毎月返してる。

何が不服なんだろう？

そんなに自分が優位に立ちたいのか？

私から見ればスピッツの牽制泣きにしか見えない。

ただキャンキャン吠えるおバカ。

スピッツ飼ってる同志が居たらごめんね。

このスピッツは、小学生の私を不登校にしたスピッツの事だからね。

お母さんのスリッパパンチで玉砕されたけどさ。

でもね、何故私だけダメなの？

咲子さんだって、ベテラン事務員さんだって、工場長にメールしてるよ。

どうして私だけ咎められるの？

怪しいと思うなら、直接私に訊けば良いのに。

そんな度胸は無いらしい。

直接来たら受けて立つのに。

修羅場なんて、何度も経験してる。

やっぱりときつぱりと、正々堂々と、工場長の潔白を証明するのに私に確かめれば、工場長の疑いは晴れる。

晴れては困るから私には訊いて来ない。

ずるいバカ女。

この人はきつと、結婚相手は工場長でなくても良かったんだと思う。誰でも良かったんだと思う。

でも工場長は7年間付き合った責任として結婚を決めた。

7年間付き合ってみて、とても私の手には負えません。どうかもつと、立派な人を見付けて下さい。って、責任を取る選択肢もあったの…。

工場長は逃げなかった。

でも嫁の借金事件の時に、嫁と嫁の両親の本性を見たって言った。最悪の親子だと。

でもさあ、何故私だけダメなの？

幸せはいつも誰かに壊される。

でもね、残念な事に、工場長との仲間としての絆は、以前よりも深

まった感じ。

幸せは、自分で見付けて自分で感じるモノ。

私には私なりの幸せがあった！

負けるもんか！

他人とは競争しないよ。

価値観とか、生活環境とかが違うから、勝負になんかならないし、する価値も無い。

私が勝負するのは自分。

自分と真っ向勝負する！

ネガティブ風には絶対に負けない！

常に前を向いて、目標目指して歩む。

目標はね…。

自分の人生に納得して、誇りを持って死を迎える事。

だから最期まで、ボケてなんて居られない。

常に自分に刺激を与えて、高みへと到達出来るように頑張らないと！

工場長はね、お互いを高め合って行ける仲間。

ただそれだけ…。

今日は調整休。

唯一の女友達とランチ。

でも…

この事は話さない。

こんな事だけど、工場長にとっては災難だろうけど、私にとっては大切な大切な、優しい痛みだから…ら。

工場長の嫁は相変わらず工場長を責めるらしいけど、私には直接交渉して来ない。

とんだ負け犬の遠吠えでしかない事を、この嫁は何故認めないのか…？

それが女としての強さ？

嫁としての強さ？

私は違うと思うなあ。

思春期真っ只中の、高校生の私が教え込まれた女の強さとは…。

自分の大切なモノを守る時に、発揮する力だと。

例えば大切な人や、自分の命。女の強さとは、お金で買えないモノを守る為の強さだと。

もう一つは、許す強さ。

自分の愛する人が犯した過ちを、許すのも強さだと。

要するに、女の強さって愛なんだよね。

今解った…。

母性在つての強さなんだ…。

もし工場長の嫁が、私にコンタクトを取って来たら、私は全力で工場長を守るよ。

しかも嫁の心をこれ以上荒らさない様にね。

一応心理カウンセラーだからさ。

嫁の心理はもう分析出来てるし…。

そしてね、私気付いてしまったの。

この世に当たり前の事なんて一つも無いって事！

「そんなの当たり前だよ。」って言葉はもう使えない。

その当たり前に確証なんてないから。

蚊に刺されて痒いのは当たり前？

何故当たり前なのか？

地球の存在自体が当たり前じゃないのに。

大宇宙に感謝なのに。

目に見えるもの全てに、目に見えないもの全てに、触れられるもの全てに、心に感じるもの全てに自分の五感全てに感謝。

最後は、そう気付いた自分自身に感謝。

誰かに愛してもらったのだから、当たり前じゃないんだよ。

旦那様や奥様や彼氏や彼女だって、ずっと側に居るとは限らない。

この世に永遠なんて無いんだから。

側に居て欲しい、居たいと思うなら、お相手の愛情に胡座なんてかないで、愛される努力をしないとね。

相手が何を望んでいるか、それを察知しつつ、表面的には、重荷にならない程度の愛情を注いでさ。

尚且つ、相手がくれる、些細な愛情をも見逃さずだよ。

だいたい当たり前の幸せって何なのか解らない。

幸せに当たり前なんて無い！

当たり前の幸せも、何かあれば一瞬で吹っ飛ぶのに。

そんなの当たり前なんかじゃない。

私ね、時々人も物も微粒子で出来てる様に見える時がある。

そんな時はね、そつと確かめるの。

人にも物にも優しく触れて。

存在を確かめてた。

これからは、感謝もしないとね。

益々殺生が出来なくなる。

今だって無駄な殺生はしてないよ。

意識的には虫一匹だって殺してない。

でも殺生に無駄もへったくれも無い。

殺生自体が無駄な事。

害虫は、お外に導き出せば良い。

蜘蛛もムカデもゴキちゃんも、割りと言う事を聞くんだよ。

仲良くやって行こう。

命に限りあるもの同志。

うちね、蜘蛛さんのお陰でゴキちゃんは居ない。

それなりに上手くやってる。

虫もきつと、必要だから在るんだらう。

みんな必要だから在るんだよ。

みんな一人一人がね。

そして…お気に入り登録してくれた勇気ある同志、ありがとね！

2010・9・4 晴れ心模様弱音を吐きたくなった

8月28日(土) 22:40

二人目の孫が生まれた。

3838g54cmの大きな毛まみれの女の子。

大きくて難産。赤ちゃんは胎便を飲んだとかで、即座に小児科入院。

あゝあゝ。

お誕生日が終わってしまった。

お誕生日の内に投稿したかったのに…。

忙しいが過ぎる。

全部子供達の事。孫達の事。

お誕生日でさえ時間に置いて行かれた。

まあ良い。

これが運命ならば受け入れよう。

もう少しすればきつと落ち着く。

頑張れ自分！

うん！頑張る自分！

その娘と孫は9月2日に退院。

そしてその前日の真夜中に旦那が入院。

アホの極地。

週末毎に泊まりで出掛け、先週は夜勤で昼寝はネカフエ。

とうとう体力の限界か？

水曜日の23：40頃旦那から電話。

「苦しくて課長に許可を取ったから会社に救急車を呼ぶ。」と。

あまりの元気の良さに「誰が？」と訊いてしまった。

「俺が」

狐につままれた感じのまま寝て、朝起きると夜中の2時頃に「入院」とだけのメール。

何処の病院かも、症状も記されていない。

ブチ切れた…。

容体ぐらい記せ！とメールを送ったら電話が来た。

風邪気味は風邪気味で微熱があつたのは知ってたけど、夜勤は休めないとかで出勤した。

夜中に熱が上がると同時に血圧もあがったらしく、それに伴う胸痛だとか。

あと炎症反応が強いので、その数値が下がるまで入院。だと。

神様が夏休みをくれた！

そう思ったけど、ちょっと違う。

心は楽だけど、二人の孫と、三人の子供と、アホな旦那の世話に追われる日々。

土日は夜遊び！なんて一瞬思ったけど、工場長の顔がチラついてやめた。

そんな体力も無いし…。

整体行きたいくらい身体が痛い。

でも触られたくない。

弱音を吐きたい。

「疲れた」って解ってくれる人に言いたい。

趣味の妄想で工場長に言おうか…。

今回は、心より身体がグロッキーだよ…。

2010・9・16 雨心模様新たなる目標！

私ね、大学行く！

県立大学の夜間主コース。

そこの法学部行ってくつて決めたから行く！

またかよ……。つてため息つかれそうだけど、工場長も通った夜学。

でもね、工場長の後を追いたいからじゃないよ。

少しはあるかなあ…？

あのね、物凄くお勉強をさせてあげたくなった。

私の脳にね。

だってお勉強したいって言ってるんだもん。

もっと知識が欲しいって言ってるんだもん。

私にとつても良い刺激になるだろうし。

いくつになつたつて、可能性は無限大！

私はその可能性を自分で潰したくない。

今はね、まだ環境が整わないからちょっと無理だけど。

ちゃんと通って卒業したいから、身辺整えてから臨む！

凄く楽しみ！

目標が出来ると頑張れるし！

珍しく旦那も賛成してくれたし。

「お金貯めて行きなさい。」って！流石守銭奴！

貯めるさ！貯めてやるさ！

これがね、新たなる決心。

話しは変わって、先週の土曜日から顔が腫れてる。

会社のおばちゃんに見せたら「あら！あんたおたふく？」と言われて大爆笑。

マジウケしてしまった。

昨日会社を午後半休して歯医者へ。

疲労から来る歯茎の腫れ？免疫力が落ちると弱いところに症状が出るとか。

とりあえず化膿止めを貰い、休息を勧められた。

休んだら家族を食べさせて行けない。

相変わらず旦那は生活費を1円もくれないからね。

その代わりに文句はたっぷりくれるけど。

ふと、精神通院の自立支援医療受給者証が目に入った。

燦然と輝く「重度かつ継続」の文字。

どこが重度じゃ〜!と思いつつも…。

自己負担上限額月額10,000円の文字発見!

って事は、入院しても10,000円って事?

は〜ん…。

なんて考えたのも束の間。

私が入院したら娘も働けなくなる。

普段は私が見てる、2歳になったばかりの、自分の娘の世話をしなくてはならないからね。

良く考えたら、私は頑張ってる。

三交代の旦那に合わせ、早番の時は朝5時に起きて食事を作り送り出し、中番の時は夜中0時過ぎに帰って来る旦那を待ち、食事を出す。

日々その間に、息子のお弁当を作り、仕事もし、洗濯以外の家事をこなし、そしてエイリアンの子守。

2歳児はエイリアンだ。

パペピプ言葉を話し、突発的な動きをする。

何度頭突きを食らった事か…。

でも可愛い。

私と孫にしか解らない言葉の数々。

娘は孫の宇宙語を理解しようとしない。

そんなこんなで私の代わりは居ない。

旦那がぶっ倒れても、勤め先が大っきいから保証もあるし、旦那にはン百万のへそくりもある。

娘がぶっ倒れても孫は私が居れば大丈夫だし、娘がうちに入れてい
る月20,000円の食費が入らなくても何とかやって行ける。

私**が**ぶっ倒れたら…

全てが止まる。

でも実際は何とかなるんだろうけどね。

そう考えるとモチベーションが下がるし。

頑張らないと！

自分の中心に在るであろう、しなやかで強い芯に頼りながら、ゆる
ゆる頑張る。

しなやかで強い芯は、何があっても折れない。

でも融通は利く。

だけど自分で決めた事は意地でも通す。

しかも表面上はさりげなくね。

後で時間があつたら、咲子さんの痛い勘違いについて書くことと思う。

それから解けた恨みの謎についてもね。

今日は会社お休み。

ちょっと眠りたい…。

2010・10・2 晴れ心模様腫れのち粉々

ごめんね。

色々あり過ぎて書けないよ。

それなのに、様子を見に来てくれる同志達。

本当にありがとう。

なんかね、何かをするのが怖くなっちゃったよ。

何をしてもしも裏目に出ちゃうし、私だけが拒絶されてるような感じだし。

毎日明日が見えないもの。

遠くに行きたい。

モルジブとかの綺麗な海の傍に行きたい。

寝たい時に寝て、起きたい時に起きて、お腹が空いたらご飯を食べる。

BGMは波の音と小鳥の囀りだけ。

ごめんね同志達。

なんか疲れちゃったよ。

頑張っ て立ち上がるからな、もっちゃん、と待っててね。

頑張るから…。

2010・10・15腫れ心模様まだグシャグシャだけど区切りだから

歯車が狂ったかのように、まだ自分を見失ってる。その間に息子は車の免許を取り、しかもオートマ限定じゃない方。

おまけに就職まで内定した。

現金輸送のドライバー。

襲撃は食らっても良いけど、死なないで欲しい。

最近記憶が保たない。

忘れたいのに思い出せない。

そんな感じの事がいっぱいある気がする。

朝起きてからずっと、マレーバクの様子のミニ豚が足元に居る。

会社に行っても居る。

玲子と名乗るお姉さんが、毎晩やって来ては私を責める。

あんた誰なんだよ！

叫ぶと消える。

私絶対今頭おかしい。

うっんと落ち込んだら立ち直るからね。

何日も書かないのに、様子を見に来てくれてありがとうね。

私は今、同志達が居るから生きてる。

ここに来てから丸一年経った。

一度終わりにするね。

みんな本当にありがとう。

今夜からね、また新しく書き始める。

最初のうちは、日記みたいにその日にあった事とか、感じた事とか書いてみようかな。

書きながら傷を癒そうと思う。

「魂のリセット」の方は完結する。

良かったらまた遊びに来てね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3013i/>

精神病だからって甘く見るなよ。

2010年10月18日09時27分発行